

奈良市老人福祉計画及び第8期介護保険事業計画策定のための

高齢者

日常生活圏域二一ズ調査

・在宅介護実態調査

【結果報告書】

令和2年11月

奈良市

目 次

日常生活圏域二一ズ調査

I	調査の概要	1
1.	調査目的	1
2.	調査対象	1
3.	調査期間と調査方法	1
4.	回収結果	1
5.	報告書の見方	1
II	調査の結果	2
1.	基本的事項	2
(1)	記入者	2
(2)	性別	2
(3)	年齢	3
(4)	要介護状態	3
(5)	生活圏域	4
2.	家族や生活状況	5
(1)	家族構成	5
(2)	介護・介助の必要性	6
(3)	介護・介助の状況	7
(4)	現在の暮らしの経済状況	11
(5)	住居形態	11
3.	からだを動かすことについて	12
(1)	階段を手すりや壁をつかわずに昇っているか	12
(2)	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか	12
(3)	15分位続けて歩いているか	12
(4)	過去1年間に転んだ経験	13
(5)	転倒に対する不安の大きさ	13
(6)	外出頻度	13
(7)	昨年と比べた外出回数の減り具合	14
(8)	外出を控えているか	14
(9)	外出する際の移動手段	16
4.	食えることについて	17
(1)	BMI判定	17
(2)	半年前に比べて固いものが食べにくくなったか	17
(3)	お茶や汁物等でむせることがあるか	18
(4)	口の渇きが気になるか	18
(5)	歯磨きを毎日しているか	18

(6) 歯の数と入れ歯の利用状況	19
(7) 噛み合わせは良いか	19
(8) 6か月間で2～3 kg以上の体重減少があったか	20
(9) 共食頻度	20
5. 毎日の生活について	21
(1) 物忘れが多いと感じるか	21
(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか	21
(3) 今日が何月何日かわからない時があるか	21
(4) バスや電車を使って1人で外出しているか	22
(5) 自分で食品・日用品の買物をしているか	22
(6) 自分で食事の用意をしているか	22
(7) 自分で請求書の支払いをしているか	23
(8) 自分で預貯金の出し入れをしているか	23
(9) 年金などの書類が書けるか	23
(10) 新聞を読んでいるか	24
(11) 本や雑誌を読んでいるか	24
(12) 健康についての記事や番組に関心があるか	24
(13) 友人の家を訪ねているか	25
(14) 家族や友人の相談にのっているか	25
(15) 病人を見舞うことができるか	25
(16) 若い人に自分から話しかけることがあるか	26
(17) 趣味はあるか	26
(18) 生きがいはあるか	26
6. 地域での活動について	27
(1) 会・グループ等の参加頻度	27
(2) 地域づくり活動の参加者としての参加意向	30
(3) 地域づくり活動の企画・運営としての参加意向	30
(4) 福祉にかかわる相談者の認知度	31
7. たすけあいについて	33
(1) 心配事や愚痴を聞いてくれる相手	33
(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる相手	34
(3) 病気で数日間寝込んだときに看病や世話をしてくれる相手	35
(4) 看病や世話をしてあげる相手	36
(5) 家族や友人・知人以外の相談相手	37
(6) 友人・知人と会う頻度	37
(7) 1か月間で友人・知人に会った人数	38
(8) よく会う友人・知人との関係	38
(9) 過去1年間での身のまわりの困りごとを助けられたことはあるか	39
(10) たすけあいとしてあれば良いと思うこと	41
8. 健康について	42
(1) 現在の健康状態	42

(2) 現在の幸福度	43
(3) 気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったか	44
(4) 物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがあるか	44
(5) 飲酒習慣	45
(6) 喫煙習慣	46
(7) 現在治療中、または後遺症のある病気	47
(8) 市で行っている各種教室や講座の情報の入手方法	49
(9) かかりつけ医師・歯科医師・薬剤師（薬局）の状況	50
9. 認知症にかかる相談窓口の把握について	51
(1) 認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人がいるか	51
(2) 認知症に関する相談窓口	52
10. 自身の意思決定について	53
(1) 将来の医療や介護などについての身近な人との話し合い	53
(2) 成年後見制度の認知度	55
(3) 支援や介護が必要になっても安心して暮らすために必要なこと	56
11. 運動機能、身体機能等	57
(1) 運動器	58
(2) 閉じこもり	60
(3) 転倒	61
(4) 栄養	63
(5) 口腔	64
(6) 認知症	66
(7) うつ	67
(8) 虚弱	69
(9) 生活機能の低下者	71
12. 高次の日常生活機能	72
(1) 手段的自立度（IADL）	73
(2) 知的能動性	74
(3) 社会的役割	76

在宅介護実態調査

I 調査の概要	79
1. 調査目的	79
2. 調査対象	79
3. 調査期間と調査方法	79
4. 回収結果	79
5. 報告書の見方	79

Ⅱ 調査の結果	80
1. 基本的事項	80
(1) 記入者	80
(2) 性別	80
(3) 年齢	81
(4) 要介護状態	81
(5) 生活圏域	82
2. 自身のことについて	83
(1) 家族構成	83
(2) 傷病	84
(3) 訪問診療の利用状況	86
3. 必要な介護やサービスの利用について	87
(1) 介護保険サービスの利用状況	87
(1) -①介護保険サービスを利用していない理由	88
(2) 施設等への入所・入居の検討状況	90
(3) 利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービス	91
(4) 在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス	93
(5) 家族・親族からの介護の頻度	95
4. 主な介護者について	96
(1) 主な介護者の続柄	96
(2) 主な介護者の性別	97
(3) 主な介護者の年齢	98
(4) 主な介護者の行っている介護等	99
(5) 不安に感じる介護等	101
5. 主な介護者の就労について	103
(1) 主な介護者の就労形態	103
(1) -①介護をするにあたっての働き方の調整の有無	104
(1) -②仕事と介護の両立に向けた勤め先からの支援への希望	106
(1) -③今後の就労の継続に対する考え	108
(2) 介護を理由に仕事を辞めた家族・親族の有無	109
(2) -①退職・転職の最も大きな理由	111
(2) -②再就職・復職の状況	113

資料（調査票）

1. 日常生活圏域ニーズ調査	115
2. 在宅介護実態調査	127

日常生活圏域二一ズ調査

I 調査の概要

1. 調査目的

この調査は、地域の高齢者が住みなれた地域でいきいきと暮らせる地域包括ケアシステムの構築を目指した『奈良市老人福祉計画及び第8期介護保険事業計画』を策定するため、日常生活の様子や健康状態などをたずね、それぞれの実態やニーズなどを把握し、計画策定の基礎資料とするために実施したものです。

2. 調査対象

- ・市内に居住する65歳以上の要介護1～5以外の一般高齢者及び要支援者 6,500人

3. 調査期間と調査方法

- ・調査期間：令和2年6月18日（木）～令和2年7月3日（金）
- ・調査方法：郵送による発送、回収

4. 回収結果

配布数	回収数	無効数	有効回答数	有効回答率
6,500	4,607	1	4,606	70.9%

5. 報告書の見方

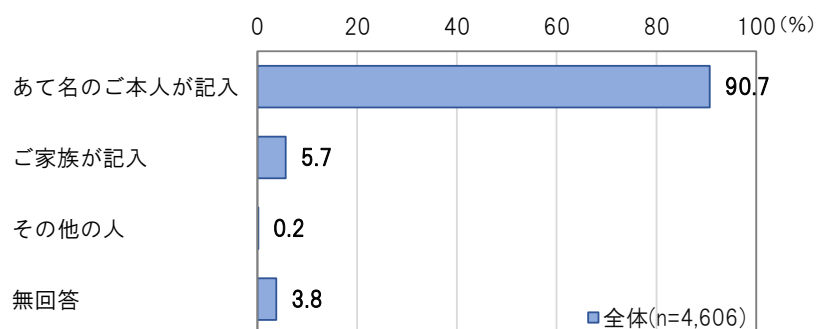
- (1) 回答は各設問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で示しています。小数点第2位を四捨五入しているため、比率の合計が総数と一致しない場合があります。
- (2) 複数回答を可能とした設問では、回答比率の合計が100%を超える場合があります。本文中、表やグラフに次にあげるような表示がある場合、複数回答を可能とした設問になります。
 - ・MA% (Multiple Answer) : 回答選択肢の中からあてはまるものをすべて選択する場合
- (3) 図表では、コンピュータ入力のため、回答の選択肢を短縮している場合があります。

Ⅱ 調査の結果

1. 基本的事項

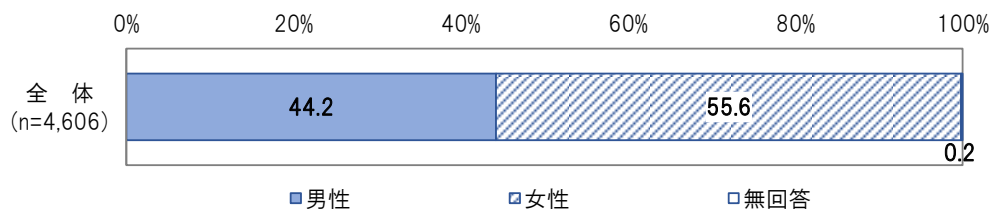
（１）記入者

アンケートの記入者は、「本人が記入」が90.7%で最も多く、次いで「家族が記入」(5.7%)となっています。



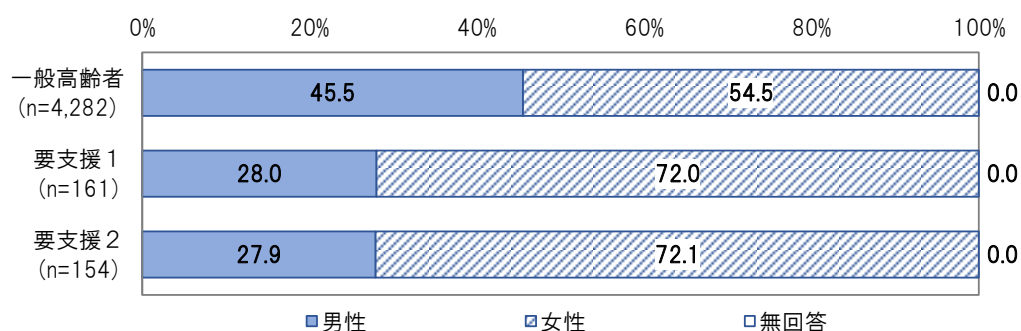
（２）性別

回答者の性別は、「男性」が44.2%に対し、「女性」は55.6%となっています。



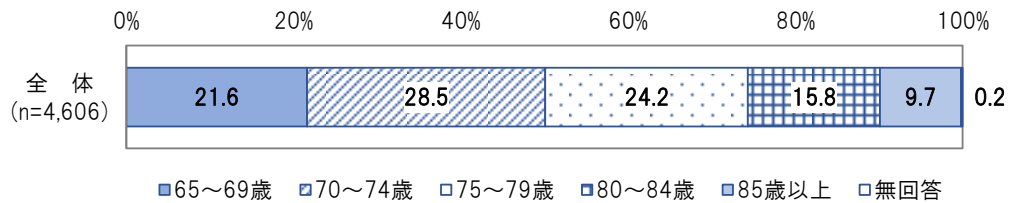
【要介護状態別】

要介護状態別でみると、いずれも「女性」の方が多く、要支援１・２では「女性」が7割以上を占めています。



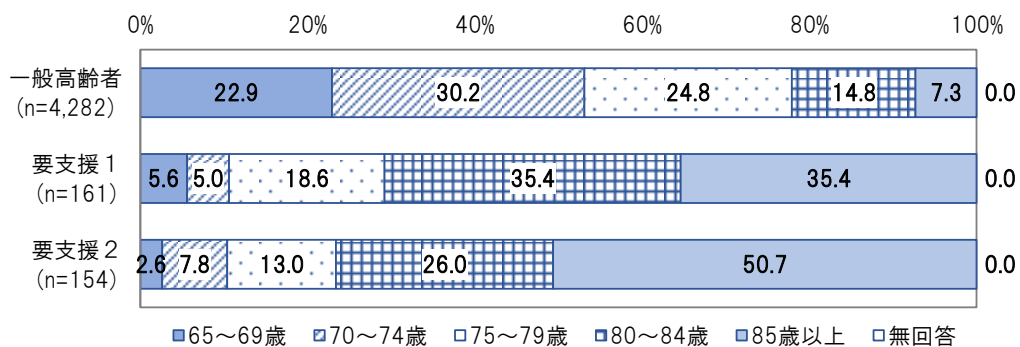
（３）年齢

回答者の年齢は、「70～74歳」が28.5%で最も多く、次いで「75～79歳」が24.2%、「65～69歳」が21.6%となっています。



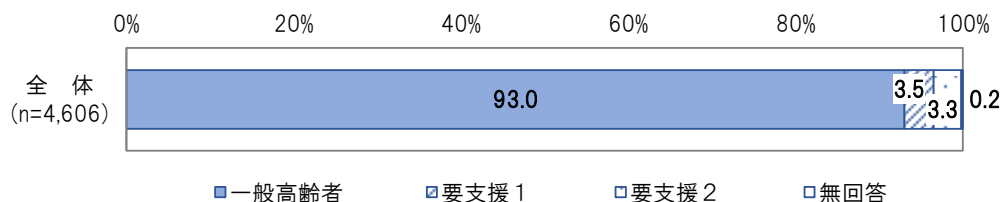
【要介護状態別】

要介護状態別でみると、一般高齢者では「70～74歳」(30.2%)、要支援1は「80～84歳」および「85歳以上」(35.4%)、要支援2は「85歳以上」(50.7%)が最も多くなっています。



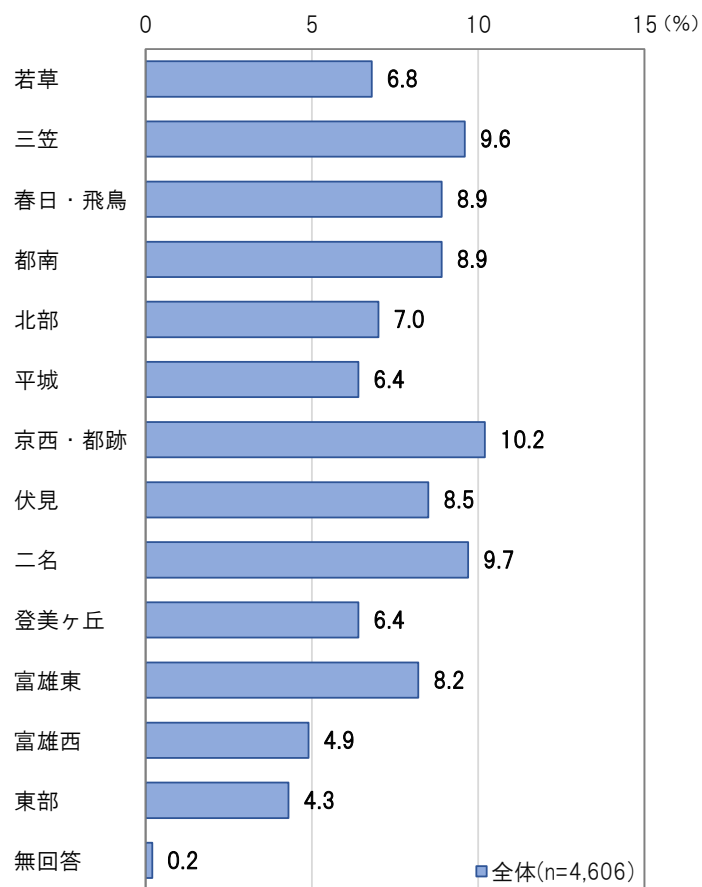
（４）要介護状態

回答者の要介護状態は、「一般高齢者」が93.0%、「要支援1」が3.5%、「要支援2」が3.3%となっています。



（５）生活圏域

生活圏域は、「京西・都跡」圏域が10.2%で最も多く、次いで「二名」圏域が9.7%、「三笠」圏域が9.6%となっています。

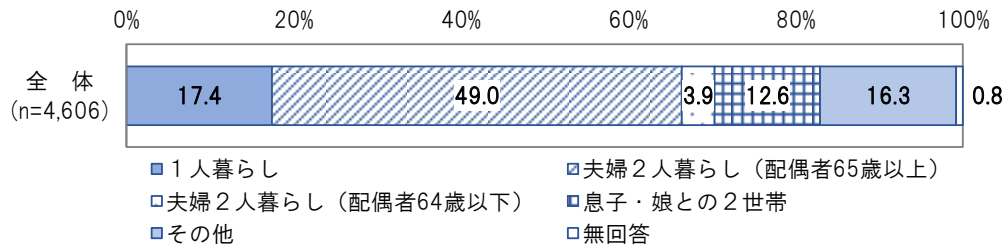


2. 家族や生活状況

（1）家族構成

問1 Q1 家族構成を教えてください。

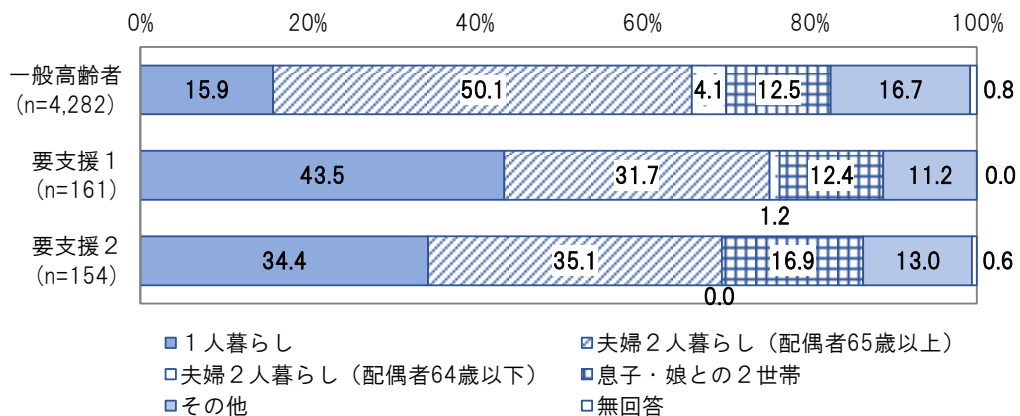
家族構成は、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」が49.0%で最も多く、次いで「1人暮らし」が17.4%となっています。



【要介護状態別】

要介護状態別でみると、一般高齢者・要支援2では「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」（一般高齢者：50.1%、要支援2：35.1%）が最も多く、要支援1では「1人暮らし」が43.5%と最も多くなっています。

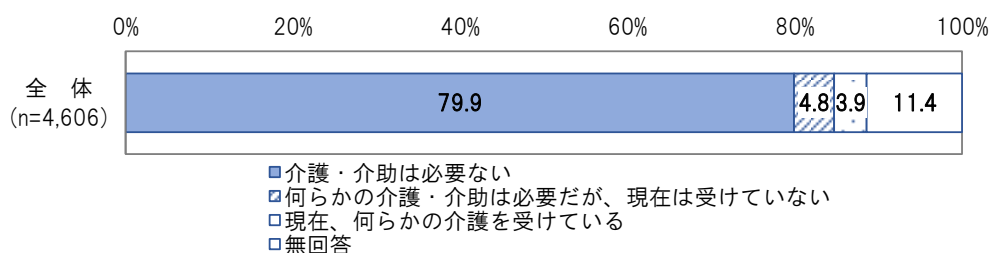
要支援1・2で「1人暮らし」が3割を超えて、一般高齢者に比べて多くなっています。



（２）介護・介助の必要性

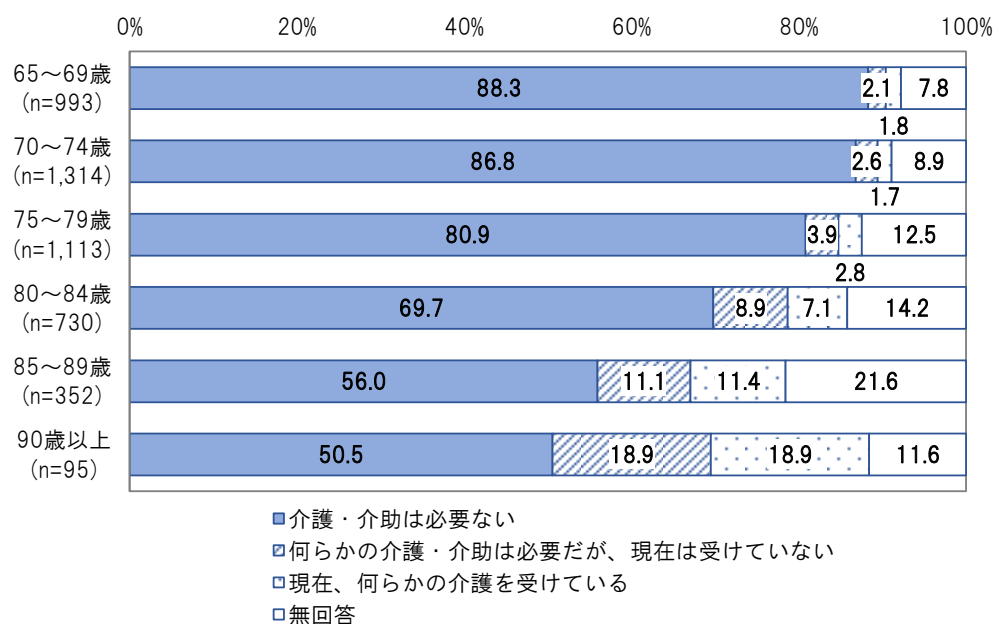
問１Ｑ２ あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。

介護・介助の必要性については、「介護・介助は必要ない」が79.9%で最も多く、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」は4.8%、「現在、何らかの介護を受けている」は3.9%となっています。



【年齢別】

年齢別でみると、「介護・介助は必要ない」は高齢になるほど割合が低くなり、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」と「現在、何らかの介護を受けている」の割合が高齢になるほど高くなっています。



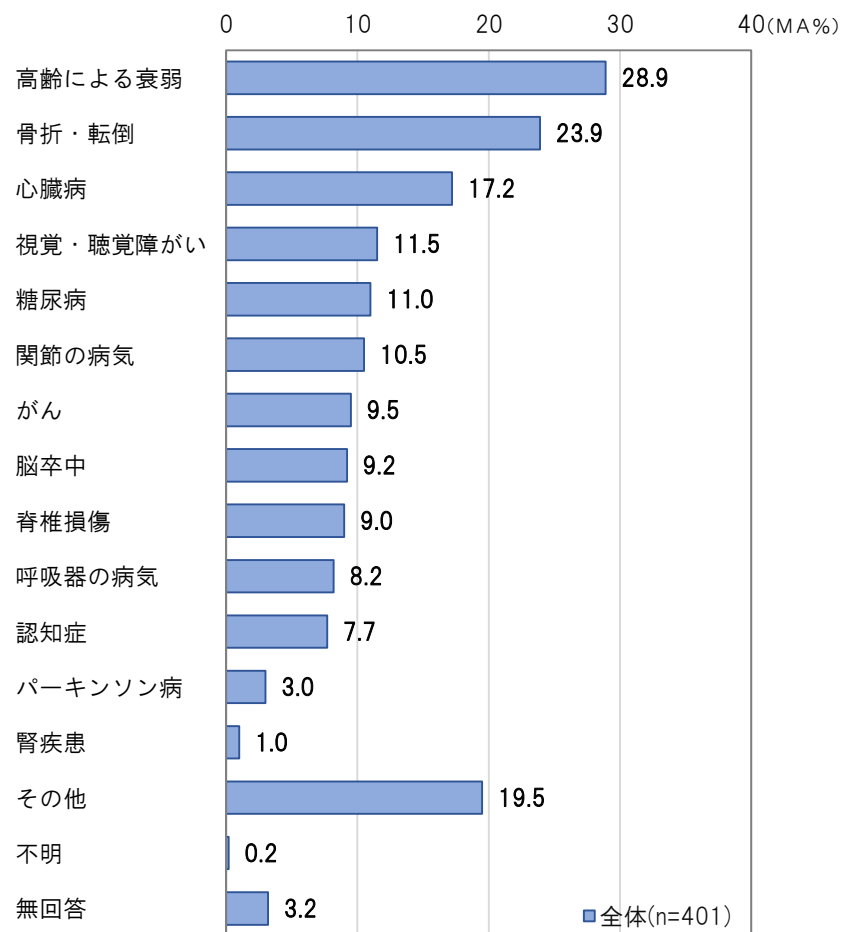
（３）介護・介助の状況

① 介護・介助が必要になった主な原因

問１Ｑ３－１【Ｑ２で「介護・介助は必要ない」と回答した方以外】

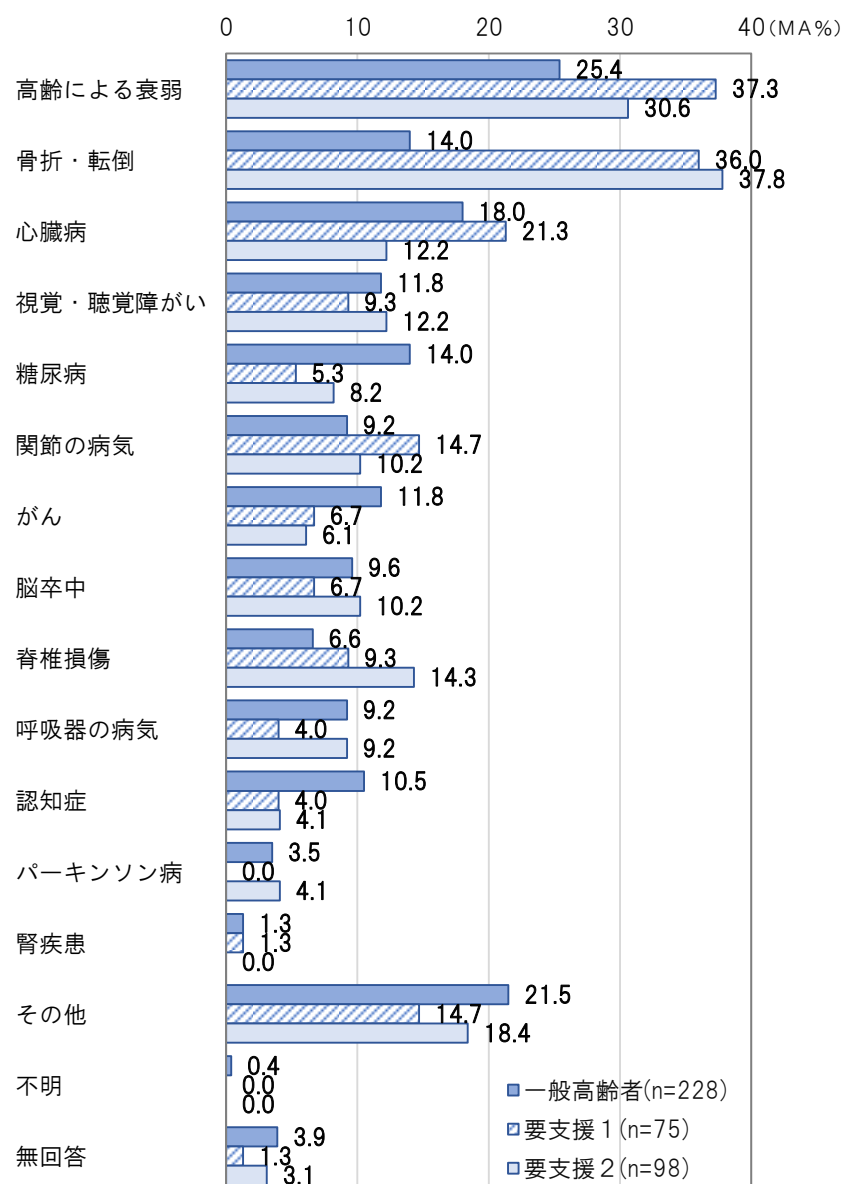
①介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。（いくつでも）

介護・介助は必要ない以外を回答した人に、介護・介助が必要になった主な原因についてたずねると、「高齢による衰弱」が28.9%で最も多く、次いで「骨折・転倒」が23.9%、「心臓病」が17.2%となっています。



【要介護状態別】

要介護状態別でみると、一般高齢者と要支援1では「高齢による衰弱」（一般高齢者：25.4%、要支援1：37.3%）が最も多く、要支援2では「骨折・転倒」（37.8%）が最も多くなっています。

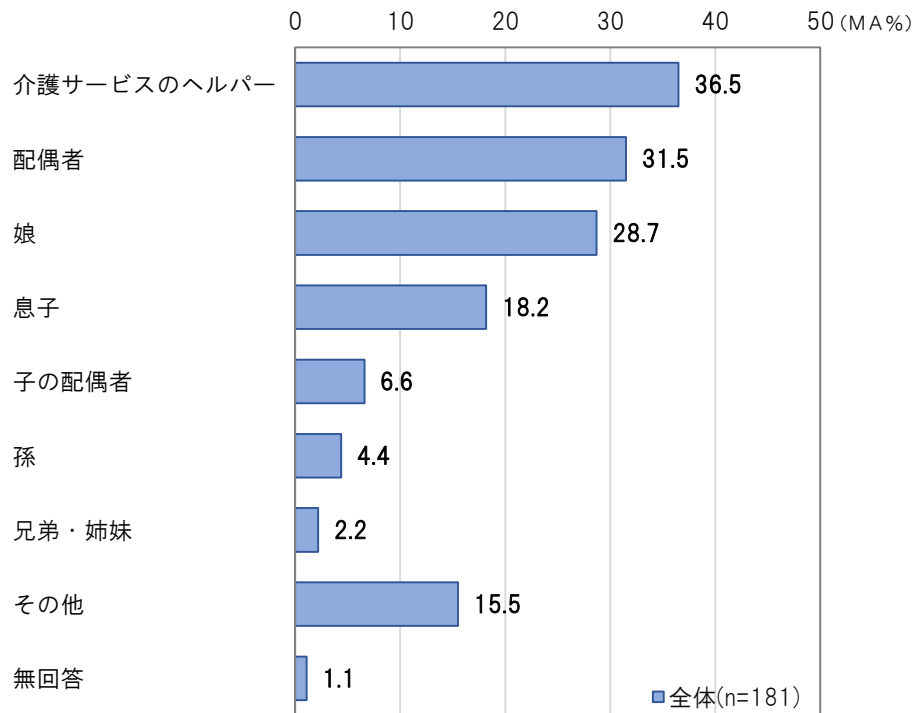


② 介護者・介助者

問１Ｑ３－２【Ｑ２で「現在、何らかの介護を受けている」と回答した方のみ】

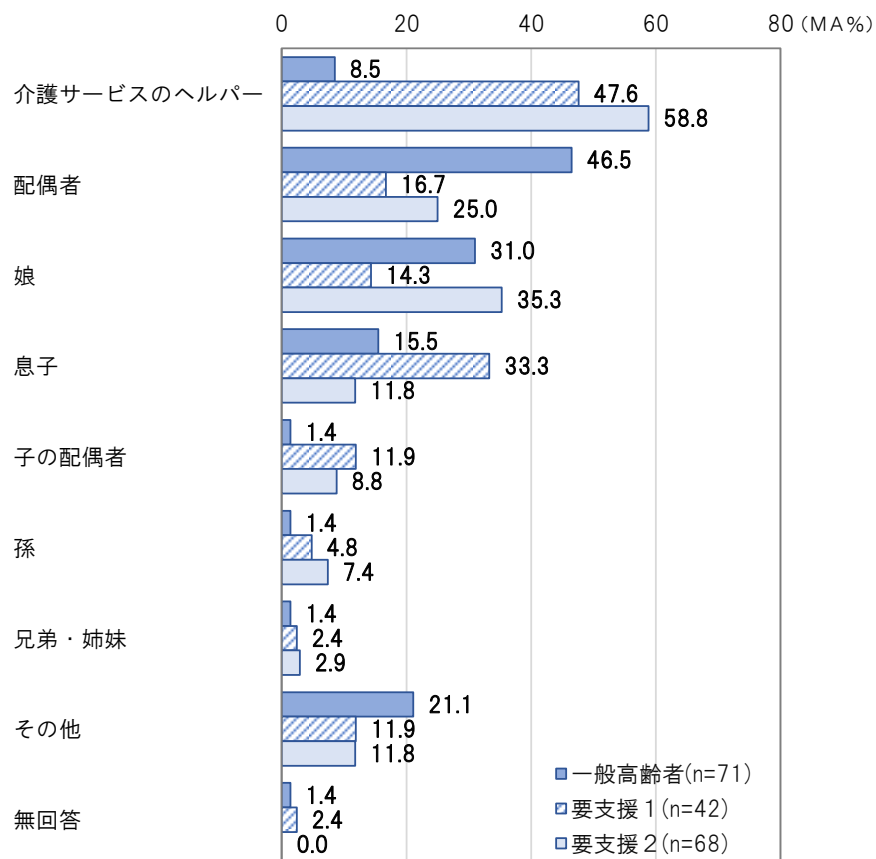
②主にどなたの介護、介助を受けていますか。（いくつでも）

主な介護・介助者は、「介護サービスのヘルパー」が36.5%で最も多く、次いで「配偶者（夫・妻）」が31.5%、「娘」が28.7%となっています。



【要介護状態別】

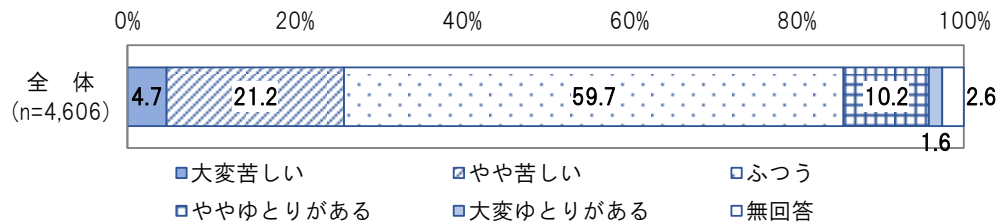
要介護状態別でみると、一般高齢者は「配偶者（夫・妻）」が46.5%、要支援1・2は「介護サービスのヘルパー」が最も多くなっています。



（４）現在の暮らしの経済状況

問１Ｑ４ 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。

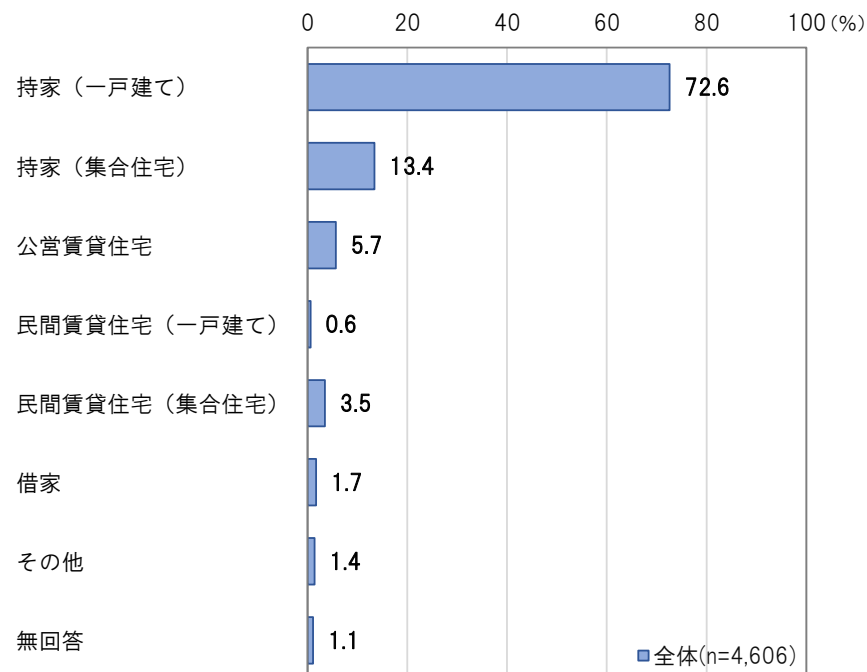
現在の暮らしの経済状況については、「ふつう」が59.7%で最も多く、次いで「やや苦しい」（21.2%）となっており、「大変苦しい」（4.7%）と「やや苦しい」を合わせた『苦しい』は25.9%となっています。



（５）住居形態

問１Ｑ５ お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。

住居形態は、「持家（一戸建て）」が72.6%で最も多く、次いで「持家（集合住宅）」が13.4%、「公営賃貸住宅」が5.7%となっています。

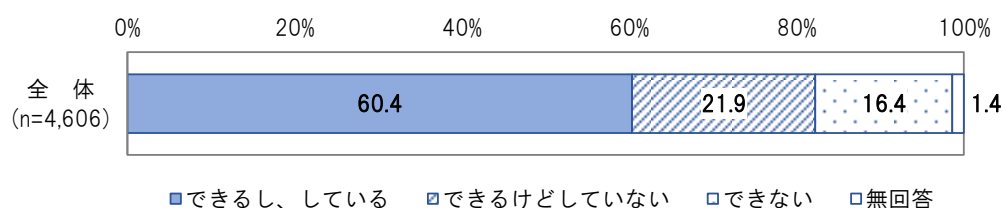


3. からだを動かすことについて

（1）階段を手すりや壁をつかわずに昇っているか

問2 Q 1 階段を手すりや壁をつかわずに昇っていますか。

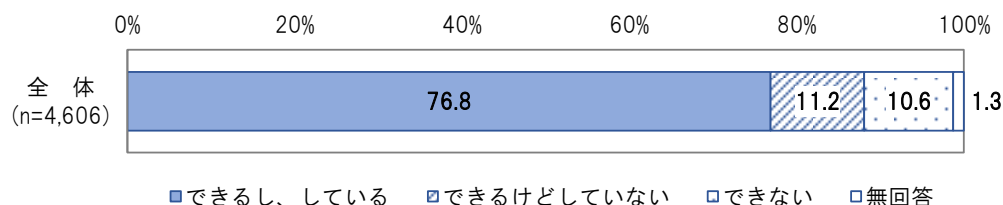
階段を手すりや壁をつかわずに昇っているかについては、「できるし、している」が60.4%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が21.9%、「できない」が16.4%となっています。



（2）椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか

問2 Q 2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。

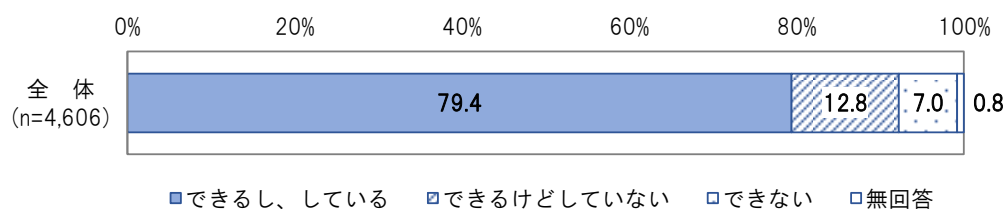
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかについては、「できるし、している」が76.8%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が11.2%、「できない」が10.6%となっています。



（3）15分位続けて歩いているか

問2 Q 3 15分位続けて歩いていますか。

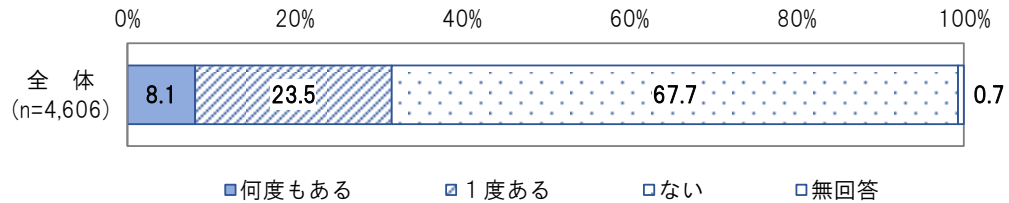
15分位続けて歩いているかについては、「できるし、している」が79.4%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が12.8%、「できない」が7.0%となっています。



（４）過去１年間に転んだ経験

問２Ｑ４ 過去１年間に転んだ経験がありますか。

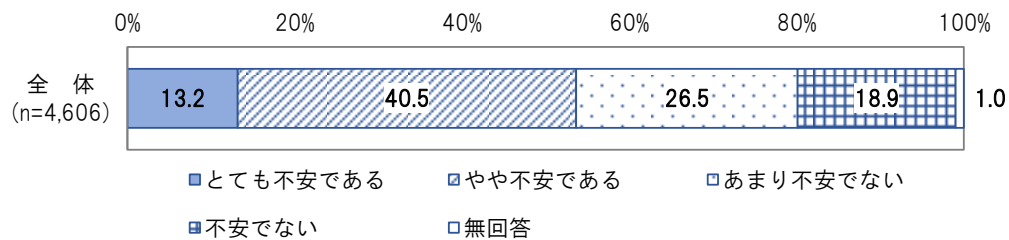
過去１年間に転んだ経験については、「ない」が67.7%で最も多く、次いで「１度ある」が23.5%、「何度もある」が8.1%となっています。



（５）転倒に対する不安の大きさ

問２Ｑ５ 転倒に対する不安は大きいですか。

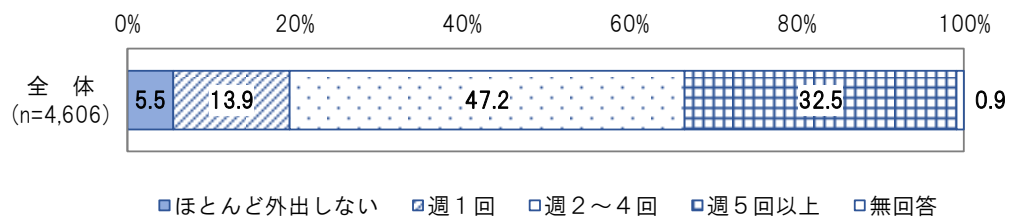
転倒に対する不安の大きさについては、「やや不安である」が40.5%で最も多く、「とても不安である」(13.2%)を合わせた『不安である』は53.7%となっています。



（６）外出頻度

問２Ｑ６ 週に１回以上は外出していますか。

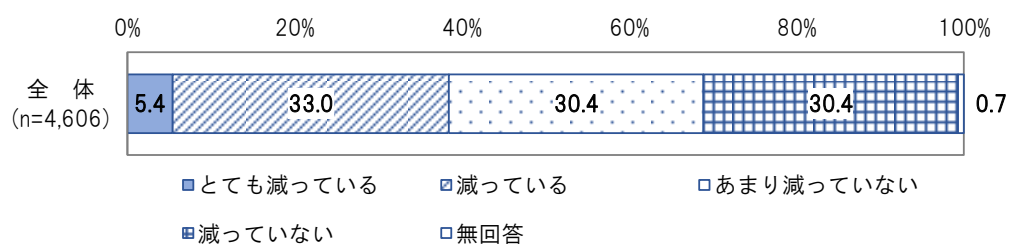
外出頻度については、「週２～４回」が47.2%で最も多く、次いで「週５回以上」が32.5%、「週１回」が13.9%となっています。



（7）昨年と比べた外出回数の減り具合

問2 Q7 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。

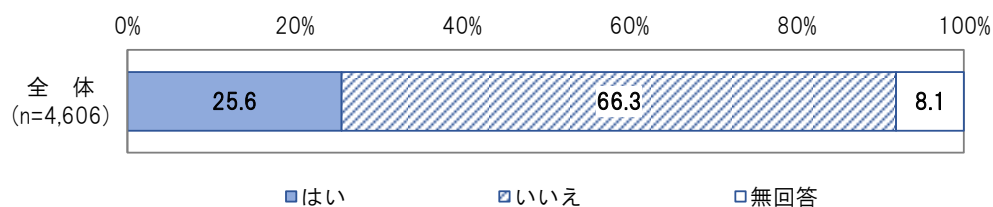
昨年と比べて外出回数が減っているかについては、「減っている」が33.0%で最も多くなっているものの、次いで「あまり減っていない」と「減っていない」がともに30.4%となっており、『減っていない』が約6割（60.8%）となっています。



（8）外出を控えているか

問2 Q8 外出を控えていますか。

外出を控えているかについては、「はい」が25.6%に対し、「いいえ」が66.3%となっています。

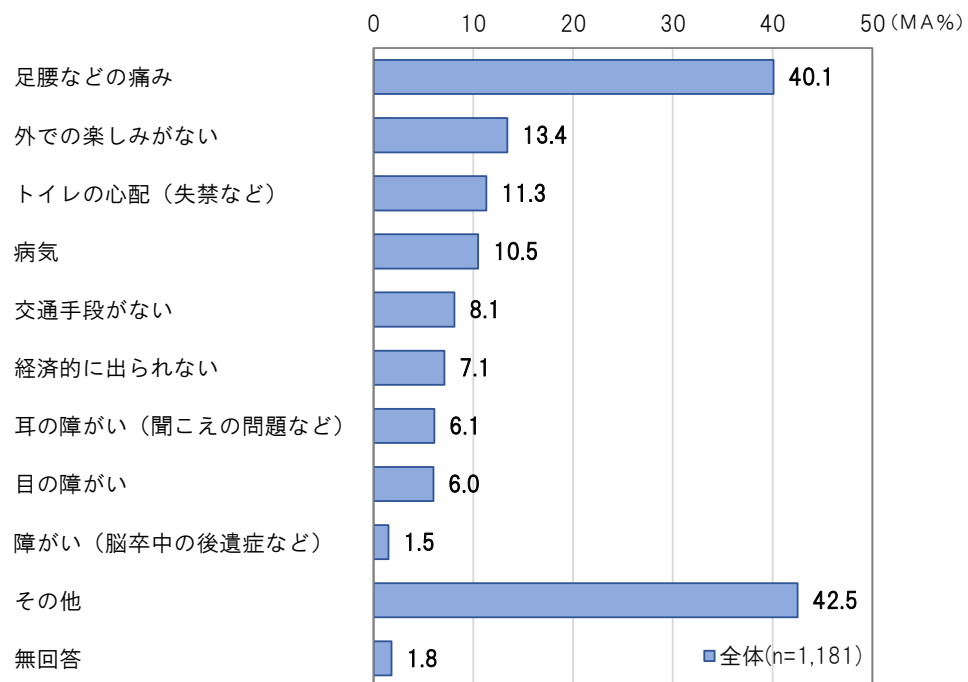


① 外出を控えている理由

問2 Q8-1【Q8で「1. はい」（外出を控えている）の方のみ】
 外出を控えている理由は、次のどれですか。（いくつでも）

外出を控えていると回答した人に、外出を控えている理由についてたずねると、「足腰などの痛み」が40.1%で多く、次いで「外での楽しみがない」が13.4%、「トイレの心配（失禁など）」が11.3%となっています。

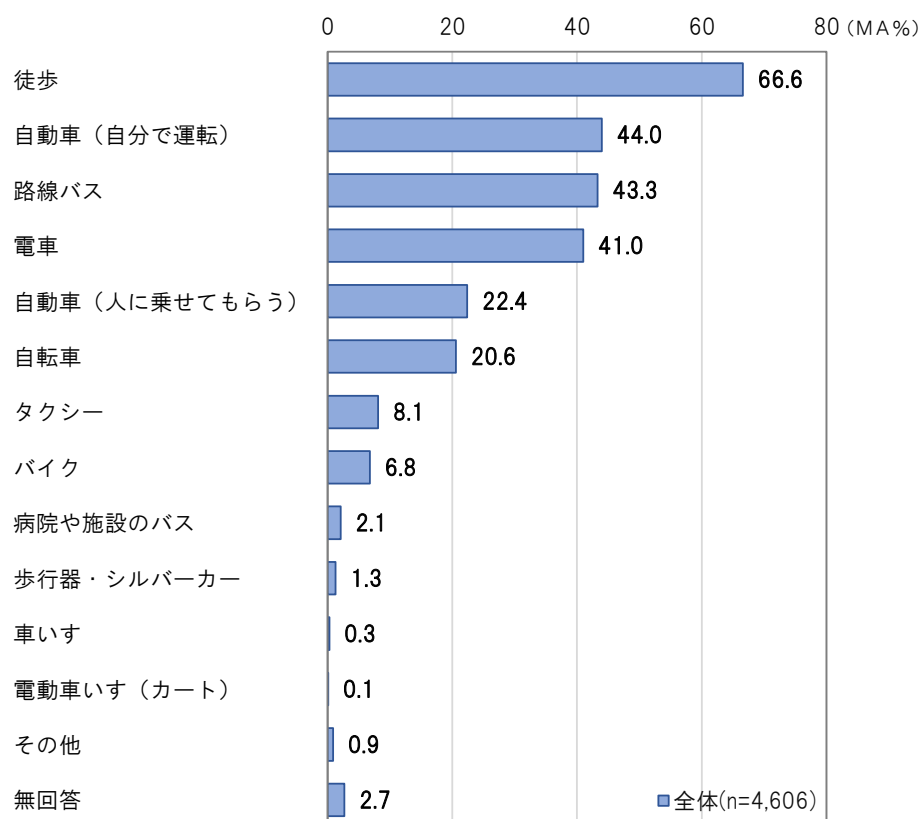
なお、「その他」の内容については、新型コロナウイルスのための外出自粛の回答が多くなっています。



（9）外出する際の移動手段

問2Q9 外出する際の移動手段は何ですか。（いくつでも）

外出する際の移動手段については、「徒歩」が66.6%で最も多く、次いで「自動車（自分で運転）」が44.0%、「路線バス」が43.3%、「電車」が41.0%となっています。

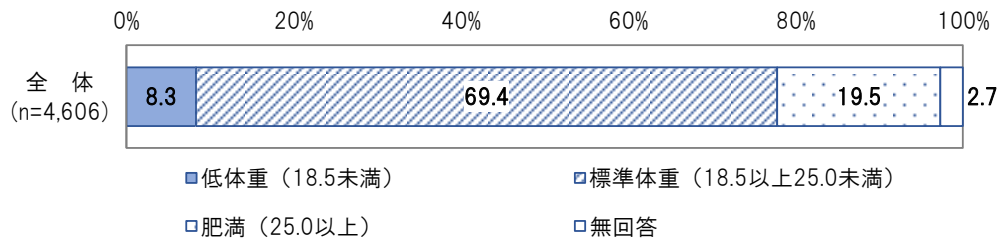


4. 食べることについて

（1）BMI 判定

問3 Q1 身長・体重をご記入ください。

身長と体重の回答からBMIを算出した結果、「標準体重」が69.4%を占めています。一方、「肥満」は19.5%で、「低体重」の8.3%を上回っています。



BMI (Body Mass Index) は、肥満度の判定に用いる指標

$$BMI = \text{体重 (kg)} \div \text{身長 (m)} \div \text{身長 (m)}$$

低体重：18.5未満

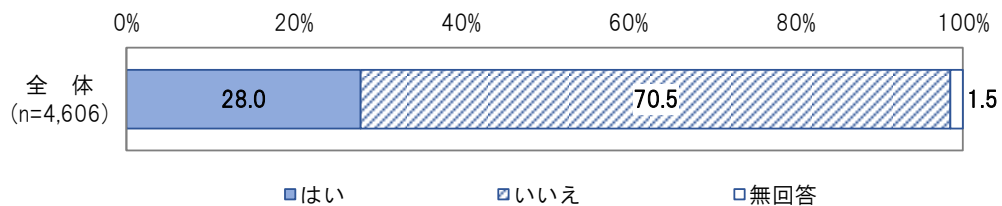
標準体重：18.5以上25.0未満

肥満：25.0以上

（2）半年前に比べて固いものが食べにくくなったか

問3 Q2 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。

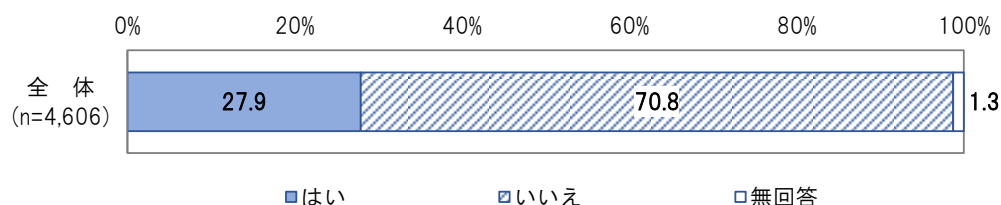
半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについては、「はい」が28.0%に対し、「いいえ」が70.5%となっています。



（３）お茶や汁物等でむせることがあるか

問３Ｑ３ お茶や汁物等でむせることがありますか。

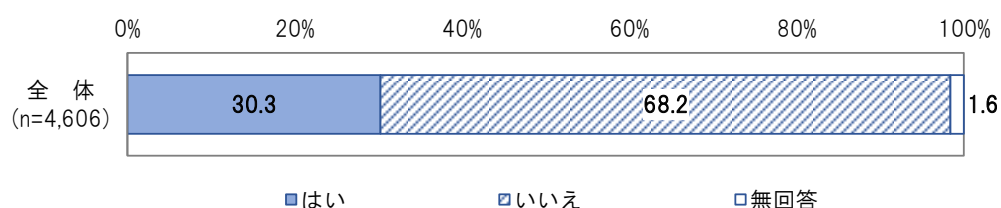
お茶や汁物等でむせることがあるかについては、「はい」が27.9%に対し、「いいえ」が70.8%となっています。



（４）口の渇きが気になるか

問３Ｑ４ 口の渇きが気になりますか。

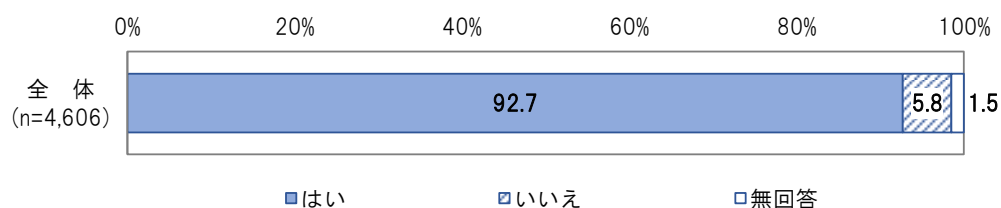
口の渇きが気になるかについては、「はい」が30.3%に対し、「いいえ」が68.2%となっています。



（５）歯磨きを毎日しているか

問３Ｑ５ 歯磨き（人にやらしてもら場合も含む）を毎日していますか。

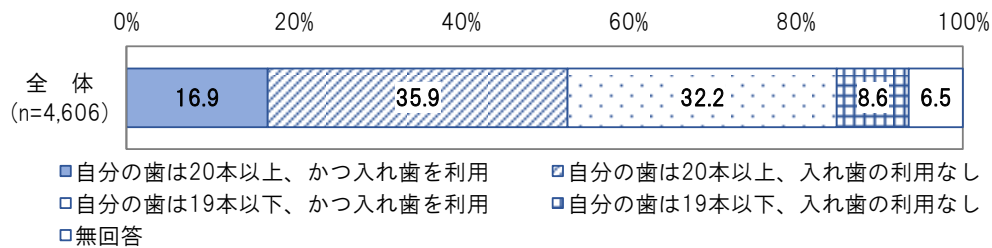
歯磨きを毎日しているかについては、「はい」が92.7%に対し、「いいえ」が5.8%となっています。



（６）歯の数と入れ歯の利用状況

問３Ｑ６ 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。
（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です）

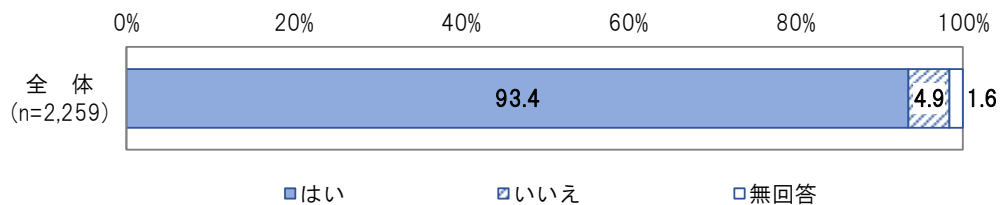
歯の数と入れ歯の利用状況については、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が35.9%で最も多く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が32.2%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が16.9%となっています。



① 毎日入れ歯の手入れをしているか

問３Ｑ６－１【Ｑ６で「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」と回答した方のみ】毎日入れ歯の手入れをしていますか。

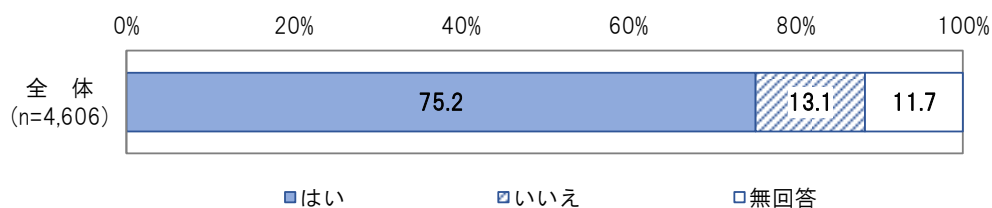
歯の数と入れ歯の利用状況で入れ歯を利用していると回答した人に、毎日入れ歯の手入れをしているかについては、「はい」が93.4%に対し、「いいえ」が4.9%となっています。



（７）噛み合わせは良いか

問３Ｑ７ 噛み合わせは良いですか。

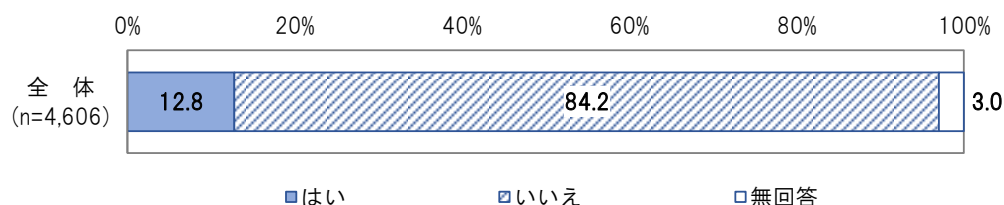
噛み合わせは良いかについては、「はい」が75.2%に対し、「いいえ」が13.1%となっています。



（８）６か月間で２～３kg以上の体重減少があったか

問３Ｑ８ ６か月間で２～３kg以上の体重減少がありましたか。

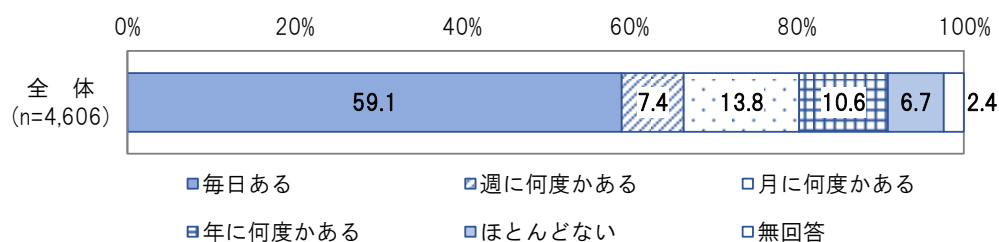
６か月間で２～３kg以上の体重減少があったかについては、「はい」が12.8%に対し、「いいえ」が84.2%となっています。



（９）共食頻度

問３Ｑ９ どなたかと食事をともにする機会がありますか。

共食頻度については、「毎日ある」が59.1%で最も多く、次いで「月に何度かある」が13.8%、「年に何度かある」が10.6%となっています。

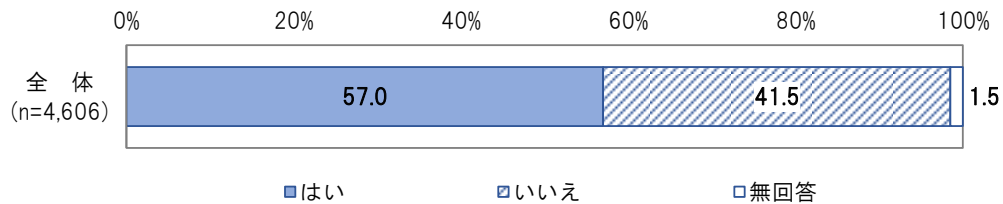


５．毎日の生活について

（１）物忘れが多いと感じるか

問４Ｑ１ 物忘れが多いと感じますか。

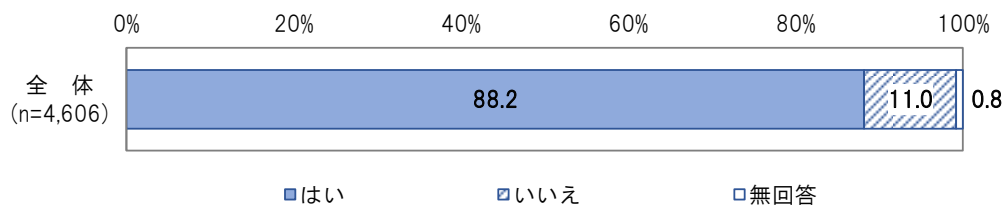
物忘れが多いと感じるかについては、「はい」が57.0%に対し、「いいえ」が41.5%となっています。



（２）自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか

問４Ｑ２ 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。

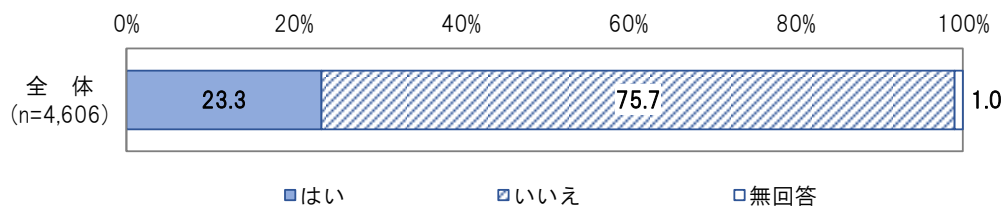
自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているかについては、「はい」が88.2%に対し、「いいえ」が11.0%となっています。



（３）今日が何月何日かわからない時があるか

問４Ｑ３ 今日が何月何日かわからない時がありますか。

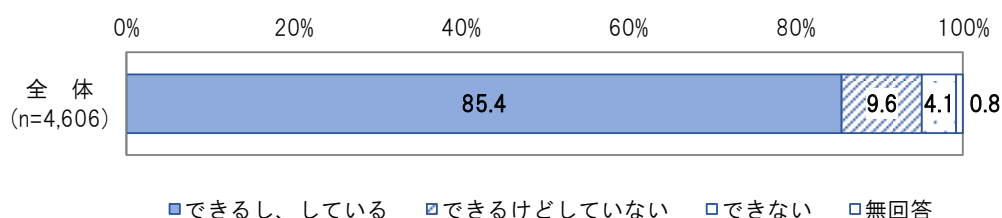
今日が何月何日かわからない時があるかについては、「はい」が23.3%に対し、「いいえ」が75.7%となっています。



（４）バスや電車を使って１人で外出しているか

問４Ｑ４ バスや電車を使って１人で外出していますか。（自家用車でも可）

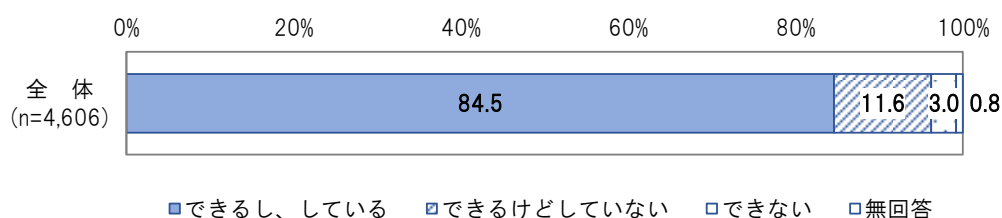
バスや電車を使って１人で外出しているかについては、「できるし、している」が85.4%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が9.6%、「できない」が4.1%となっています。



（５）自分で食品・日用品の買物をしているか

問４Ｑ５ 自分で食品・日用品の買物をしていますか。

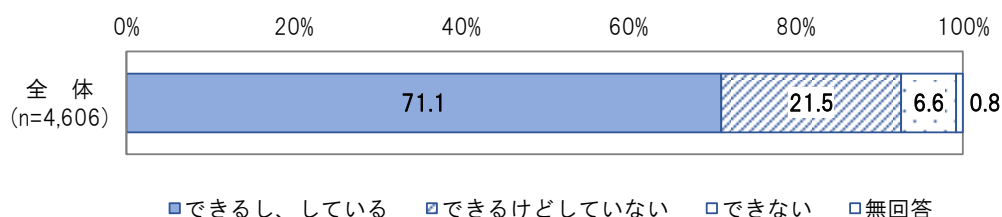
自分で食品・日用品の買物をしているかについては、「できるし、している」が84.5%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が11.6%、「できない」が3.0%となっています。



（６）自分で食事の用意をしているか

問４Ｑ６ 自分で食事の用意をしていますか。

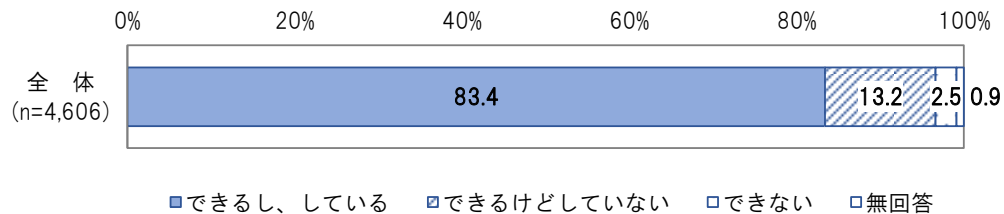
自分で食事の用意をしているかについては、「できるし、している」が71.1%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が21.5%、「できない」が6.6%となっています。



（７）自分で請求書の支払いをしているか

問４Ｑ７ 自分で請求書の支払いをしていますか。

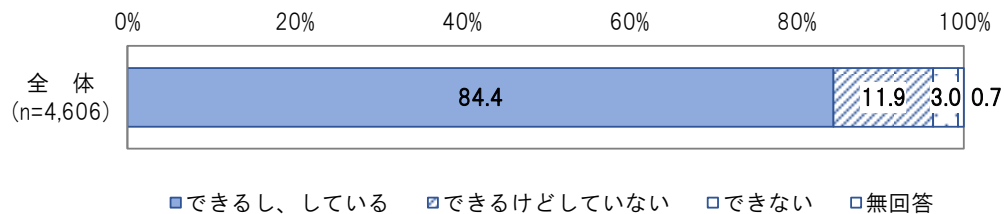
自分で請求書の支払いをしているかについては、「できるし、している」が83.4%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が13.2%、「できない」が2.5%となっています。



（８）自分で預貯金の出し入れをしているか

問４Ｑ８ 自分で預貯金の出し入れをしていますか。

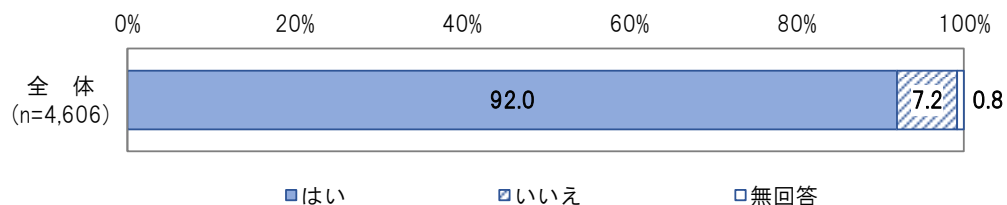
自分で預貯金の出し入れをしているかについては、「できるし、している」が84.4%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が11.9%、「できない」が3.0%となっています。



（９）年金などの書類が書けるか

問４Ｑ９ 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。

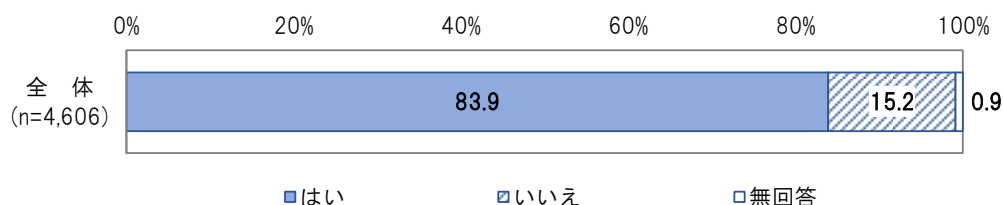
年金などの書類が書けるかについては、「はい」が92.0%に対し、「いいえ」が7.2%となっています。



（10）新聞を読んでいるか

問４Ｑ10 新聞を読んでいますか。

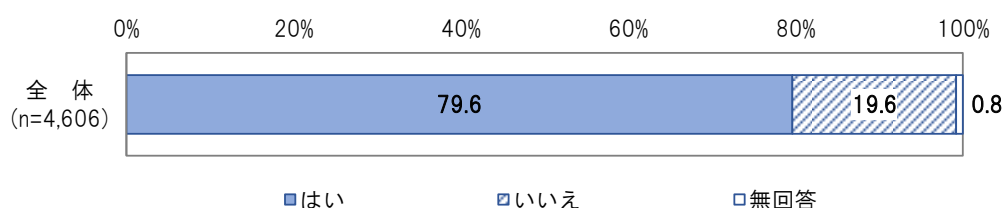
新聞を読んでいるかについては、「はい」が83.9%に対し、「いいえ」が15.2%となっています。



（11）本や雑誌を読んでいるか

問４Ｑ11 本や雑誌を読んでいますか。

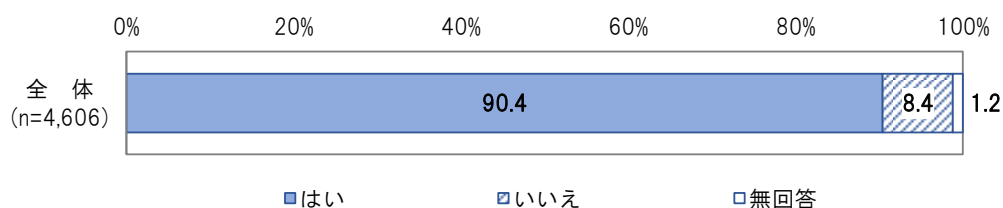
本や雑誌を読んでいるかについては、「はい」が79.6%に対し、「いいえ」が19.6%となっています。



（12）健康についての記事や番組に関心があるか

問４Ｑ12 健康についての記事や番組に関心がありますか。

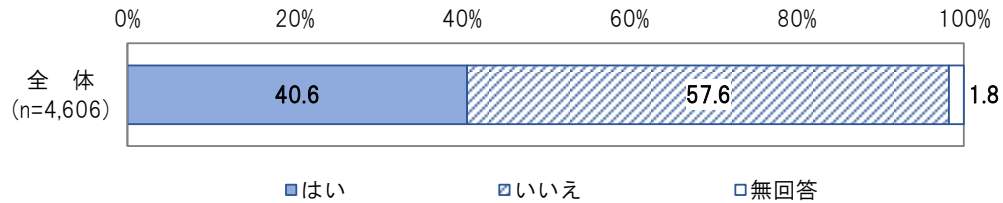
健康についての記事や番組に関心があるかについては、「はい」が90.4%に対し、「いいえ」が8.4%となっています。



(13) 友人の家を訪ねているか

問4 Q13 友人の家を訪ねていますか。

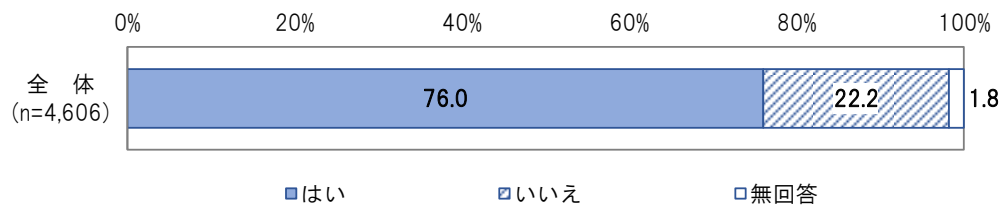
友人の家を訪ねているかについては、「はい」が40.6%に対し、「いいえ」が57.6%となっています。



(14) 家族や友人の相談にのっているか

問4 Q14 家族や友人の相談にのっていますか。

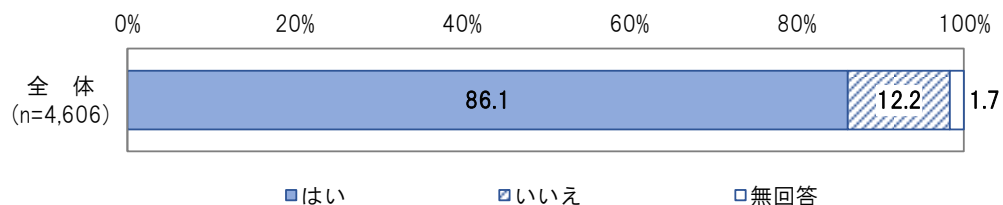
家族や友人の相談にのっているかについては、「はい」が76.0%に対し、「いいえ」が22.2%となっています。



(15) 病人を見舞うことができるか

問4 Q15 病人を見舞うことができますか。

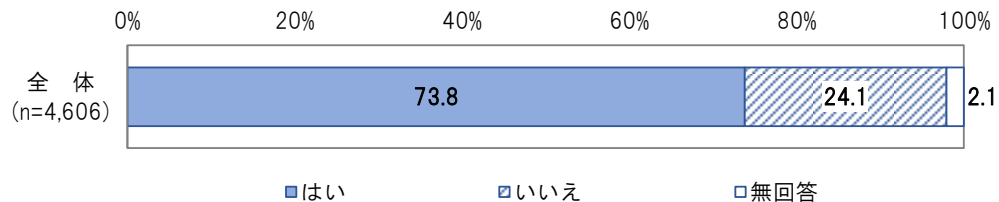
病人を見舞うことができるかについては、「はい」が86.1%に対し、「いいえ」が12.2%となっています。



（16）若い人に自分から話しかけることがあるか

問４Ｑ16 若い人に自分から話しかけることがありますか。

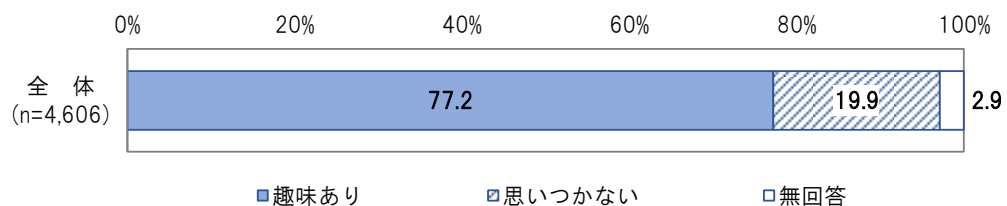
若い人に自分から話しかけることがあるかについては、「はい」が73.8%に対し、「いいえ」が24.1%となっています。



（17）趣味はあるか

問４Ｑ17 趣味はありますか。

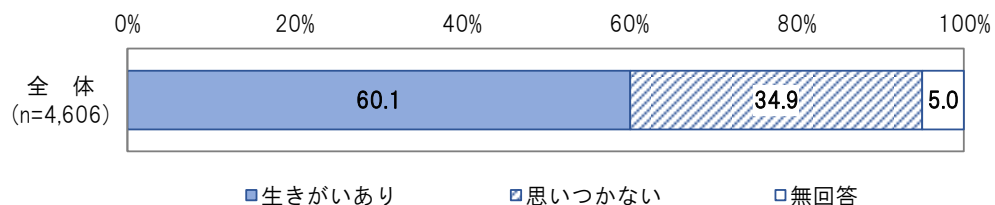
趣味はあるかについては、「趣味あり」が77.2%に対し、「思いつかない」が19.9%となっています。



（18）生きがいはあるか

問４Ｑ18 生きがいがありますか。

生きがいはあるかについては、「生きがいあり」が60.1%に対し、「思いつかない」が34.9%となっています。



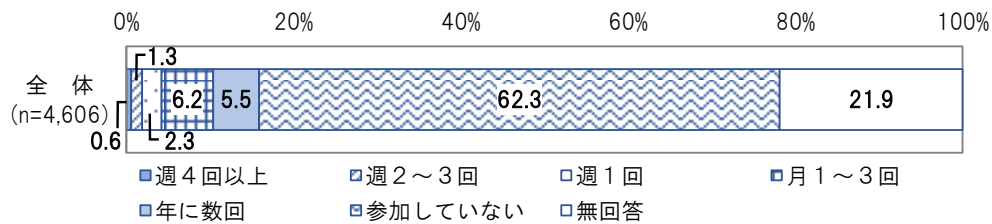
6. 地域での活動について

（１）会・グループ等の参加頻度

問5 Q1 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

① ボランティアのグループ

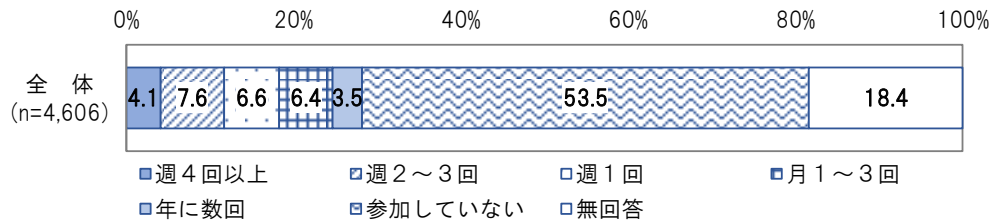
ボランティアのグループの参加頻度については、「参加していない」が62.3%で最も多く、『週1回以上』（「週4回以上」と「週2～3回」、「週1回」を合わせた割合）は4.2%となっています。



② スポーツ関係のグループやクラブ

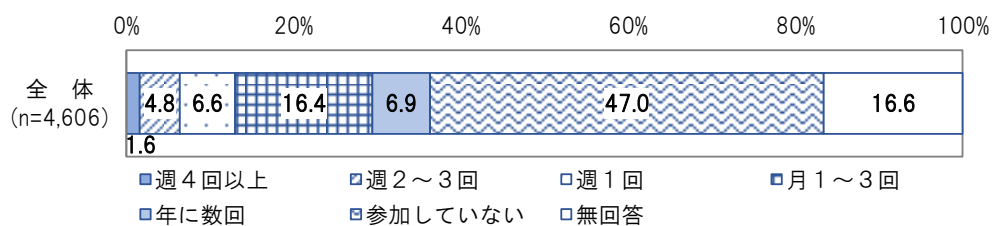
スポーツ関係のグループやクラブの参加頻度については、「参加していない」が53.5%で最も多く、『週1回以上』（「週4回以上」と「週2～3回」、「週1回」を合わせた割合）は18.3%となっています。

その他の活動と比べると、『週1回以上』と回答した人が最も多くなっています。



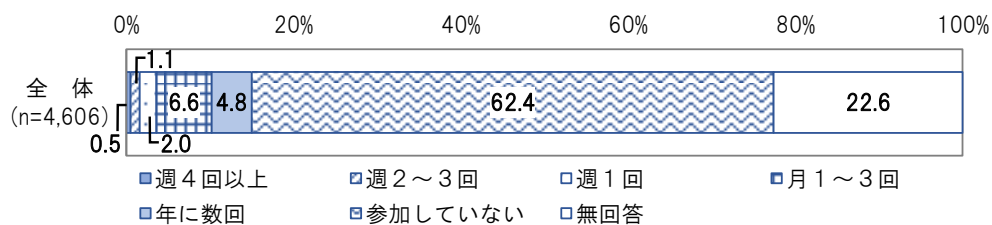
③ 趣味関係のグループ

趣味関係のグループの参加頻度については、「参加していない」が47.0%で最も多く、『週1回以上』（「週4回以上」と「週2～3回」、「週1回」を合わせた割合）は13.0%となっています。



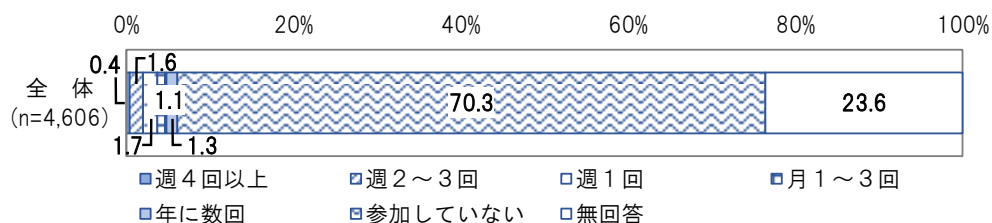
④ 学習・教養サークル

学習・教養サークルの参加頻度については、「参加していない」が62.4%で最も多く、『週1回以上』（「週4回以上」と「週2～3回」、「週1回」を合わせた割合）は3.6%となっています。



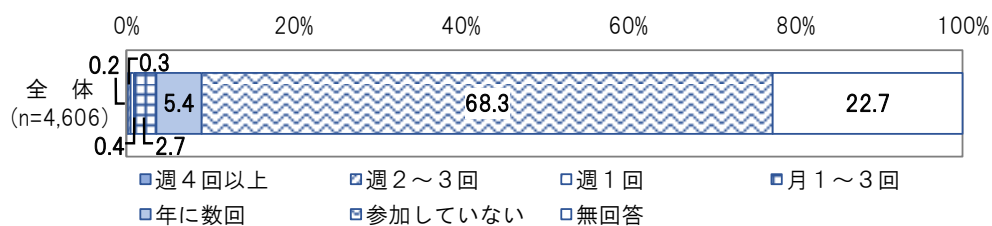
⑤ 介護予防のための通いの場

介護予防のための通いの場の参加頻度については、「参加していない」が70.3%で最も多く、『週1回以上』（「週4回以上」と「週2～3回」、「週1回」を合わせた割合）は3.7%となっています。



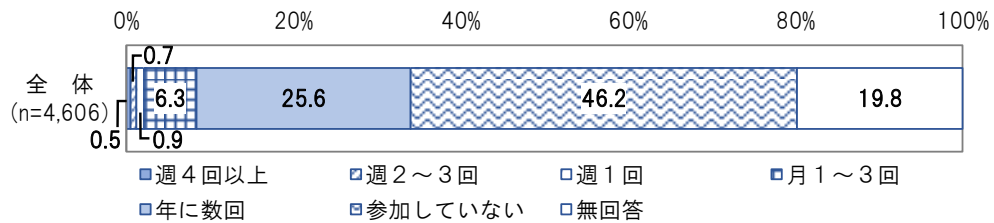
⑥ 老人クラブ

老人クラブの参加頻度については、「参加していない」が68.3%で最も多く、『週1回以上』（「週4回以上」と「週2～3回」、「週1回」を合わせた割合）は0.9%となっています。



⑦ 町内会・自治会

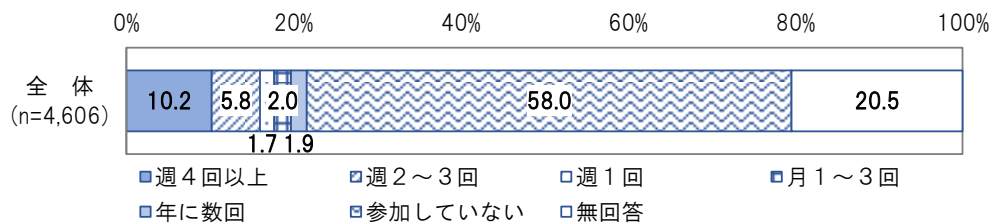
町内会・自治会の参加頻度については、「参加していない」が46.2%で最も多く、『週1回以上』（「週4回以上」と「週2～3回」、「週1回」を合わせた割合）は2.1%となっています。



⑧ 収入のある仕事

収入のある仕事の参加頻度については、「参加していない」が58.0%で最も多く、『週1回以上』（「週4回以上」と「週2～3回」、「週1回」を合わせた割合）は17.7%となっています。

その他の活動と比べると、「週4回以上」と回答した人が最も多くなっています。

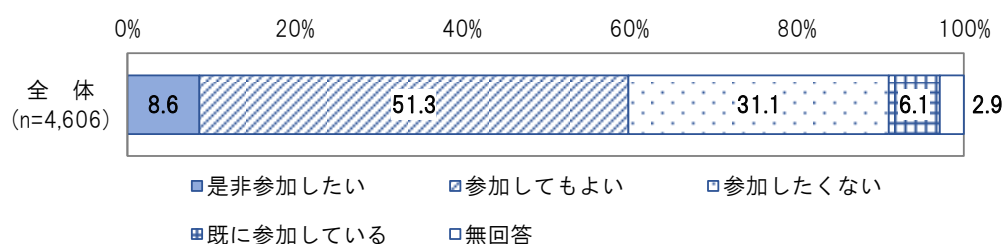


（2）地域づくり活動の参加者としての参加意向

問5 Q2 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。

地域づくり活動の参加者としての参加意向については、「参加してもよい」が51.3%で最も多く、次いで「参加したくない」が31.1%、「是非参加したい」が8.6%となっています。

「既に参加している」は6.1%と1割未満となっています。

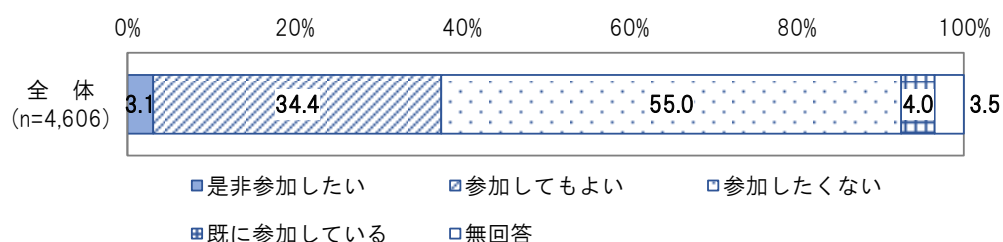


（3）地域づくり活動の企画・運営としての参加意向

問5 Q3 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。

地域づくり活動の企画・運営としての参加意向については、「参加したくない」が55.0%で最も多く、次いで「参加してもよい」が34.4%、「是非参加したい」が3.1%となっています。

「既に参加している」は4.0%と1割未満となっています。



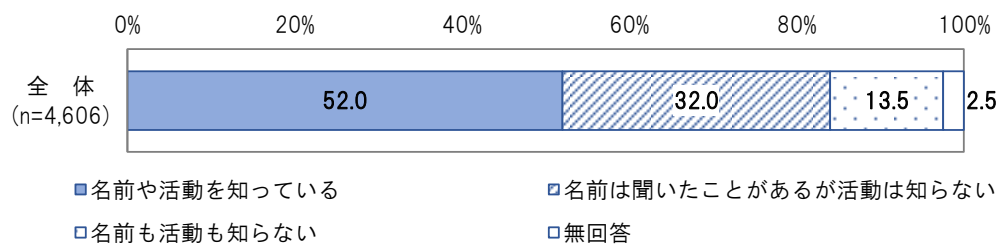
（４）福祉にかかわる相談者の認知度

問５Ｑ４ 以下の福祉にかかわる様々な相談者について、その名前や内容を知っていますか。

① 民生委員・児童委員

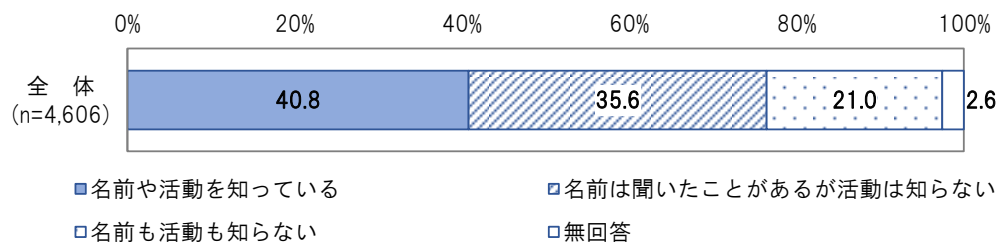
民生委員・児童委員の認知度については、「名前や活動を知っている」が52.0%で最も多く、次いで「名前は聞いたことがあるが活動は知らない」が32.0%、「名前も活動も知らない」が13.5%となっています。

その他の相談者と比べると、「名前や活動を知っている」と回答した人が最も多くなっています。



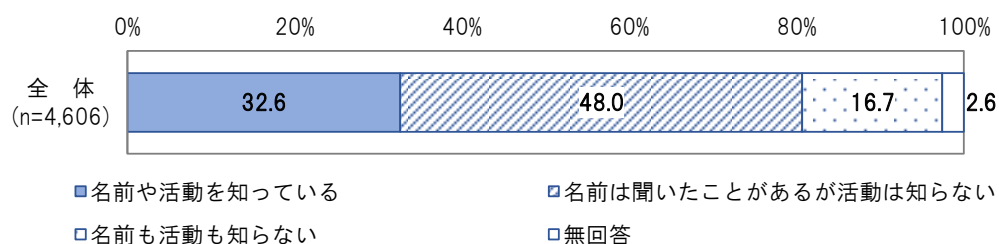
② 地域包括支援センター

地域包括支援センターの認知度については、「名前や活動を知っている」が40.8%で最も多く、次いで「名前は聞いたことがあるが活動は知らない」が35.6%、「名前も活動も知らない」が21.0%となっています。



③ 社会福祉協議会

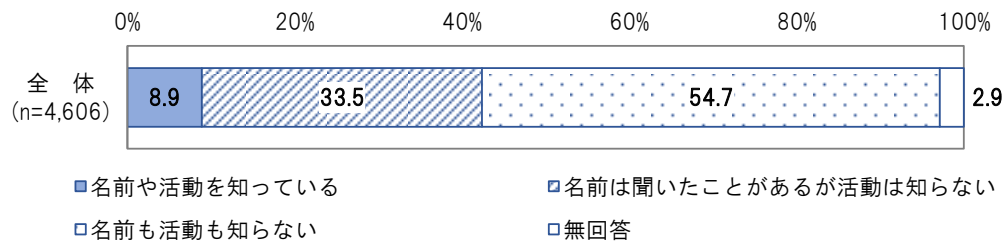
社会福祉協議会の認知度については、「名前は聞いたことがあるが活動は知らない」が48.0%で最も多く、次いで「名前や活動を知っている」が32.6%、「名前も活動も知らない」が16.7%となっています。



④ 奈良市権利擁護センター

奈良市権利擁護センターの認知度については、「名前も活動も知らない」が54.7%で最も多く、次いで「名前は聞いたことがあるが活動は知らない」が33.5%、「名前や活動を知っている」が8.9%となっています。

その他の相談者と比べると、「名前も活動も知らない」と回答した人が最も多くなっています。

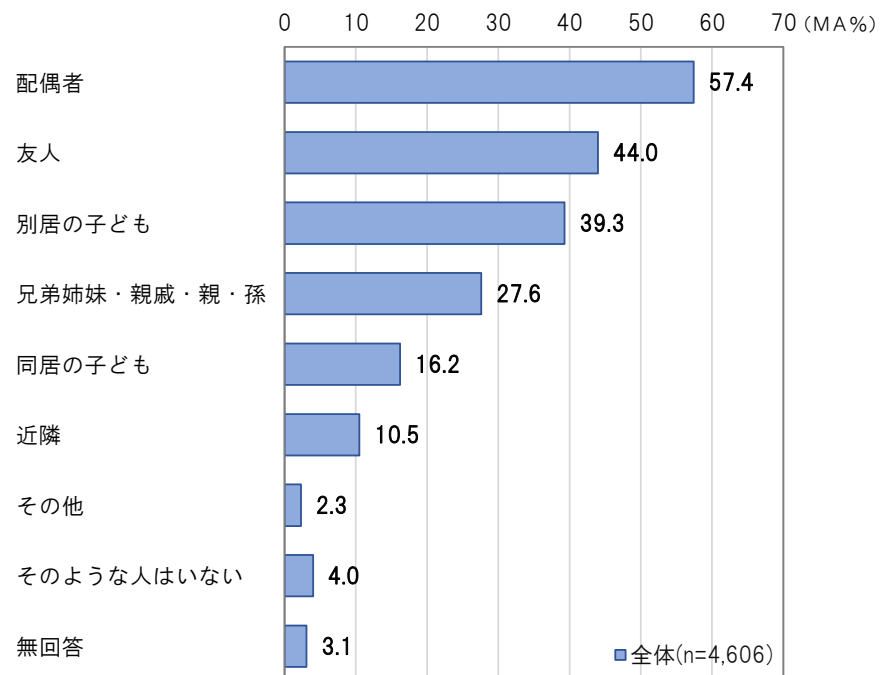


7. たすけあいについて

（1）心配事や愚痴を聞いてくれる相手

問6 Q1 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人はどなたですか。
（いくつでも）

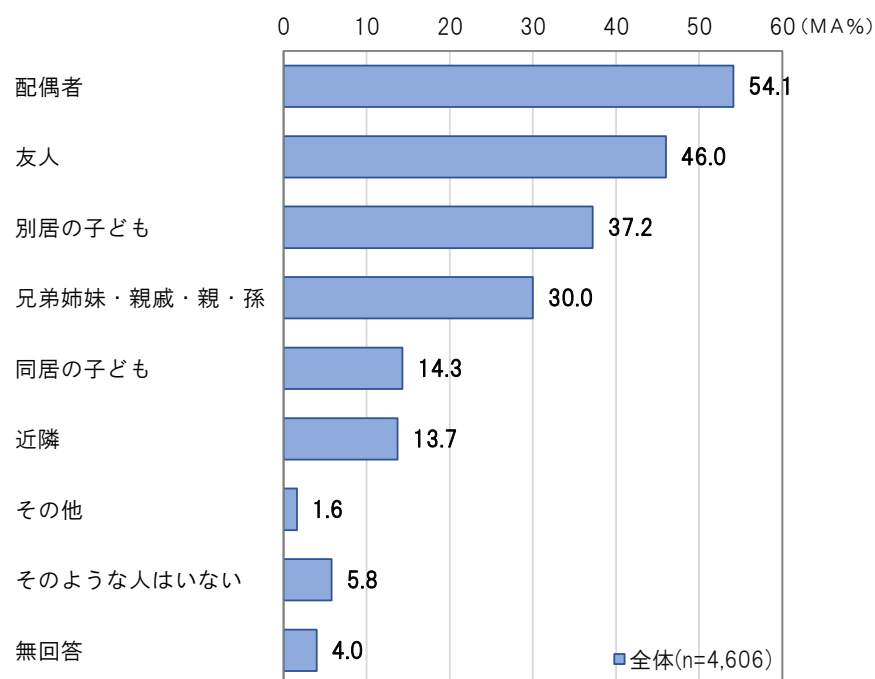
心配事や愚痴を聞いてくれる相手については、「配偶者」が57.4%で最も多く、次いで「友人」が44.0%、「別居の子ども」が39.3%となっています。



（2）心配事や愚痴を聞いてあげる相手

問6 Q2 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人はどなたですか。
（いくつでも）

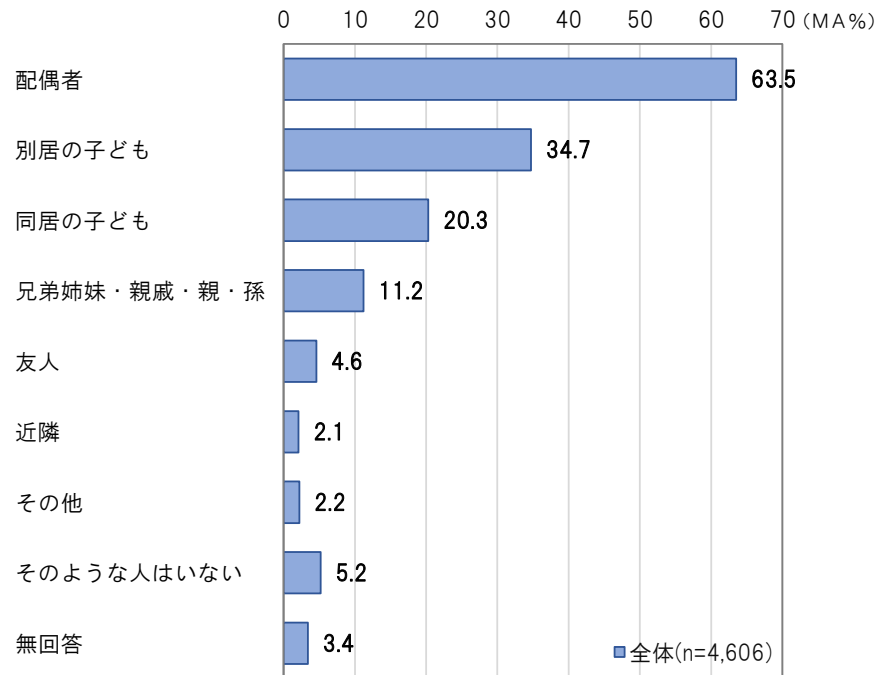
心配事や愚痴を聞いてあげる相手については、「配偶者」が54.1%で最も多く、次いで「友人」が46.0%、「別居の子ども」が37.2%となっています。



（3）病気で数日間寝込んだときに看病や世話をしてくれる相手

問6Q3 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はどなたですか。（いくつでも）

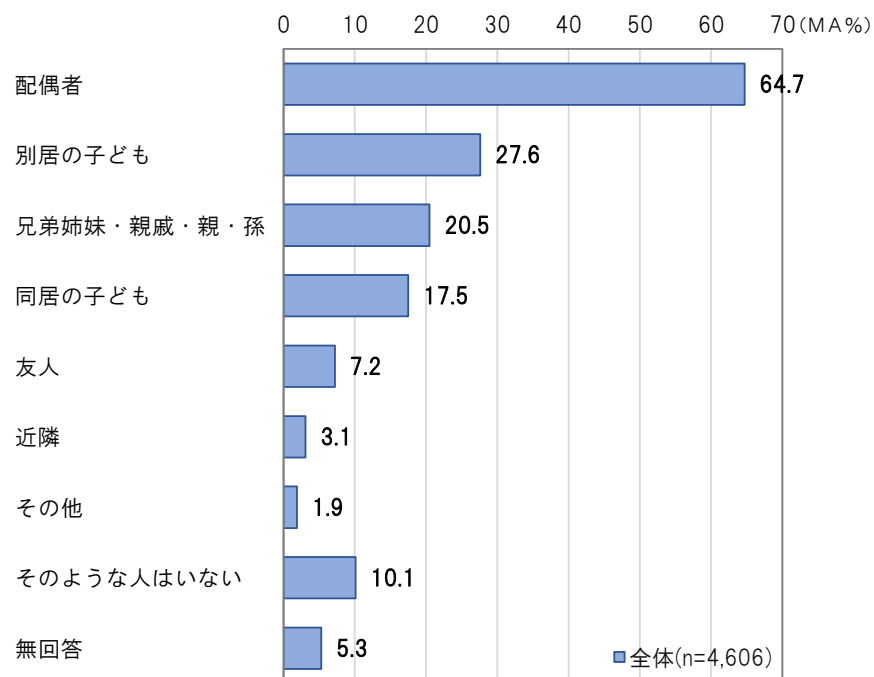
病気で数日間寝込んだときに看病や世話をしてくれる相手については、「配偶者」が63.5%で最も多く、次いで「別居の子ども」が34.7%、「同居の子ども」が20.3%となっています。



（4）看病や世話をしあえる相手

問6 Q4 反対に、看病や世話をしあえる人はどなたですか。（いくつでも）

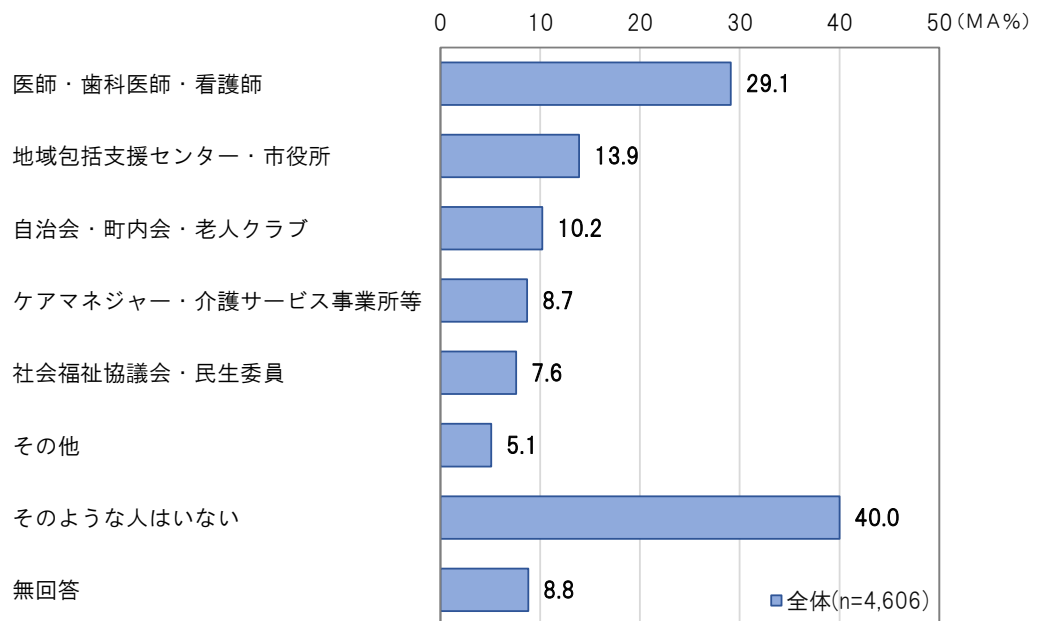
病気で数日間寝込んだときに看病や世話をしあえる相手については、「配偶者」が64.7%で最も多く、次いで「別居の子ども」が27.6%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が20.5%となっています。



（5）家族や友人・知人以外の相談相手

問6 Q5 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。
（いくつでも）

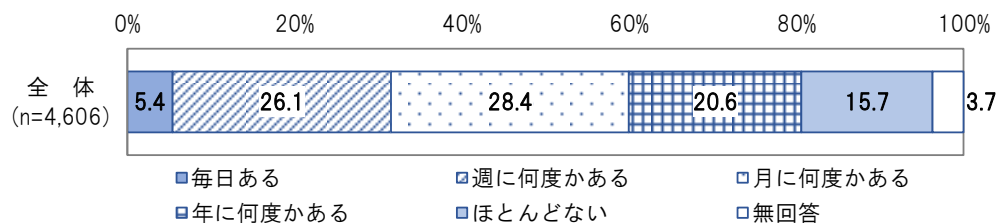
家族や友人・知人以外の相談相手については、「そのような人はいない」が40.0%で最も多くなっています。相談相手がいる人では「医師・歯科医師・看護師」が29.1%で最も多く、次いで「地域包括支援センター・市役所」が13.9%、「自治会・町内会・老人クラブ」が10.2%となっています。



（6）友人・知人と会う頻度

問6 Q6 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。

友人・知人と会う頻度については、「月に何度かある」が28.4%で最も多く、次いで「週に何度かある」が26.1%、「年に何度かある」が20.6%となっています。

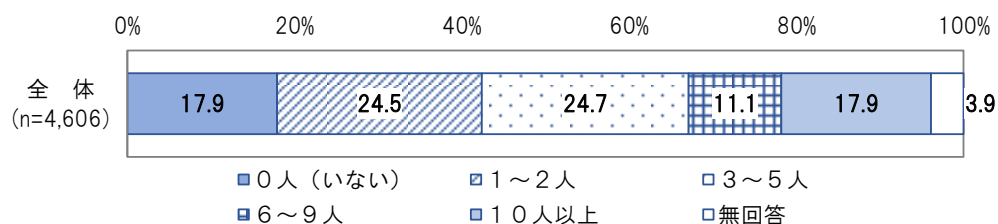


（7）1か月間で友人・知人に会った人数

問6 Q7 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。
同じ人には何度会っても1人と数えることとします。

1か月間で友人・知人に会った人数については、「3～5人」が24.7%で最も多く、次いで「1～2人」が24.5%、「10人以上」が17.9%となっています。

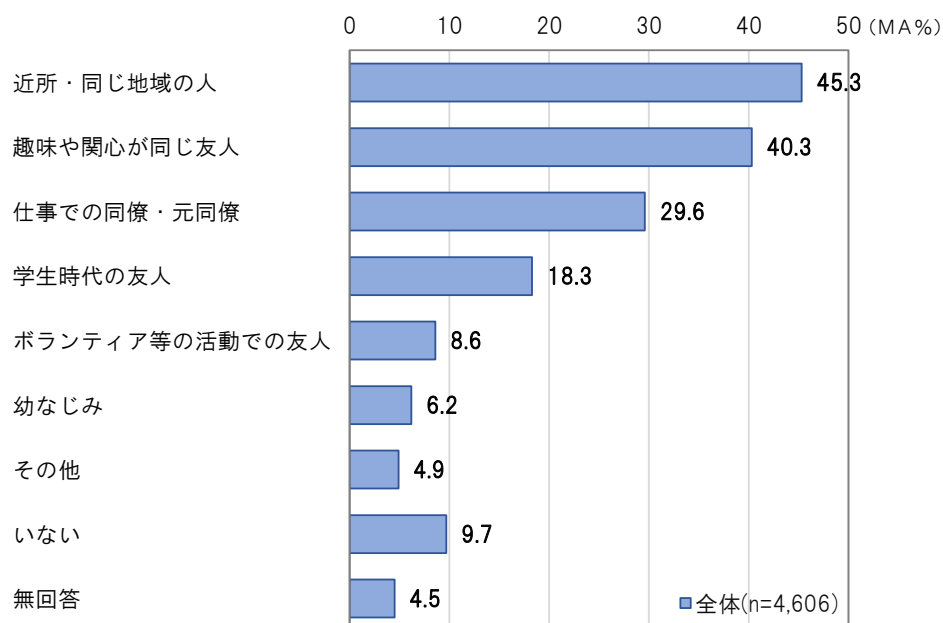
一方、「0人（いない）」は17.9%となっています。



（8）よく会う友人・知人との関係

問6 Q8 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。（いくつでも）

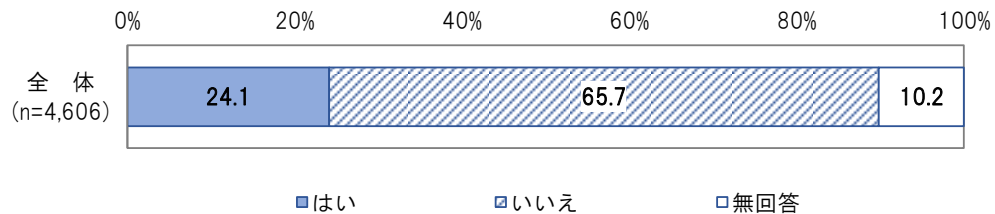
よく会う友人・知人との関係については、「近所・同じ地域の人」が45.3%で最も多く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が40.3%、「仕事での同僚・元同僚」が29.6%となっています。



（9）過去1年間での身のまわりの困りごとを助けられたことはあるか

問6Q9 ここ1年ほどの間に、身のまわりの困りごとについて、だれかに助けられたことはありますか。

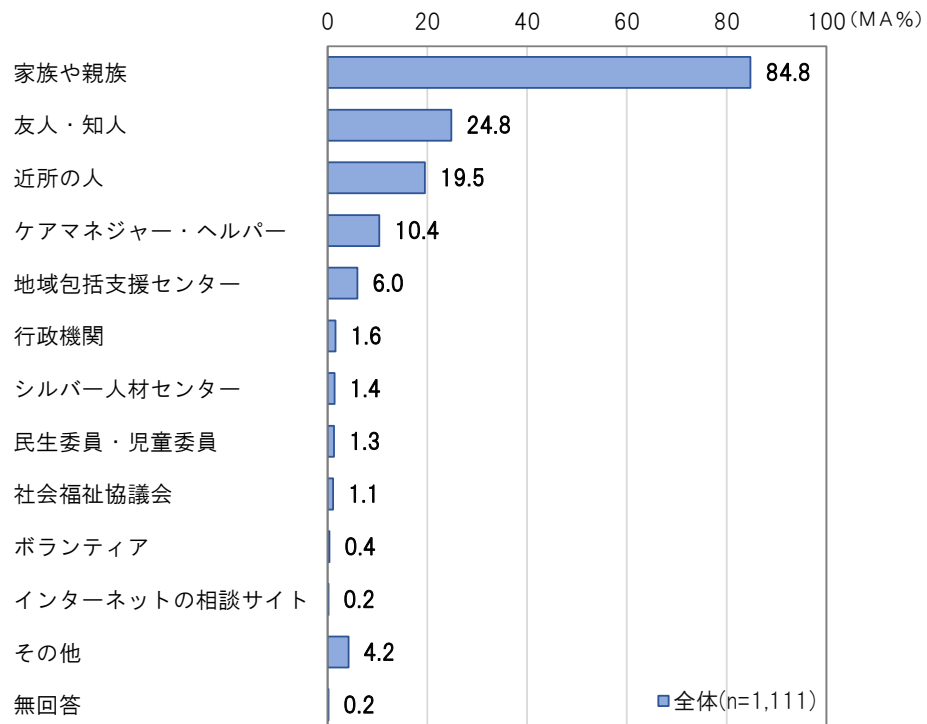
過去1年間での身のまわりの困りごとを助けられたことはあるかについては、「はい」が24.1%に対し、「いいえ」が65.7%となっています。



① 身のまわりの困りごとを助けてくれた人

問6Q9-1 【Q9で「はい」（困りごとを助けられたことがある）と回答した方のみ】
助けてくれた方は誰ですか。（いくつでも）

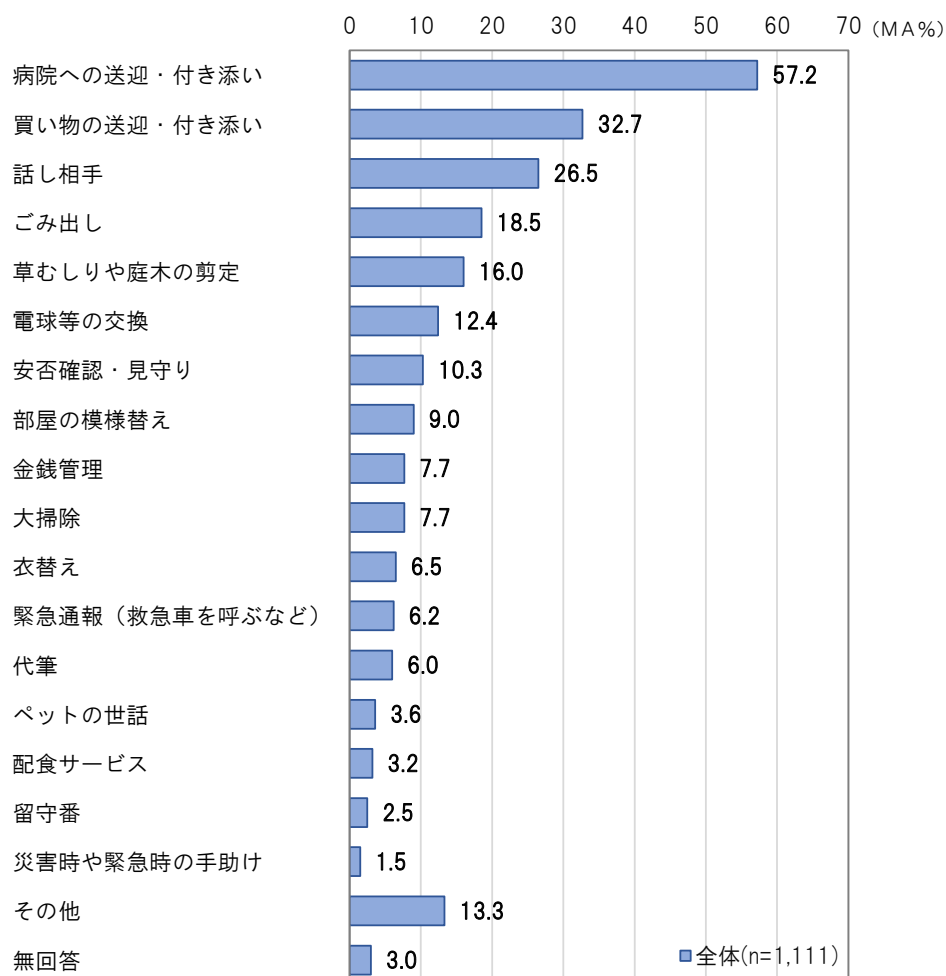
困りごとを助けられたことがあると回答した人に、助けてくれた人についてたずねると、「家族や親族」が84.8%で最も多く、次いで「友人・知人」が24.8%、「近所の人」が19.5%となっています。



② 身のまわりの困りごとで助けられた内容

問6 Q9－2【Q9で「はい」（困りごとを助けられたことがある）と回答した方のみ】
助けられた内容はどのようなことでしたか。（いくつでも）

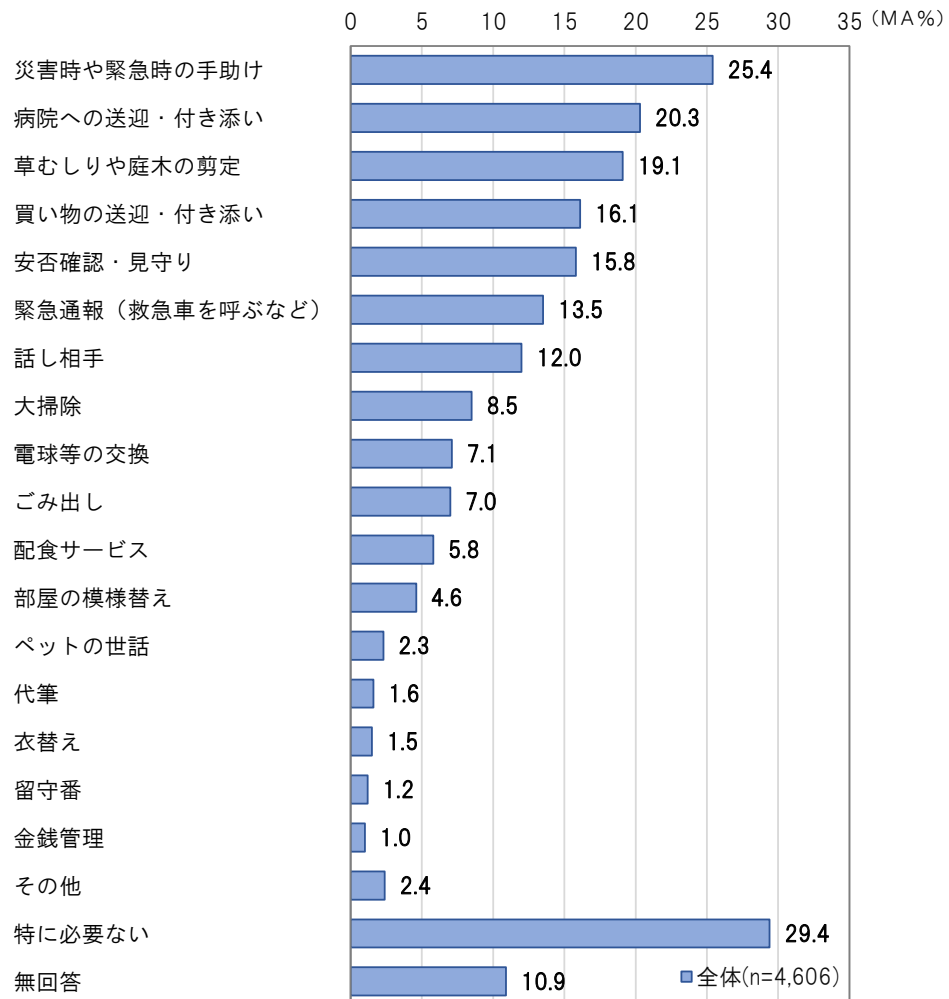
困りごとを助けられたことがあると回答した人に、助けてくれた内容についてたずねると、「病院への送迎・付き添い」が57.2%で最も多く、次いで「買い物の送迎・付き添い」が32.7%、「話し相手」が26.5%、「ごみ出し」が18.5%、「草むしりや庭木の剪定」が16.0%となっています。



(10) たすけあいとしてあれば良いと思うこと

問6 Q10 たすけあいについて、あればいいなと思うことはどれですか。（いくつでも）

たすけあいとしてあれば良いと思うことについては、「災害時や緊急時の手助け」が25.4%で最も多く、次いで「病院への送迎・付き添い」が20.3%、「草むしりや庭木の剪定」が19.1%、「買い物の送迎・付き添い」が16.1%、「安否確認・見守り」が15.8%となっています。

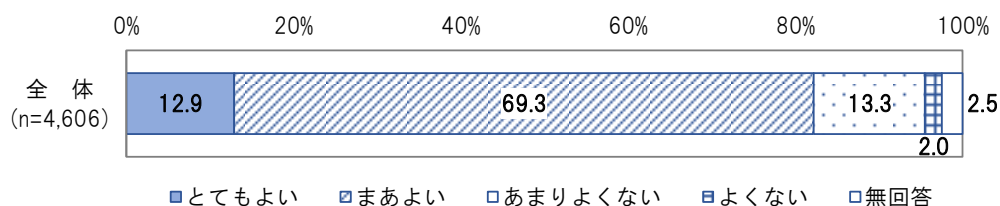


8. 健康について

（１）現在の健康状態

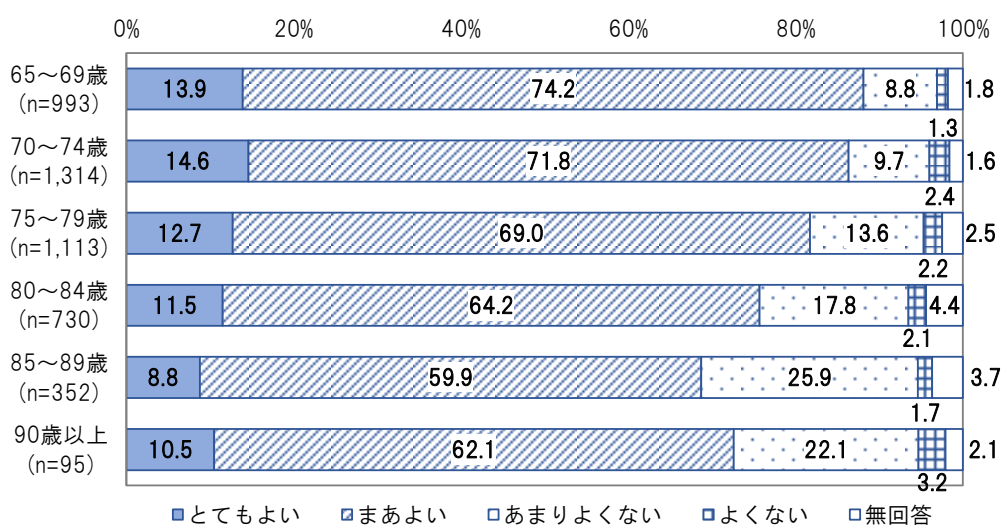
問 7 Q 1 現在のあなたの健康状態はいかがですか。

現在の健康状態は、「まあよい」が69.3%で最も多く、次いで「あまりよくない」が13.3%となっており、「とてもよい」(12.9%)と「まあよい」を合わせた『よい』は82.2%、「あまりよくない」と「よくない」(2.0%)を合わせた『よくない』は15.3%となっています。



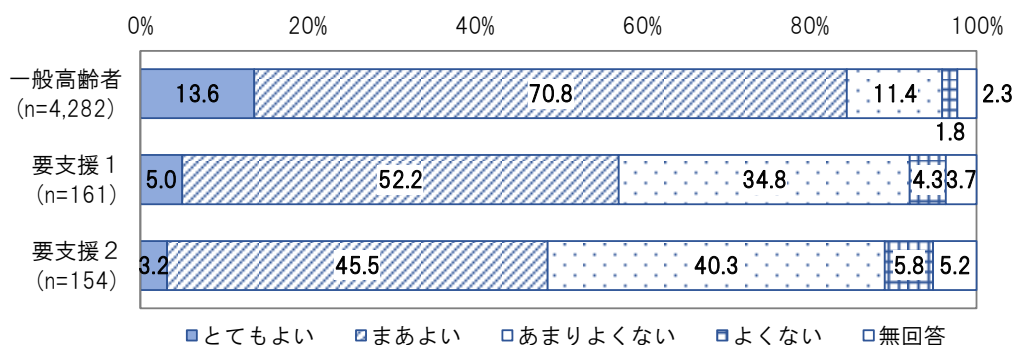
【年齢別】

年齢別でみると、すべての年代で『よい』が過半数を占めていますが、概ね、高齢になるほど割合は低くなっています。



【要介護状態別】

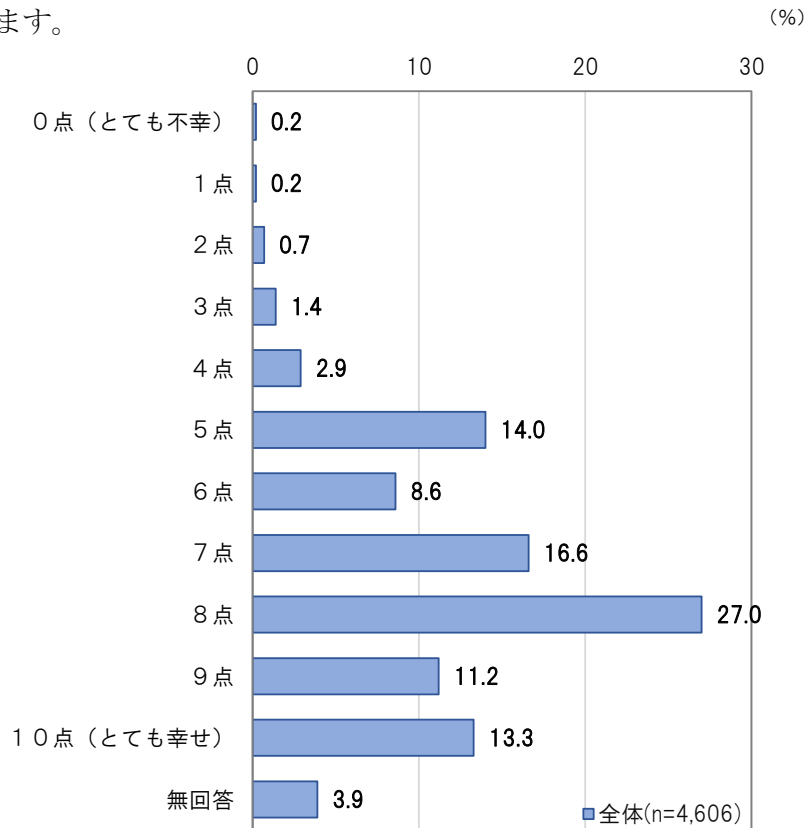
要介護状態別でみると、『よい』は一般高齢者では84.4%と高くなっているのに対し、要支援1で57.2%、要支援2で48.7%と、要介護度が上がるにつれて低くなっています。



（2）現在の幸福度

問7 Q2 あなたは、現在どの程度幸せですか。
 （「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください。）

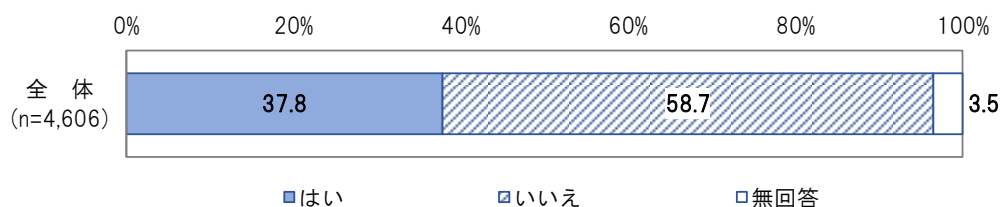
現在の幸福度については、「8点」が27.0%で最も多く、次いで「7点」が16.6%、「5点」が14.0%、「10点」が13.3%となっており、6点以上が76.7%を占めており、平均点は7.34点となっています。



（３）気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったか

問７Ｑ３ この１か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。

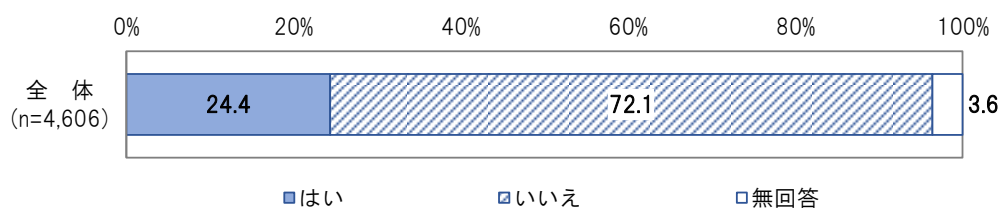
この１か月間で、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったかについては、「はい」が37.8%に対し、「いいえ」が58.7%となっています。



（４）物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがあるか

問７Ｑ４ この１か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。

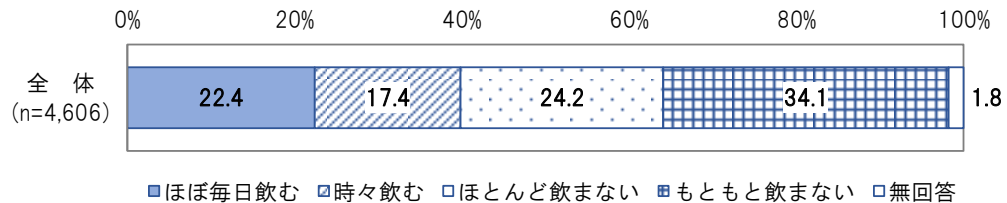
この１か月間で、物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがあるかについては、「はい」が24.4%に対し、「いいえ」が72.1%となっています。



（5）飲酒習慣

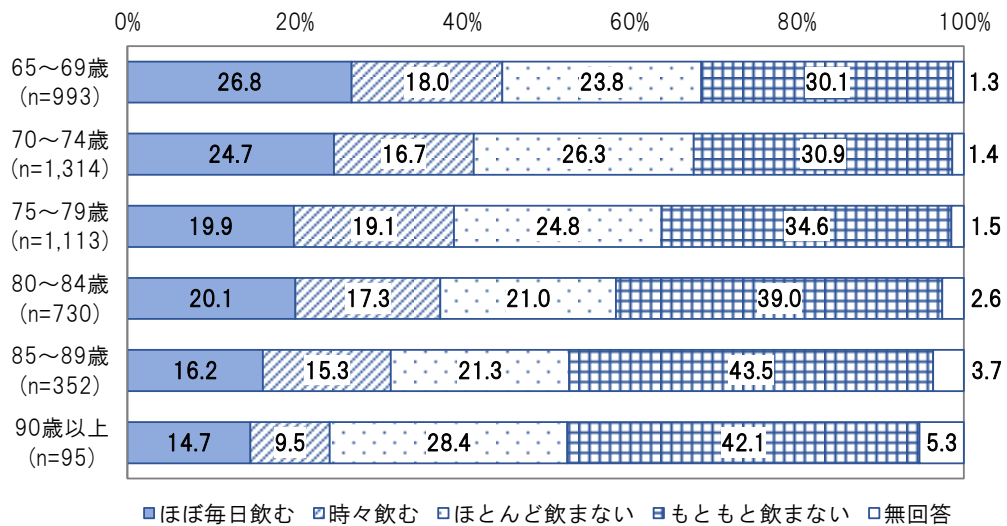
問7 Q5 お酒は飲みますか。

飲酒については、「もともと飲まない」が34.1%で最も多く、次いで「ほとんど飲まない」が24.2%、「ほぼ毎日飲む」が22.4%となっています。



【年齢別】

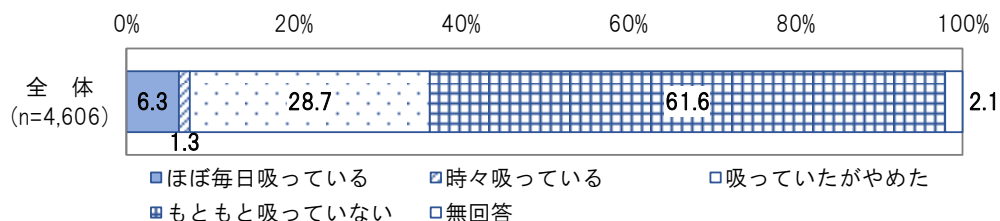
年齢別でみると、「ほぼ毎日飲む」の割合は高齢になるほど低くなる一方で、「ほとんど飲まない」、「もともと飲まない」の割合が高齢になるほど高くなっています。



（６）喫煙習慣

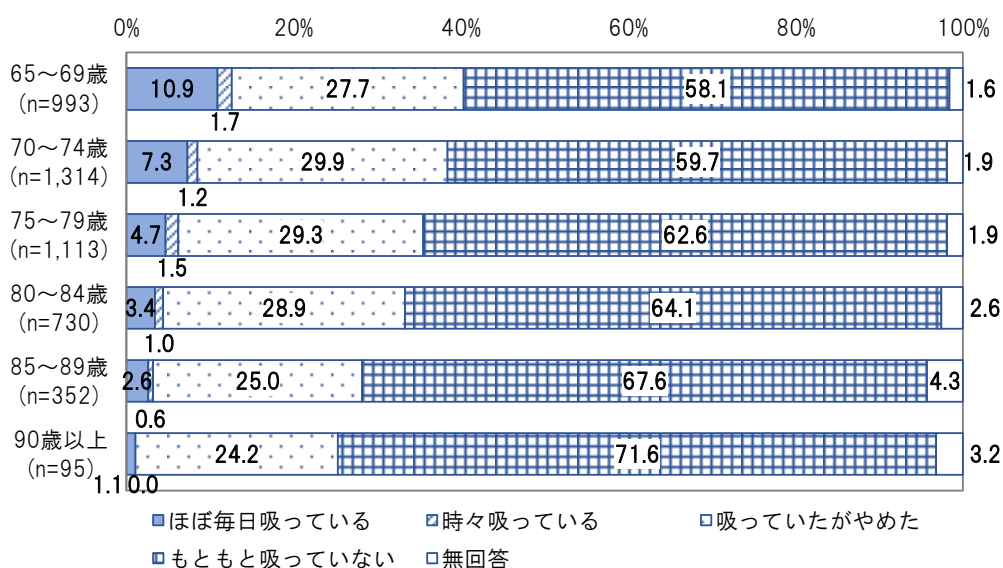
問７Ｑ６ タバコは吸っていますか。

喫煙習慣については、「もともと吸っていない」が61.6%で最も多く、次いで「吸っていたがやめた」が28.7%、「ほぼ毎日吸っている」が6.3%であり、「ほぼ毎日吸っている」と「時々吸っている」（1.3%）を合わせた『吸っている』は7.6%となっています。



【年齢別】

年齢別でみると、いずれの年代も「もともと吸っていない」が最も多く「ほぼ毎日吸っている」は65～69歳（10.9%）で最も高くなっています。

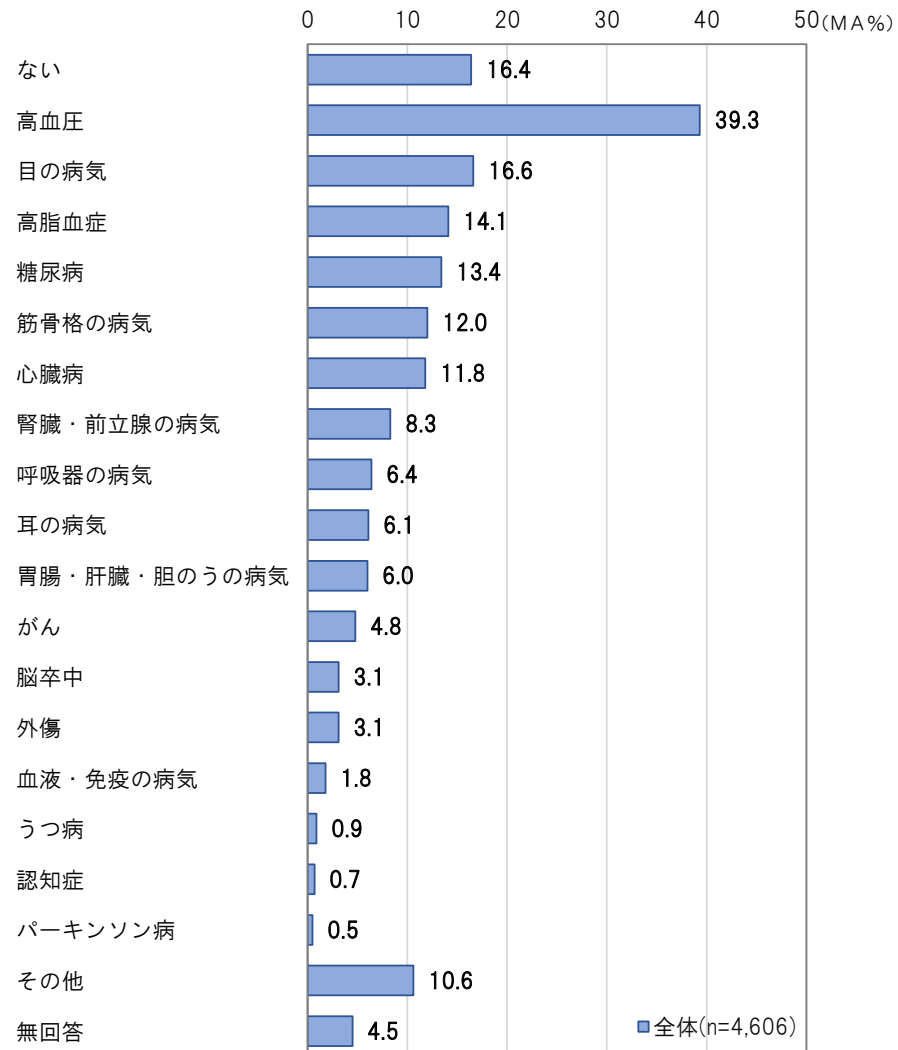


（７）現在治療中、または後遺症のある病気

問７Ｑ７ 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。（いくつでも）

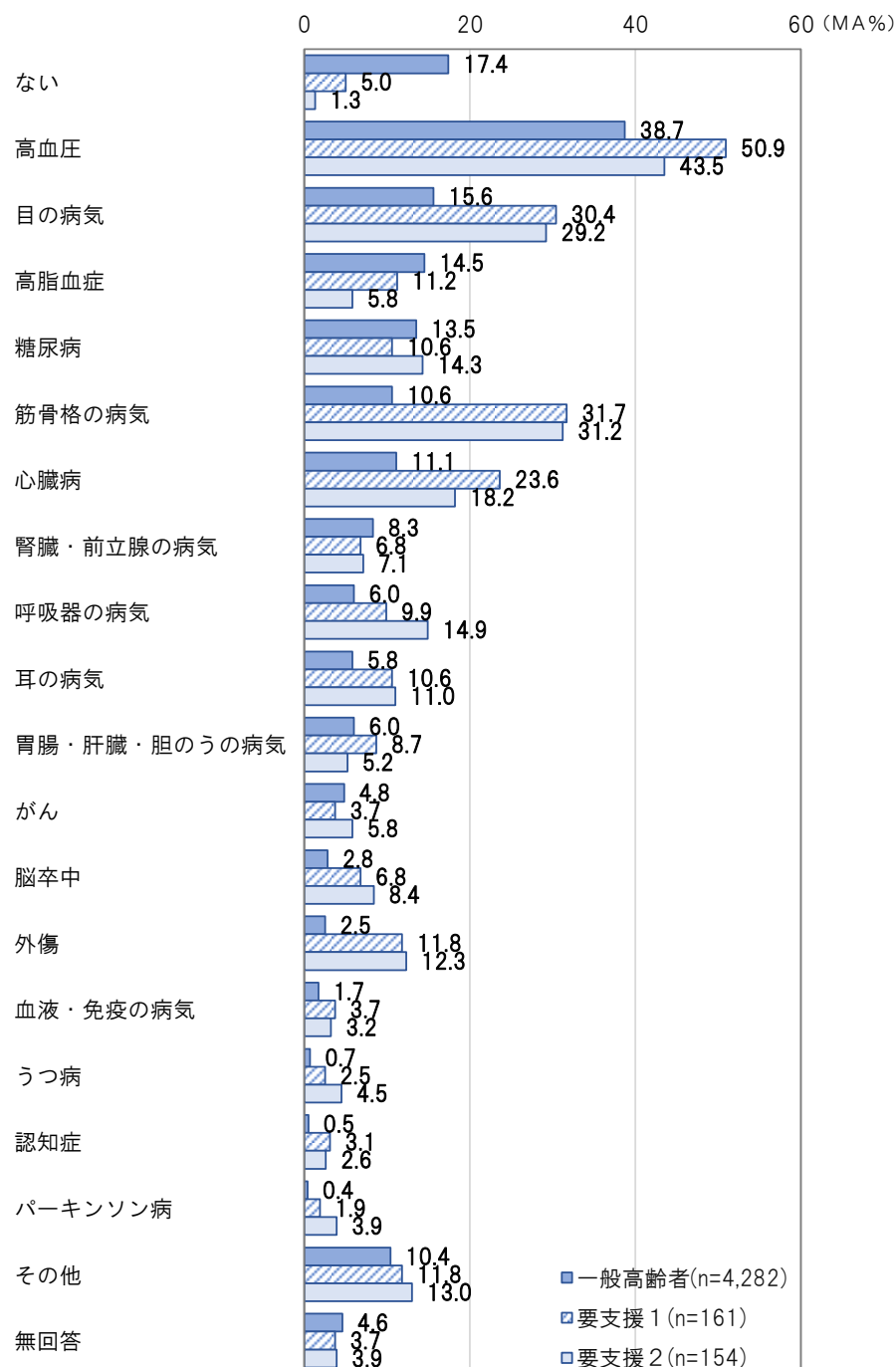
現在治療中、または後遺症のある病気については、「ない」が16.4%となっており、何かしらの病気がある人が8割近くを占めています。

また、病気がある人では、「高血圧」が39.3%で最も多く、次いで「目の病気」が16.6%、「高脂血症」が14.1%、「糖尿病」が13.4%となっています。



【要介護状態別】

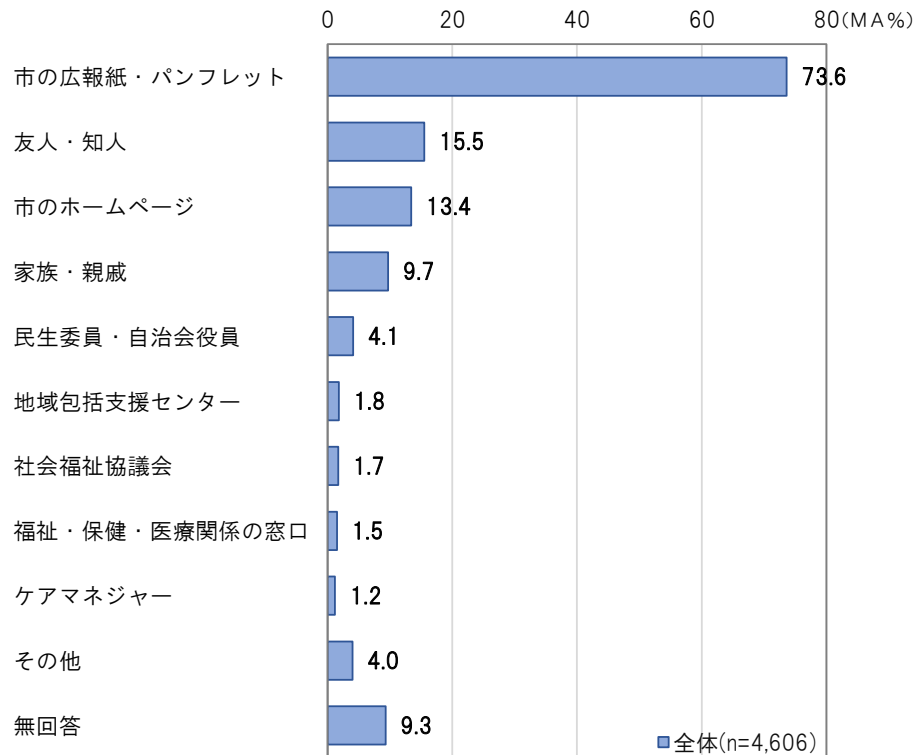
要介護状態別でみると、一般高齢者・要支援者とも「高血圧」が最も多くなっています。要支援１・２では、「目の病気」や「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」、「心臓病」で一般高齢者に比べて多くなっています。



（８）市で行っている各種教室や講座の情報の入手方法

問７Ｑ８ 市で行っている各種教室や講座の情報をどこから収集していますか。
（いくつでも）

市で行っている各種教室や講座の情報の入手方法については、「市の広報紙・パンフレット」が73.6%で最も多く、次いで「友人・知人」が15.5%、「市のホームページ」が13.4%となっています。



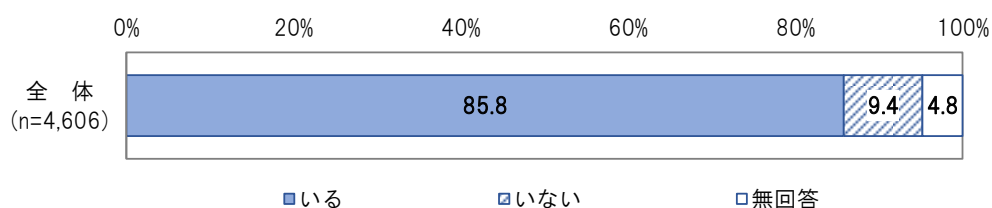
（９）かかりつけ医師・歯科医師・薬剤師（薬局）の状況

問７Ｑ９ あなたは、病気になった時に受診することができるかかりつけの医師がいますか。

① 医師

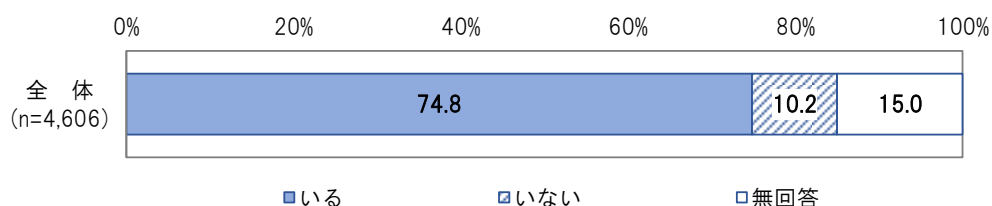
かかりつけの医師については、「いる」が85.8%に対し、「いない」が9.4%となっています。

歯科医師・薬剤師（薬局）と比較すると、「いる」と回答した人が最も多くなっています。



② 歯科医師

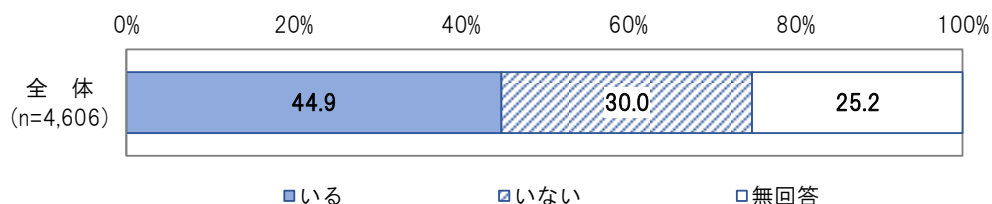
かかりつけの歯科医師については、「いる」が74.8%に対し、「いない」が10.2%となっています。



③ 薬剤師（薬局）

かかりつけの薬剤師（薬局）については、「いる」が44.9%に対し、「いない」が30.0%となっています。

医師・歯科医師と比較すると、「いない」と回答した人が最も多くなっています。

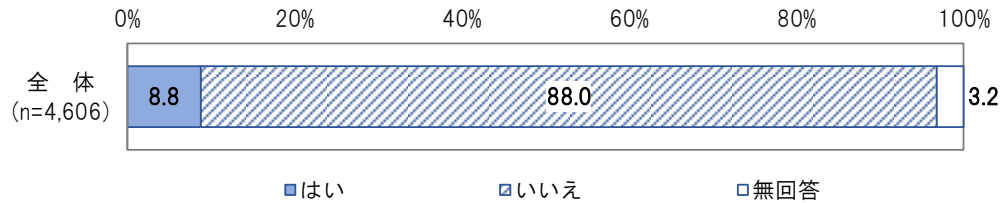


9. 認知症にかかる相談窓口の把握について

（１）認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人がいるか

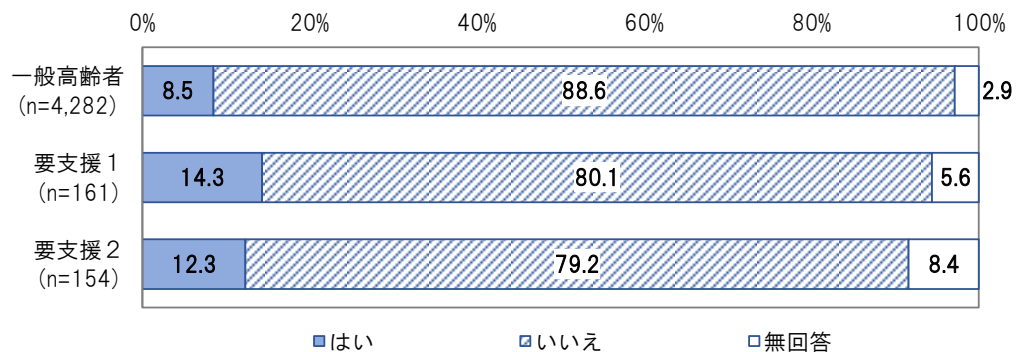
問 8 Q 1 認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人がいますか。

認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人がいるかについては、「はい」が8.8%に対し、「いいえ」が88.0%となっています。



【要介護状態別】

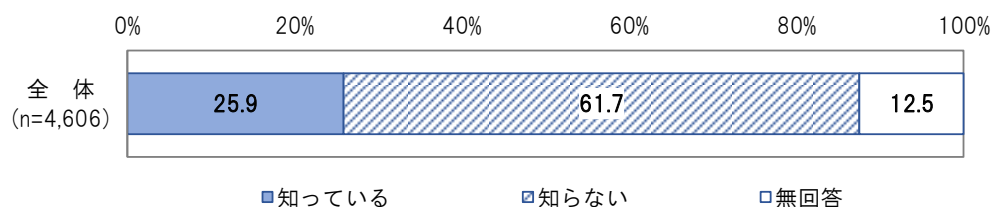
要介護状態別でみると、「はい」は一般高齢者では8.5%となっているのに対し、要支援1では14.3%、要支援2では12.3%とやや高くなっています。



（２）認知症に関する相談窓口

問８Ｑ２ 認知症に関する相談窓口を知っていますか。

認知症に関する相談窓口については、「知っている」が25.9%に対し、「知らない」が61.7%となっています。

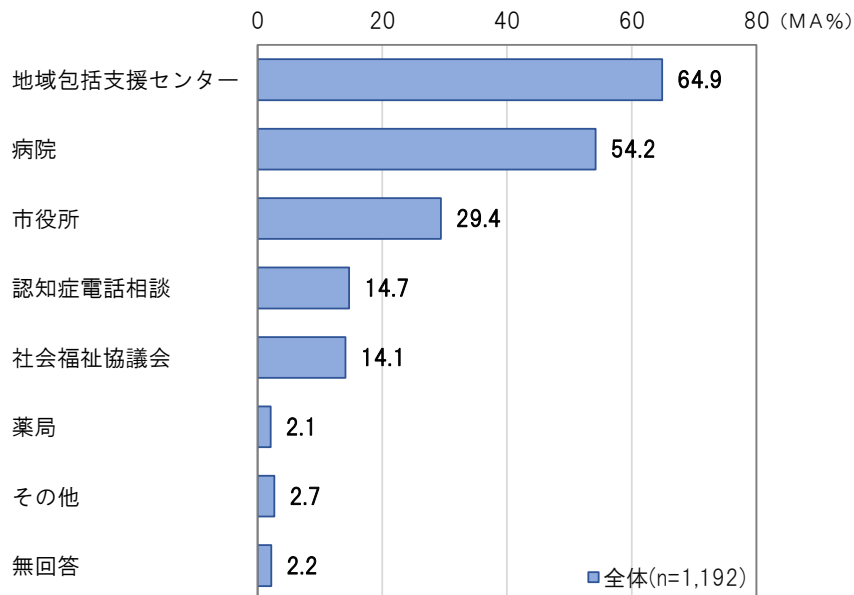


① 認知症に関する相談窓口で知っているところ

問８Ｑ２－１【Ｑ２で「知っている」と回答した方のみ】

認知症に関する相談窓口で知っているところはどこですか。（いくつでも）

認知症に関する相談窓口を知っていると回答した人に、認知症に関する相談窓口で知っているところについてたずねると、「地域包括支援センター」が64.9%で最も多く、次いで「病院」が54.2%、「市役所」が29.4%となっています。

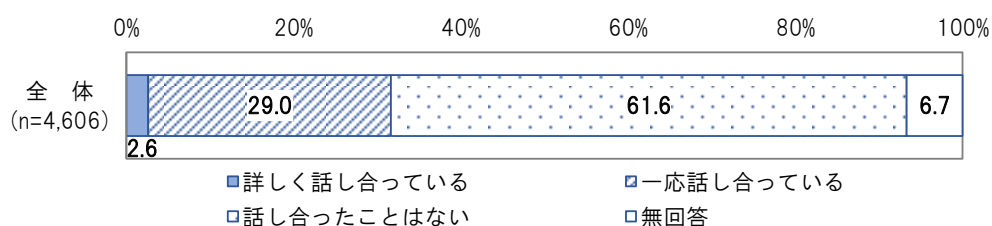


10. 自身の意思決定について

（１）将来の医療や介護などについての身近な人との話し合い

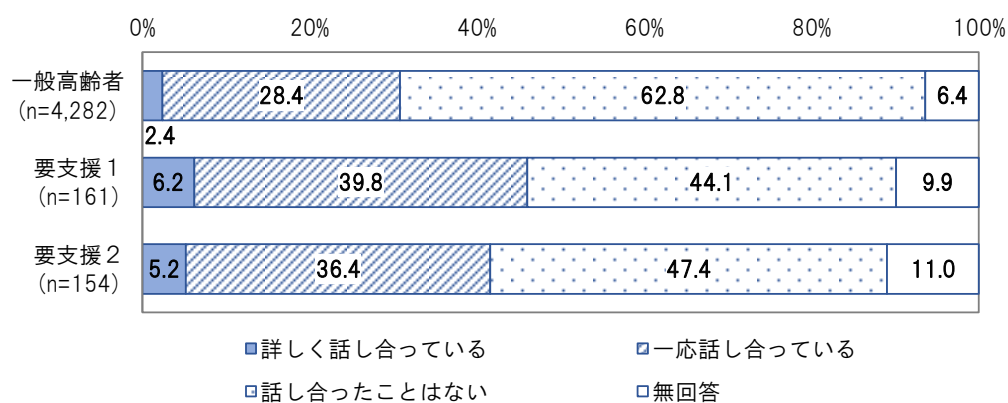
問 9 Q 1 認知症などでご自身で意思決定できなくなったときに備えて、あらかじめ将来の医療や介護などについて身近な人と話し合っていますか。

将来の医療や介護などについての身近な人との話し合いについては、「話し合ったことはない」が61.6%で最も多く、次いで「一応話し合っている」が29.0%となっており、「詳しく話し合っている」(2.6%)と「一応話し合っている」を合わせた『話し合っている』は31.6%となっています。



【要介護状態別】

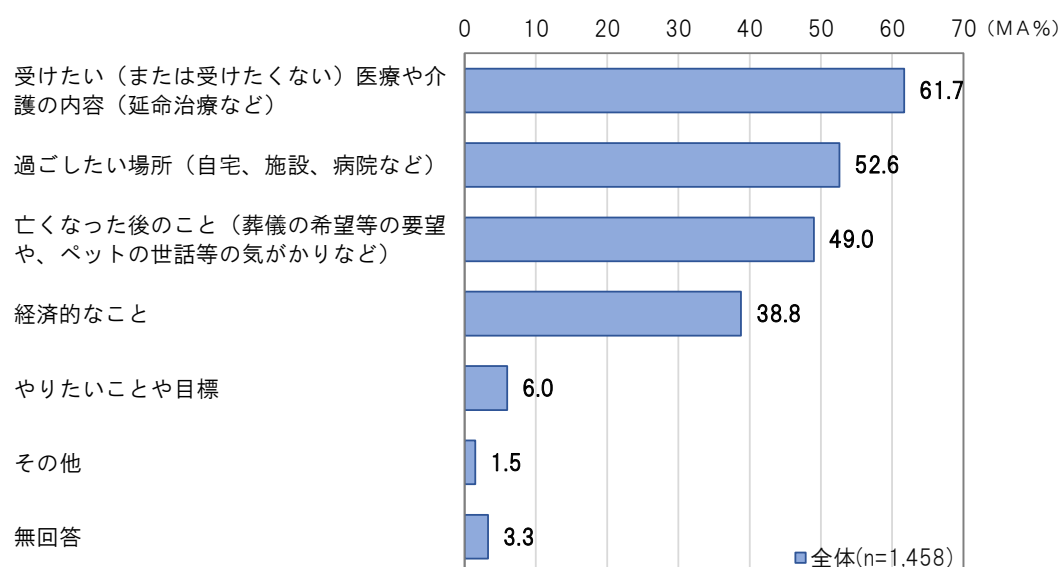
要介護状態別でみると、『話し合っている』は一般高齢者では30.8%と低くなっているのに対し、要支援1では46.0%、要支援2では41.6%とやや高くなっています。



① 話し合った内容

問9 Q1-1【Q1で「詳しく話し合っている」「一応話し合っている」と回答した方のみ】どのようなことを話し合ったことがありますか。（いくつでも）

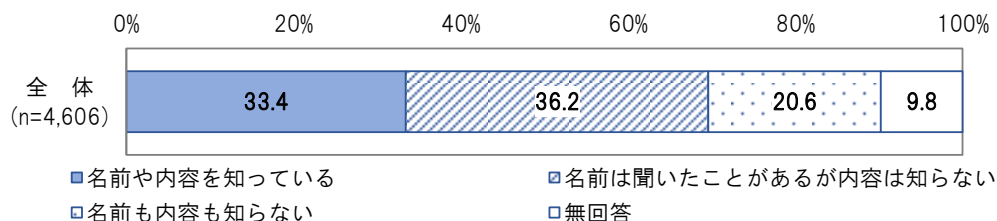
将来の医療や介護などについて身近な人と話し合っていると回答した人に、話し合った内容についてたずねると、「受きたい（または受けたくない）医療や介護の内容（延命治療など）」が61.7%で最も多く、次いで「過ごしたい場所（自宅、施設、病院など）」が52.6%、「亡くなった後のこと（葬儀の希望等の要望や、ペットの世話等の気がかりなど）」が49.0%となっています。



（2）成年後見制度の認知度

問9 Q2 あなたは、「成年後見制度」について知っていますか。

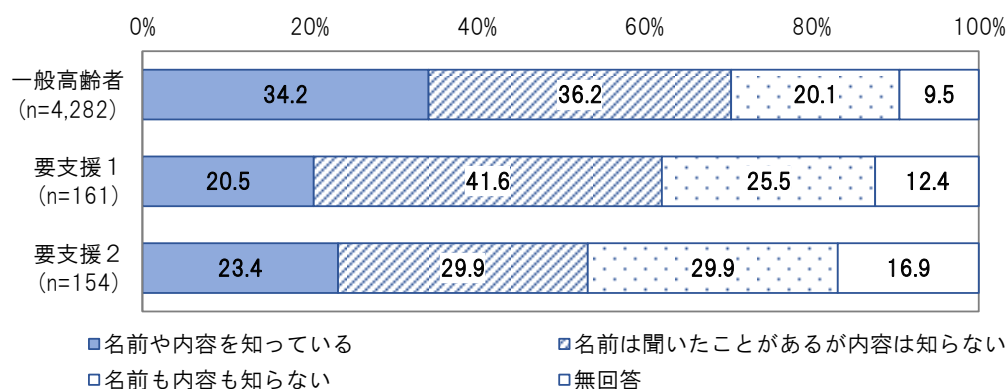
成年後見制度の認知度については、「名前は聞いたことがあるが内容は知らない」が36.2%で最も多く、次いで「名前や内容を知っている」が33.4%、「名前も内容も知らない」が20.6%となっています。



【要介護状態別】

要介護状態別でみると、「名前や内容を知っている」は一般高齢者で34.2%と最も高くなっています。

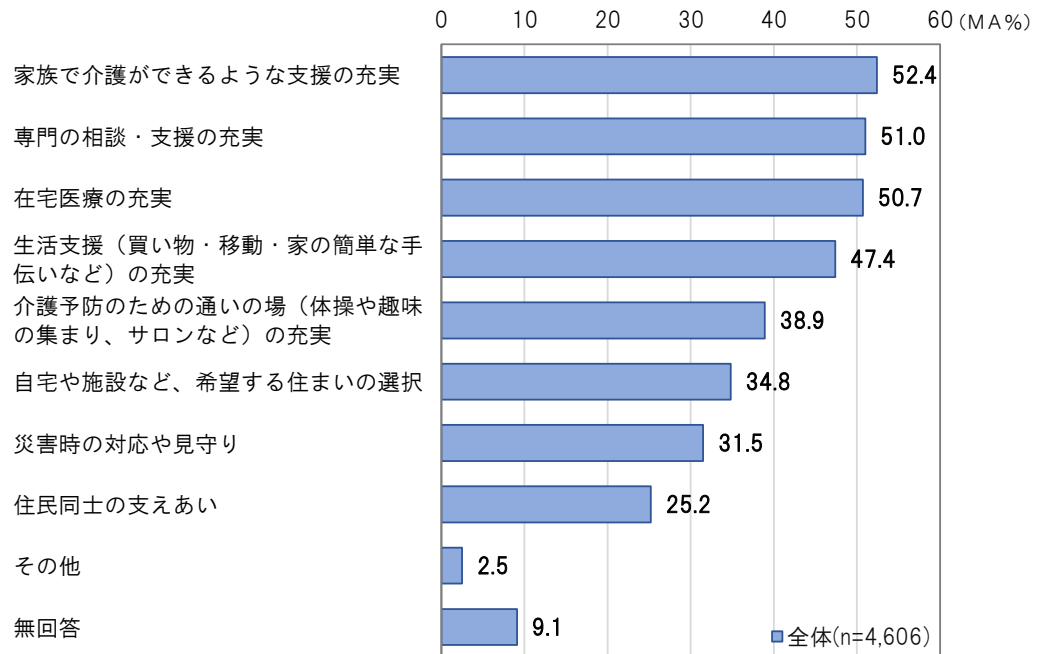
また、「名前も内容も知らない」は、一般高齢者では20.1%、要支援1では25.5%、要支援2では29.9%と、要介護度が上がるにつれて高くなっています。



（3）支援や介護が必要になっても安心して暮らすために必要なこと

問9 Q3 支援や介護が必要になっても安心して暮らすためには、どのようなことが必要だと思いますか。（いくつでも）

支援や介護が必要になっても安心して暮らすために必要なことについては、「家族で介護ができるような支援の充実」が52.4%で最も多く、次いで「専門の相談・支援の充実」が51.0%、「在宅医療の充実」が50.7%、「生活支援（買い物・移動・家の簡単な手伝いなど）の充実」が47.4%となっています。



11. 運動機能、身体機能等

【生活機能評価の評価方法】

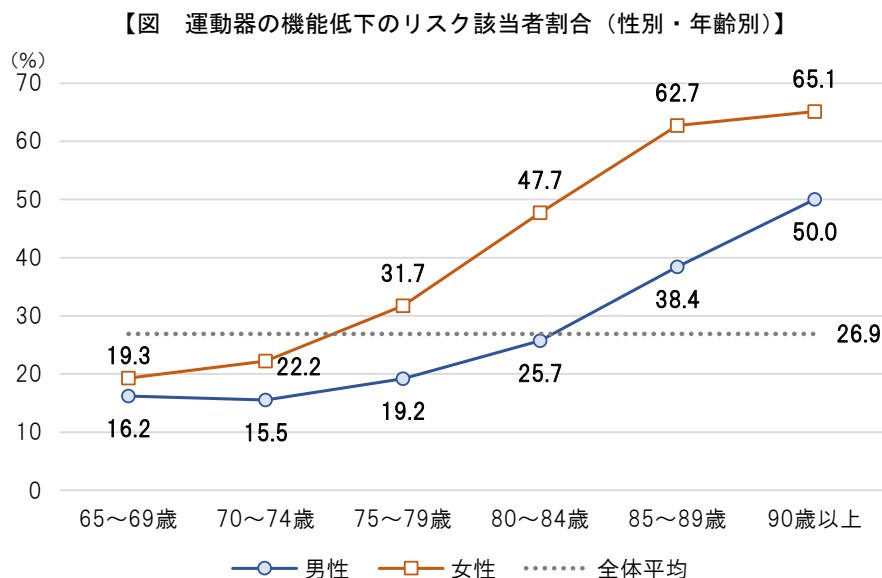
ニーズ調査に含まれている生活機能評価の項目から結果を使って運動器、閉じこもり、転倒、栄養、口腔、認知症、うつ、虚弱に関わるリスクを評価します。評価方法は項目ごとに記載しています。

○生活機能評価

番号	設問	リスクありに該当する選択肢
問2 Q 1	階段を手すりや壁をつかわずに昇っていますか	できるけどしていない／できない
問2 Q 2	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ちあがっていますか	できるけどしていない／できない
問2 Q 3	15分位続けて歩いていますか	できるけどしていない／できない
問2 Q 4	過去1年間に転んだ経験がありますか	何度もある／1度ある
問2 Q 5	転倒に対する不安は大きいですか	とても不安である／やや不安である
問2 Q 6	週に1回以上は外出していますか	ほとんど外出しない／週1回
問2 Q 7	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	とても減っている／減っている
問3 Q 1	身長（ ）cm、体重（ ）kg	BMI < 18.5
問3 Q 2	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	はい
問3 Q 3	お茶や汁物等でむせることがありますか	はい
問3 Q 4	口の渇きが気になりますか	はい
問3 Q 7	6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	はい
問4 Q 1	物忘れが多いと感じますか	はい
問4 Q 2	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	いいえ
問4 Q 3	今日が何月何日かわからない時がありますか	はい
問4 Q 4	バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）	できるけどしていない／できない
問4 Q 5	自分で食品・日用品の買物をしていますか	できるけどしていない／できない
問4 Q 8	自分で預貯金のおし入れをしていますか	できるけどしていない／できない
問4 Q 13	友人の家を訪ねていますか	いいえ
問4 Q 14	家族や友人の相談にのっていますか	いいえ
問7 Q 3	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	はい
問7 Q 4	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	はい

（1）運動器

生活機能評価に基づく運動器の評価結果をみると、全体で26.9%（男性 20.5%、女性 32.1%）が「運動器の機能低下のリスク該当者」（5問中3問以上の該当）となっており、男性に比べ女性のほうが高く、また男女とも高齢になるほど上昇しています。



【評価方法】

下記の5項目について、3項目以上該当する場合、「運動器の機能低下のリスク該当者」として判定しました。

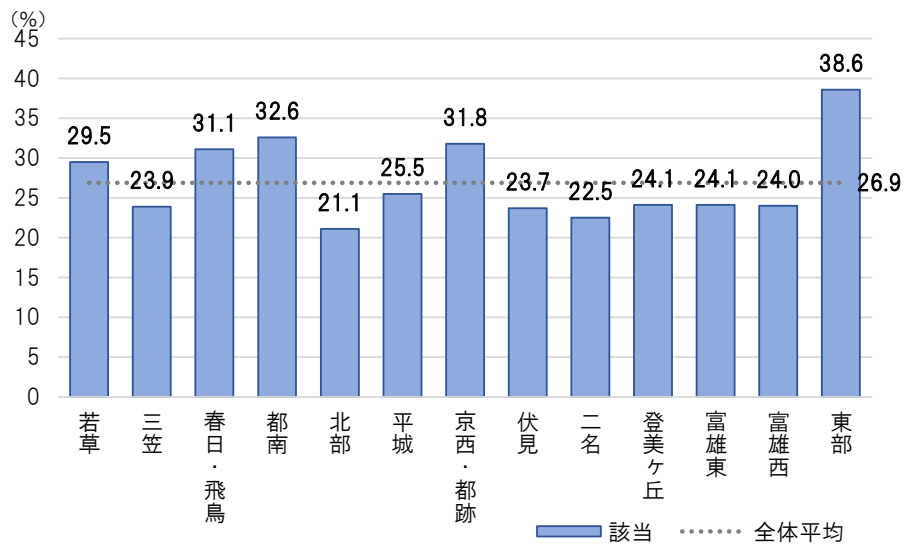
上段：（人） 下段：（%）

設問		している	できるし、 していない	できない	無回答
問2 Q 1	階段を手すりや壁をつかわずに昇っていますか （該当：できるけどしていない／できない）	2,780 60.4	1,009 21.9	754 16.4	63 1.4
問2 Q 2	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ちあがっていますか （該当：できるけどしていない／できない）	3,539 76.8	518 11.2	487 10.6	62 1.3
問2 Q 3	15分位続けて歩いていますか （該当：できるけどしていない／できない）	3,656 79.4	590 12.8	321 7.0	39 0.8

設問		何度もある	1度ある	ない	無回答
問2 Q 4	過去1年間に転んだ経験がありますか （該当：何度もある／1度ある）	372 8.1	1,084 23.5	3,116 67.7	34 0.7

設問		である とても不安	ある やや不安で	でない あまり不安	不安でない	無回答
問２Ｑ５	転倒に対する不安は大きいですか （該当：とても不安である／やや不安である）	606 13.2	1,864 40.5	1,221 26.5	871 18.9	44 1.0

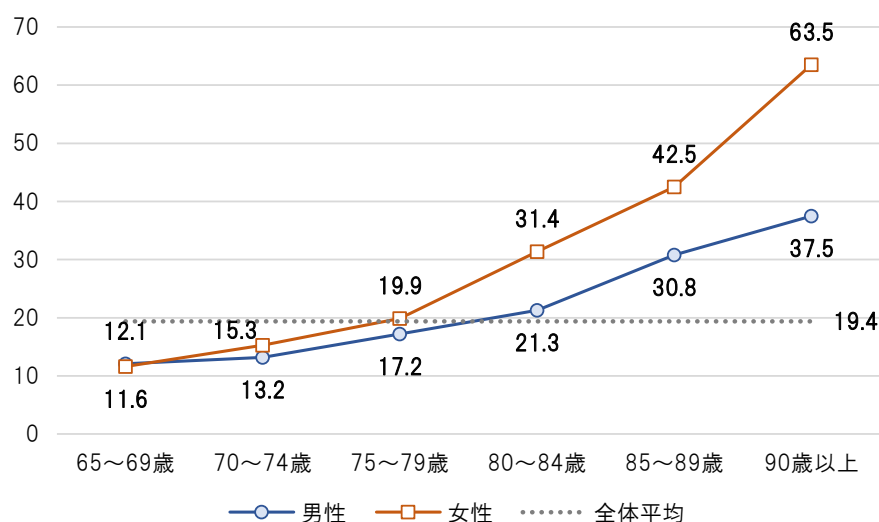
【図 運動器の機能低下のリスク該当者割合（圏域別）】



（2）閉じこもり

生活機能評価に基づく閉じこもりの評価結果をみると、全体で19.4%（男性 16.9%、女性 21.4%）が「閉じこもりのリスク該当者」（1問について該当）となっており、男性に比べ女性のほうが高く、また男女とも高齢になるほど上昇しています。

【図 閉じこもりのリスク該当者割合（性別・年齢別）】

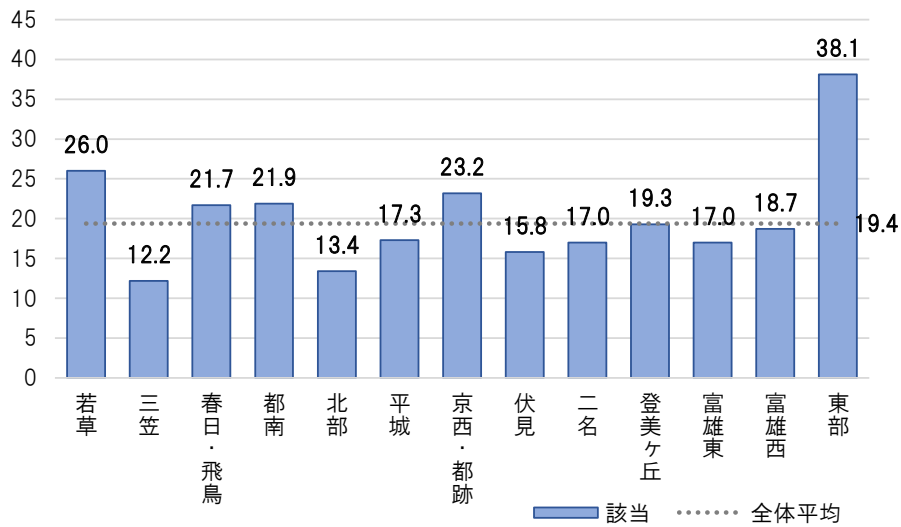


【評価方法】

下記の項目について、「ほとんど外出しない」または「週1回」と回答した場合、「閉じこもりのリスク該当者」として判定しました。

設問		上段：（人） 下段：（%）				
		外出 ほとんど しない	週 1 回	週 2 ～ 4 回	週 5 回 以上	無 回 答
問2 Q 6	週に1回以上は外出していますか （該当：ほとんど外出しない／週1回）	253	642	2,172	1,497	42
		5.5	13.9	47.2	32.5	0.9

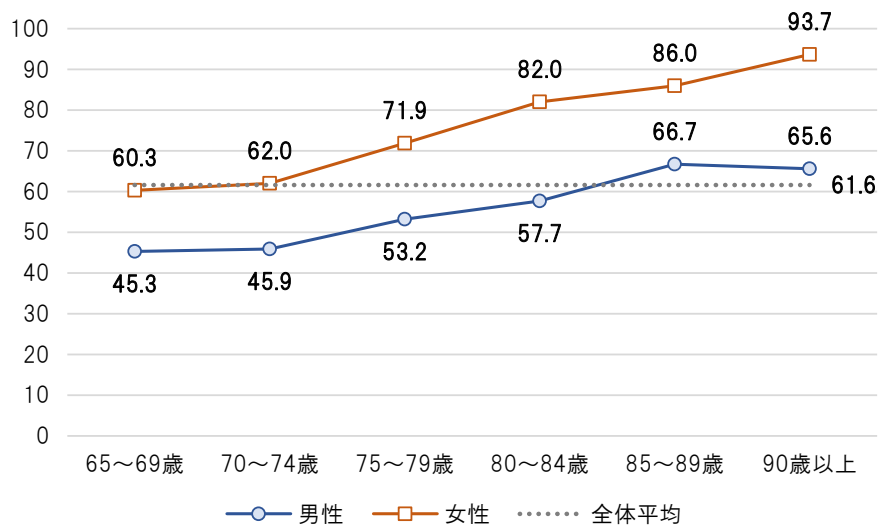
【図 閉じこもりのリスク該当者割合（圏域別）】



（3）転倒

生活機能評価に基づく転倒リスクの評価結果をみると、全体で61.6%（男性 51.3%、女性 69.8%）が「転倒のリスク該当者」（2問中1問以上の該当）となっており、男性に比べ女性のほうが高く、また男女とも高齢になるほど上昇しています。

【図 転倒のリスク該当者割合（性別・年齢別）】



【評価方法】

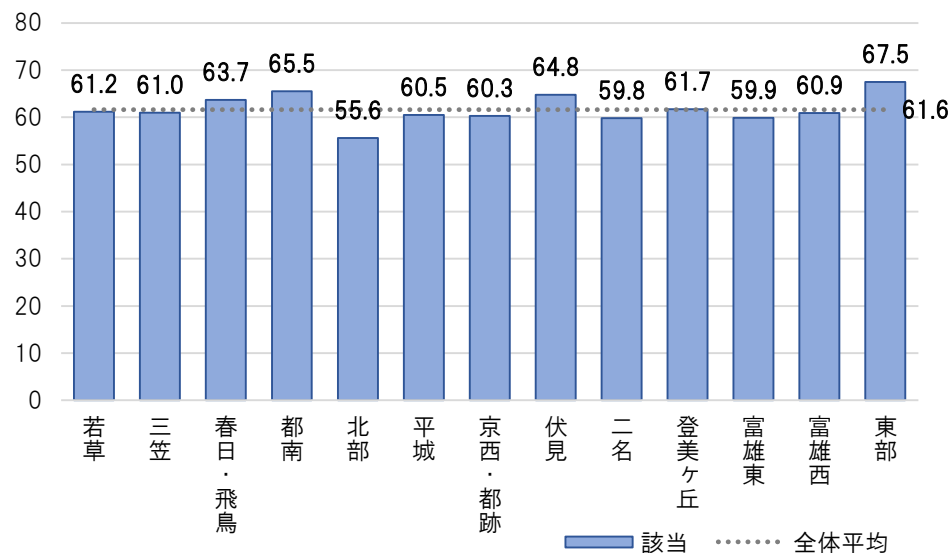
下記の2項目について、1項目以上該当する場合、「転倒のリスク該当者」として判定しました。

上段：（人） 下段：（％）

設問		何 度 も あ る	1 度 あ る	な い	無 回 答
問2Q4	過去1年間に転んだ経験がありますか （該当：何度もある／1度ある）	372 8.1	1,084 23.5	3,116 67.7	34 0.7

設問		で と も 不 安 で あ る	あ る や や 不 安 で あ る	で あ ま り 不 安 で な い	不 安 で な い	無 回 答
問2Q5	転倒に対する不安は大きいですか （該当：とても不安である／やや不安である）	606 13.2	1,864 40.5	1,221 26.5	871 18.9	44 1.0

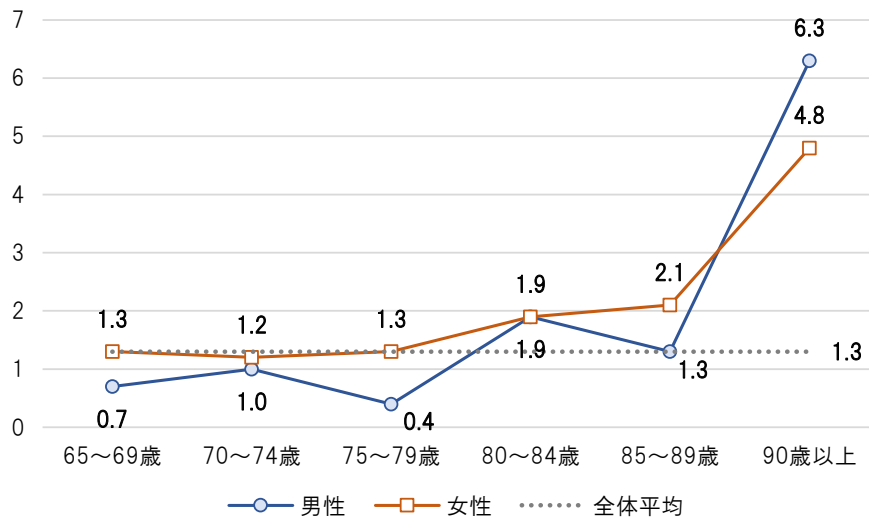
【図 転倒のリスク該当者割合（圏域別）】



（４）栄養

生活機能評価に基づく栄養改善の評価結果をみると、全体で1.3%（男性 1.0%、女性 1.5%）が「低栄養のリスク該当者」（2問中すべてが該当）となっており、65～79歳の各年代では男性に比べ女性のほうが高く、男女ともに90歳以上で大幅に上昇しています。

【図 低栄養のリスク該当者割合（性別・年齢別）】



【評価方法】

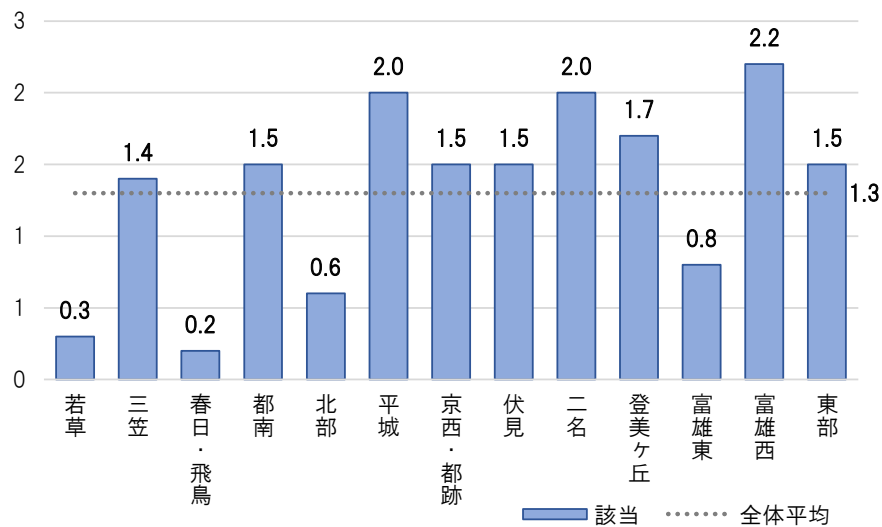
下記の2項目について、すべて該当する場合、「低栄養のリスク該当者」として判定しました。

上段：（人） 下段：（%）

設問		やせ (18.5未満)	普通体重 (18.5以上 25.0未満)	肥満 (25.0以上)	無回答
問3 Q 1	身長・体重	382	3,198	900	126
	BMI（該当：18.5未満）	8.3	69.4	19.5	2.7

設問		はい	いいえ	無回答
問3 Q 7	6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか（該当：はい）	590	3,880	136
		12.8	84.2	3.0

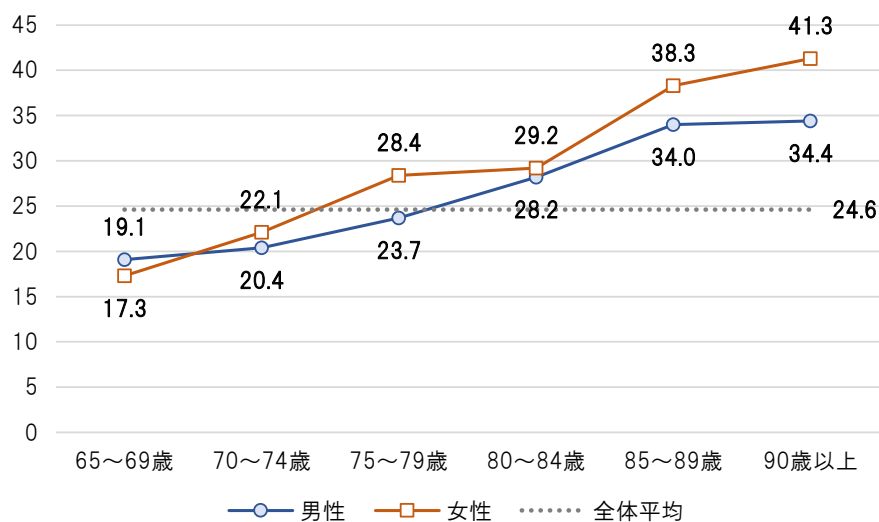
【図 低栄養のリスク該当者割合（圏域別）】



（5）口腔

生活機能評価に基づく口腔に関する評価結果をみると、全体で24.6%（男性 23.4%、女性 25.4%）が「口腔ケアのリスク該当者」（3問中2問以上の該当）となっており、男性に比べ女性のほうがやや高く、また男女とも高齢になるほど上昇しています。

【図 口腔ケアのリスク該当者割合（性別・年齢別）】

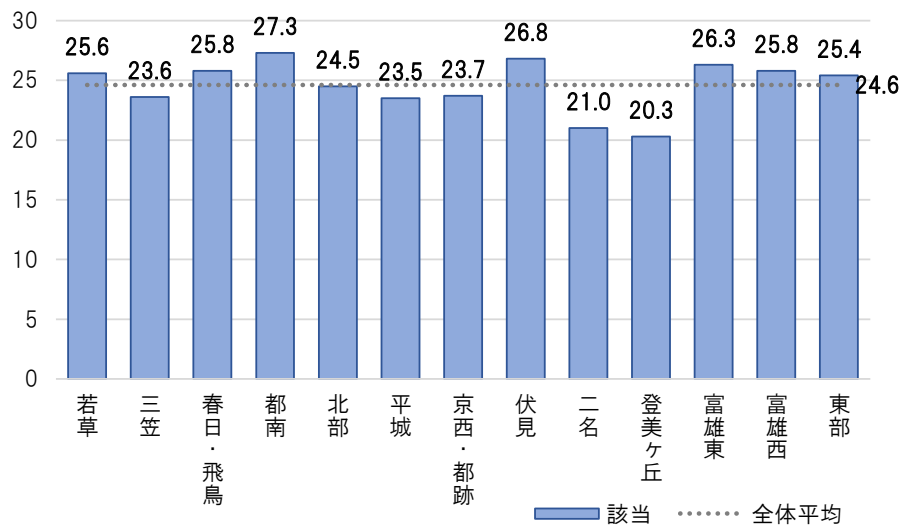


【評価方法】

下記の3項目について、2項目以上該当する場合、「口腔ケアのリスク該当者」として判定しました。

		上段：（人） 下段：（％）		
設問		はい	いいえ	無回答
問3 Q 2	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか （該当：はい）	1,290 28.0	3,246 70.5	70 1.5
問3 Q 3	お茶や汁物等でむせることがありますか （該当：はい）	1,286 27.9	3,261 70.8	59 1.3
問3 Q 4	口の渇きが気になりますか （該当：はい）	1,395 30.3	3,139 68.2	72 1.6

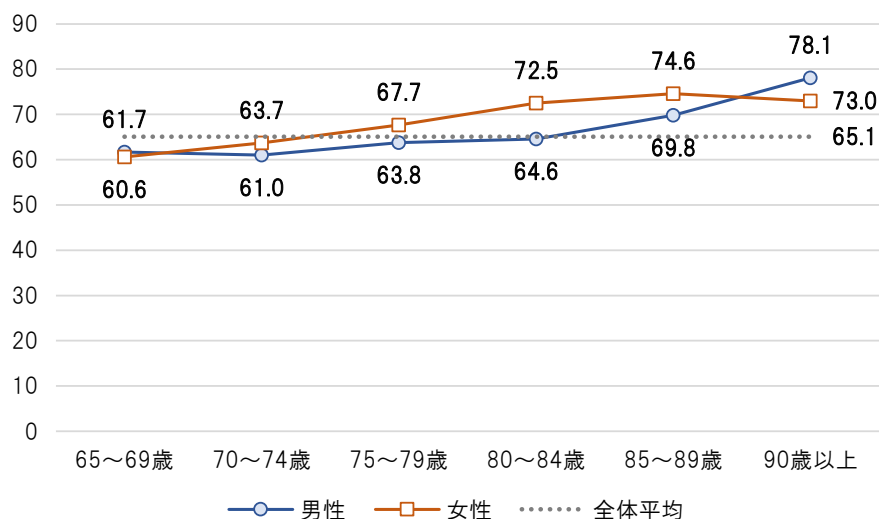
【図 口腔ケアのリスク該当者割合（圏域別）】



（6）認知症

生活機能評価に基づく認知症に関する評価結果をみると、全体で65.1%（男性 63.4%、女性 66.5%）が「認知機能低下のリスク該当者」（3問中1問以上が該当）となっており、性別に大きな差はみられませんが、男女とも高齢になるほど上昇しています。

【図 認知機能低下のリスク該当者割合（性別・年齢別）】



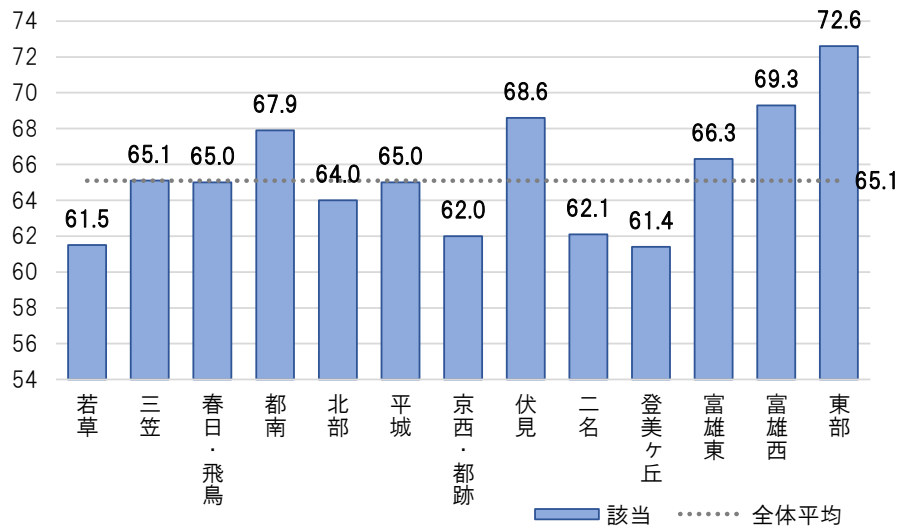
【評価方法】

下記の3項目について、1項目以上該当する場合、「認知機能低下のリスク該当者」として判定しました。

上段：（人） 下段：（%）

設問		はい	いいえ	無回答
問4 Q 1	物忘れが多いと感じますか （該当：はい）	2,625 57.0	1,913 41.5	68 1.5
問4 Q 2	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか （該当：いいえ）	4,061 88.2	508 11.0	37 0.8
問4 Q 3	今日が何月何日かわからない時がありますか （該当：はい）	1,073 23.3	3,487 75.7	46 1.0

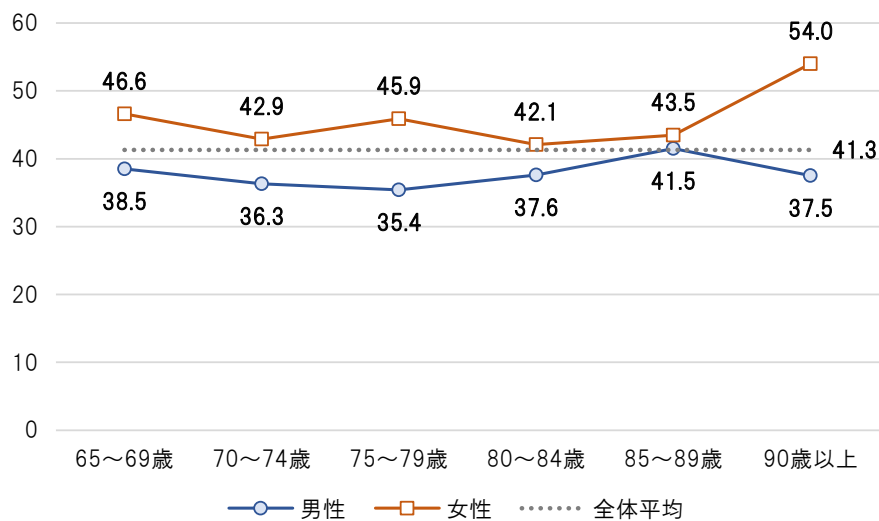
【図 認知機能低下のリスク該当者割合（圏域別）】



（7）うつ

生活機能評価に基づくうつの該当状況をみると、全体で41.3%（男性 37.2%、女性 44.6%）が「うつのリスク該当者」（2問中1問以上が該当）となっており、各年代で男性に比べ女性のほうが高く、男女とも年齢による差はほとんどみられません。

【図 うつのリスク該当者割合（性別・年齢別）】



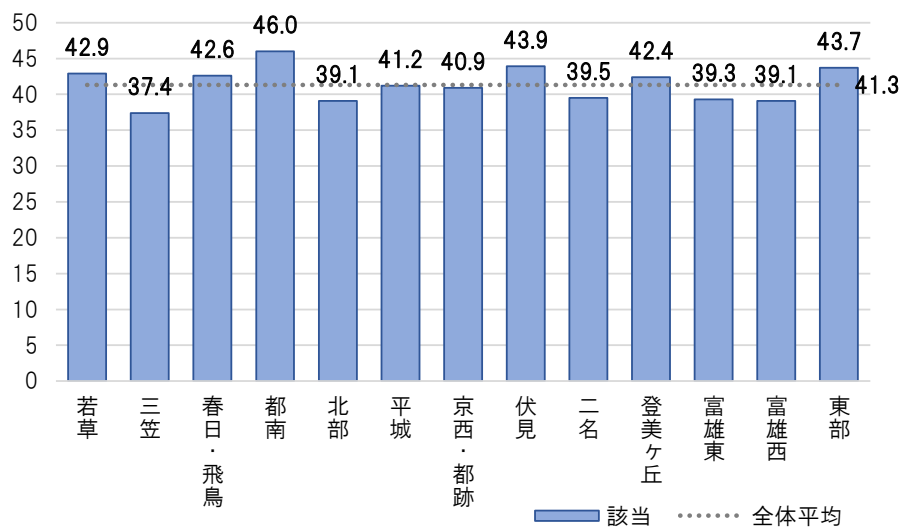
【評価方法】

下記の2項目について、1項目以上該当する場合、「うつリスク該当者」として判定しました。

上段：（人） 下段：（％）

設問		はい	いいえ	無回答
問7Q3	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか（該当：はい）	1,740 37.8	2,704 58.7	162 3.5
問7Q4	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか（該当：はい）	1,123 24.4	3,319 72.1	164 3.6

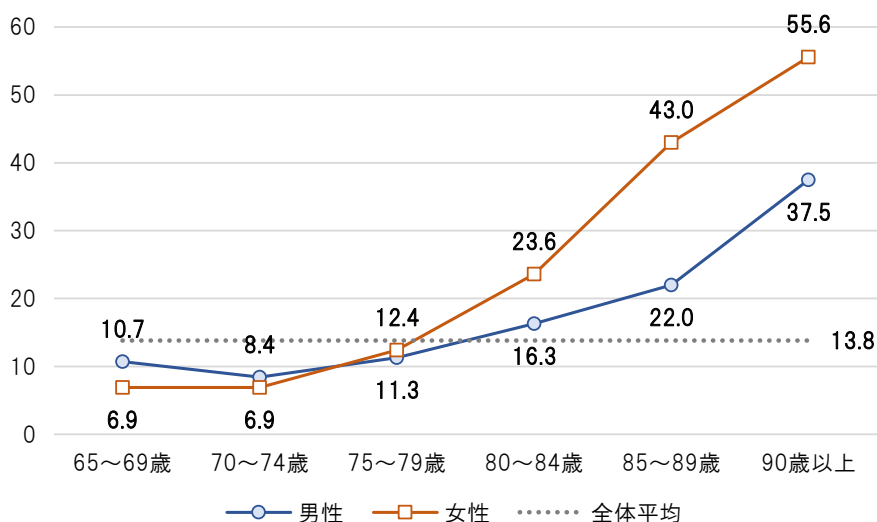
【図 うつリスク該当者割合（圏域別）】



（8）虚弱

生活機能評価に基づく虚弱の該当状況をみると、全体で13.8%（男性 12.4%、女性 14.8%）が「虚弱のリスク該当者」（20問中10問以上が該当）となっており、80歳以上になると男性に比べ女性のほうが高く、男女とも高齢になるほど上昇しています。

【図 虚弱のリスク該当者割合（性別・年齢別）】



【評価方法】

前述の「(1)運動器」「(2)閉じこもり」「(4)栄養」「(5)口腔」「(6)認知症」に関する設問14項目と下記の6項目を合わせた20項目について、10項目以上該当を「虚弱のリスク該当者」として判定しました。

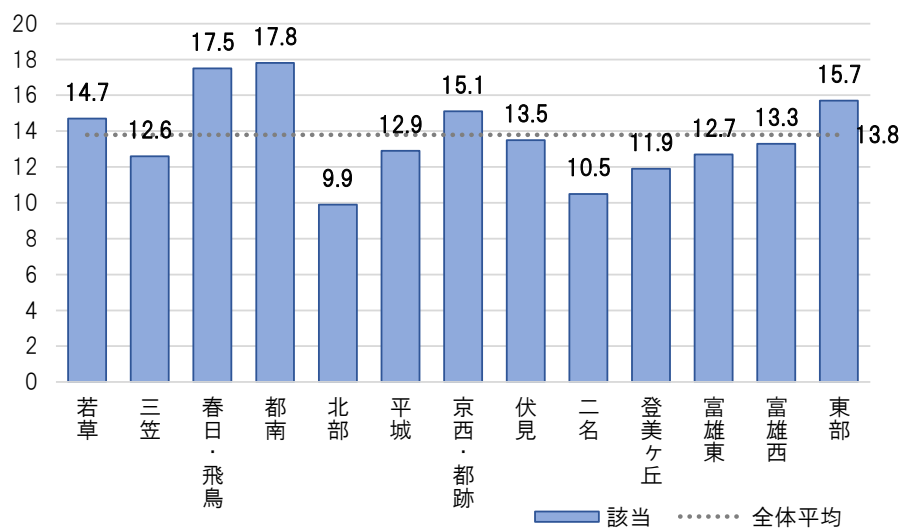
上段：（人） 下段：（％）

設問		とても減っている	減っている	あまり減っていない	減っていない	無回答
問2 Q 7	昨年と比べて外出の回数が減っていますか （該当：とても減っている／減っている）	250 5.4	1,522 33.0	1,401 30.4	1,401 30.4	32 0.7

設問		でき るし、 してい る	でき るけ ど してい ない	でき ない	無回 答
問4 Q4	バスや電車を使って1人で外出していますか （自家用車でも可）	3,935	443	190	38
	（該当：できるけどしていない／できない）	85.4	9.6	4.1	0.8
問4 Q5	自分で食品・日用品の買物をしていますか	3,894	535	140	37
	（該当：できるけどしていない／できない）	84.5	11.6	3.0	0.8
問4 Q8	自分で預貯金の出し入れをしていますか	3,886	548	139	33
	（該当：できるけどしていない／できない）	84.4	11.9	3.0	0.7

設問		はい	いいえ	無回 答
問4 Q13	友人の家を訪ねていますか	1,872	2,651	83
	（該当：いいえ）	40.6	57.6	1.8
問4 Q14	家族や友人の相談にのっていますか	3,499	1,024	83
	（該当：いいえ）	76.0	22.2	1.8

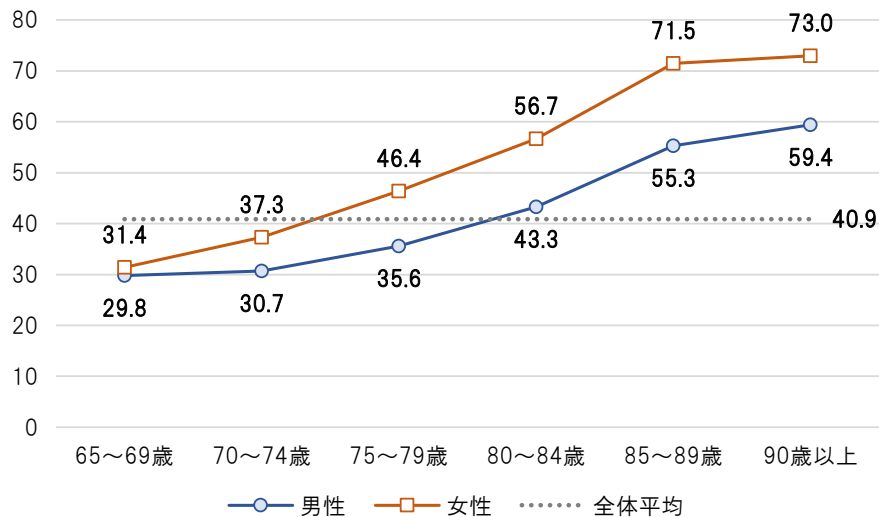
【図 虚弱のリスク該当者割合（圏域別）】



（9）生活機能の低下者

生活機能の低下者については、「(1) 運動器」「(4) 栄養」「(5) 口腔」「(8) 虚弱」の評価のうち1つでも該当する人を対象とし、全体で40.9%（男性 36.1%、女性 44.8%）が「生活機能の低下者」となっており、男性に比べ女性のほうが高く、また男女とも高齢になるほど上昇しています。

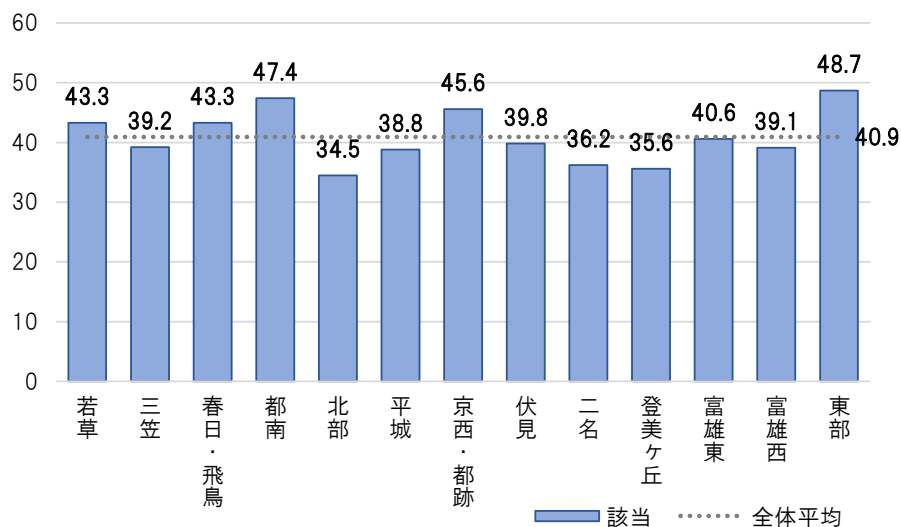
【図 生活機能の低下者割合（性別・年齢別）】



【評価方法】

前述の「(1)運動器」「(4)栄養」「(5)口腔」「(8)虚弱」のいずれかで「リスク該当者」である場合、「生活機能の低下者」として判定しました。

【図 生活機能の低下者割合（圏域別）】



12. 高次な日常生活機能

本調査では、高齢者の比較的高次の生活機能を評価することができる老研式活動能力指標に準じた設問が設けられており、次のとおりの方法で評価を行います。評価方法は項目ごとに記載しています。

●手段的自立度（IADL）

手段的自立度とは、交通機関の利用や電話の対応、買い物、食事の支度、家事、洗濯、服薬管理、金銭管理など、活動的な日常生活を送るための動作の能力をいいます。

番号	設問	選択肢
問4 Q 4	バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可)	「できるし、している」 または 「できるけどしていない」 1点
問4 Q 5	自分で食品・日用品の買物をしていますか	
問4 Q 6	自分で食事の用意をしていますか	
問4 Q 7	自分で請求書の支払いをしていますか	
問4 Q 8	自分で預貯金の出し入れをしていますか	「できない」 0点

○5点：高い ○4点：やや低い ○0～3点：低い

●知的能動性

知的能動性とは、役所の書類を書く、新聞や本などの読書、健康情報への関心など、余暇や創作など生活を楽しむ能力をいいます。

番号	設問	選択肢
問4 Q 9	年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか	「はい」 1点
問4 Q 10	新聞を読んでいますか	
問4 Q 11	本や雑誌を読んでいますか	「いいえ」 0点
問4 Q 12	健康についての記事や番組に関心がありますか	

○4点：高い ○3点：やや低い ○0～2点：低い

●社会的役割

社会的役割とは、主に友人宅への訪問、他人の相談、見舞いなど、地域で社会的な役割を果たす能力をいいます。

番号	設問	選択肢
問4 Q 13	友人の家を訪ねていますか	「はい」 1点
問4 Q 14	家族や友人の相談にのっていますか	
問4 Q 15	病人を見舞うことができますか	「いいえ」 0点
問4 Q 16	若い人に自分から話しかけることがありますか	

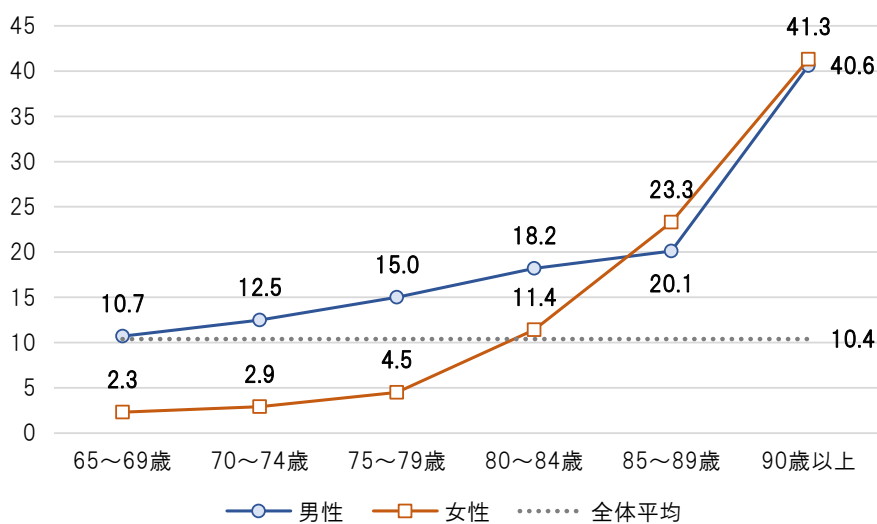
○4点：高い ○3点：やや低い ○0～2点：低い

（１）手段的自立度（IADL）

手段的自立度（IADL）に関する５項目については、各設問に「できるし、している」または「できるけどしていない」と回答した場合を１点として、５点満点で評価し、５点を「高い」、４点を「やや低い」、３点以下を「低い」と評価しています。

４点以下を「IADLの低下者」とした評価結果をみると、全体で10.4%（男性 14.6%、女性 7.0%）が「IADLの低下者」となっており、女性に比べ男性のほうが高く、また男女とも90歳以上で大幅に上昇しています。

【図 IADLの低下者割合（性別・年齢別）】



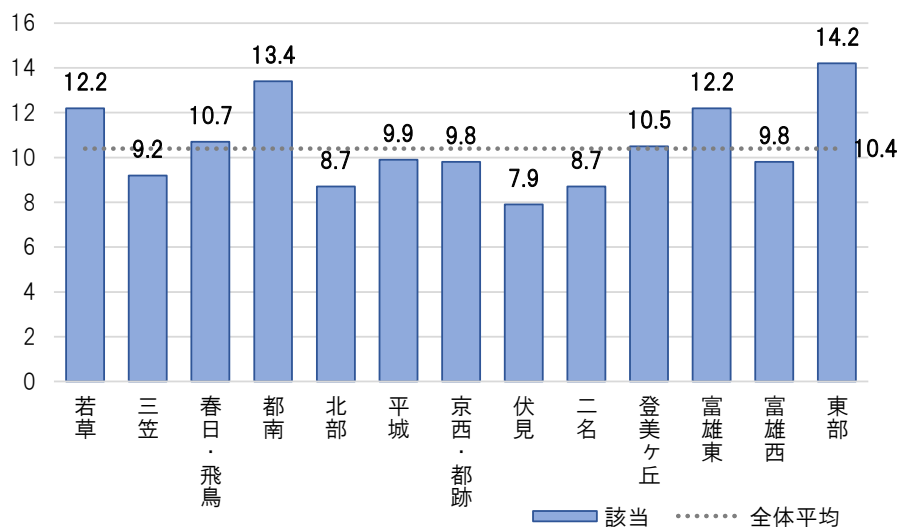
【評価方法】

下記の５項目について、１項目以上「できない」と回答した場合、「IADLの低下者」として判定しました。

上段：（人） 下段：（％）

設問		できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答
問４Ｑ４	バスや電車を使って１人で外出していますか （自家用車でも可）	3,935 85.4	443 9.6	190 4.1	38 0.8
問４Ｑ５	自分で食品・日用品の買物をしていますか	3,894 84.5	535 11.6	140 3.0	37 0.8
問４Ｑ６	自分で食事の用意をしていますか	3,273 71.1	992 21.5	304 6.6	37 0.8
問４Ｑ７	自分で請求書の支払いをしていますか	3,842 83.4	607 13.2	117 2.5	40 0.9
問４Ｑ８	自分で預貯金の出し入れをしていますか	3,886 84.4	548 11.9	139 3.0	33 0.7

【図 I A D Lの低下者割合（圏域別）】

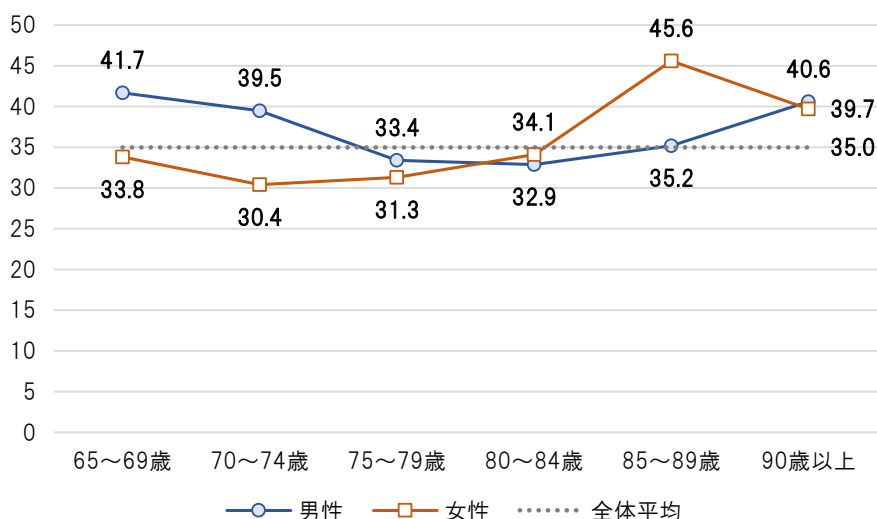


（２）知的能動性

本調査では、高齢者の知的活動に関する設問として老研式活動能力指標の４項目が設けられており、これは「知的能動性」として尺度化されています。

１項目以上「いいえ」と回答した者を「知的能動性の低下者」とした評価結果をみると、全体で35.0%（男性 37.1%、女性 33.3%）となっており、65～79歳では女性に比べて男性のほうが高く、85～89歳になると女性は大幅に上昇しています。

【図 知的能動性の低下者割合（性別・年齢別）】

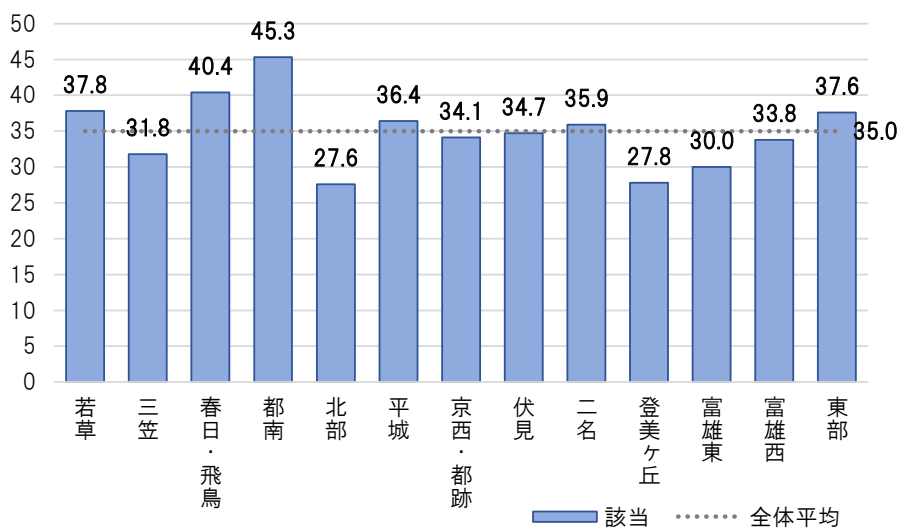


【評価方法】

下記の4項目について、1項目以上「いいえ」と回答した場合、「知的能動性の低下者」として判定しました。

		上段：(人) 下段：(%)		
設問		はい	いいえ	無回答
問4 Q 9	年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか	4,239 92.0	330 7.2	37 0.8
問4 Q 10	新聞を読んでいますか	3,866 83.9	698 15.2	42 0.9
問4 Q 11	本や雑誌を読んでいますか	3,668 79.6	902 19.6	36 0.8
問4 Q 12	健康についての記事や番組に関心がありますか	4,162 90.4	388 8.4	56 1.2

【図 知的能動性の低下者割合（圏域別）】

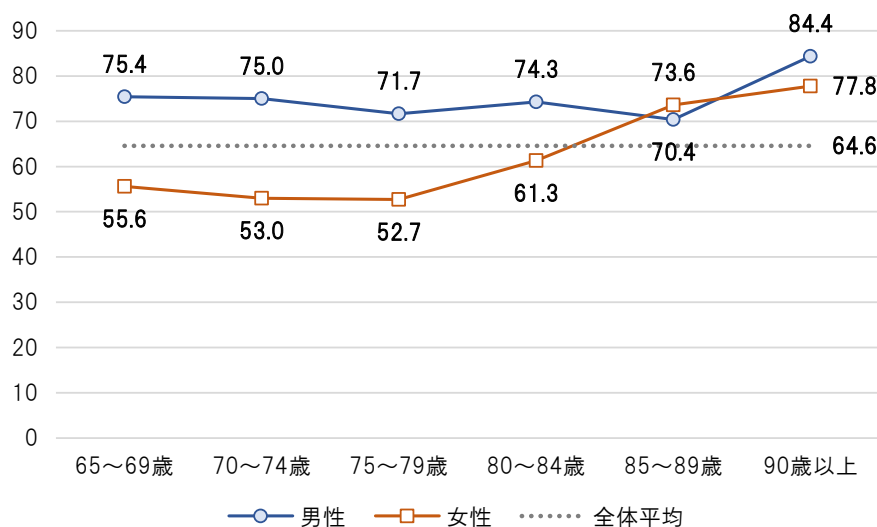


（3）社会的役割

本調査では、高齢者の社会活動に関する設問として老研式活動能力指標の4項目が設けられており、これは「社会的役割」として尺度化されています。

1項目以上「いいえ」と回答した者を「社会的役割の低下者」とした評価結果をみると、全体で64.6%（男性 74.0%、女性 57.0%）となっており、女性に比べ男性のほうが高く、女性は85歳以上、男性は90歳以上で大幅に上昇しています。

【図 社会的役割の低下者割合（性別・年齢別）】



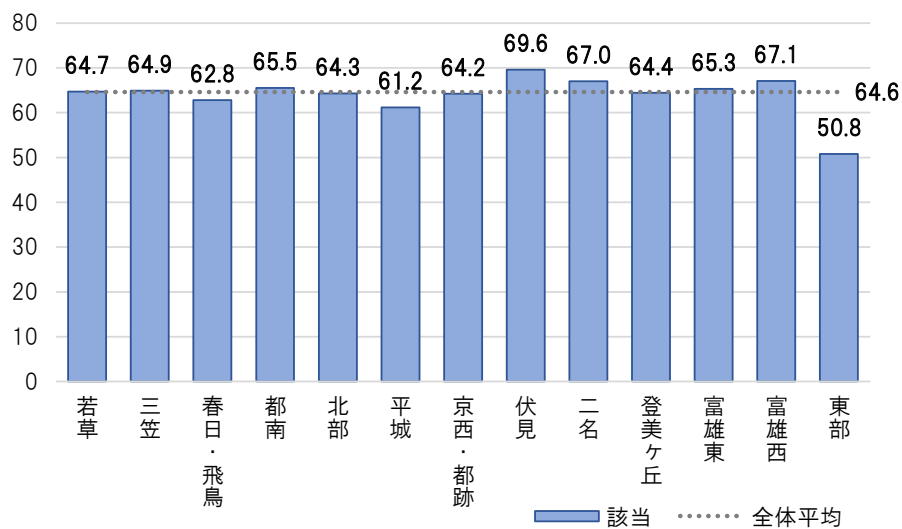
【評価方法】

下記の4項目について、1項目以上「いいえ」と回答した場合、「社会的役割の低下者」として判定しました。

上段：（人） 下段：（%）

設問		はい	いいえ	無回答
問4 Q13	友人の家を訪ねていますか	1,872 40.6	2,651 57.6	83 1.8
問4 Q14	家族や友人の相談にのっていますか	3,499 76.0	1,024 22.2	83 1.8
問4 Q15	病人を見舞うことができますか	3,965 86.1	562 12.2	79 1.7
問4 Q16	若い人に自分から話しかけることがありますか	3,398 73.8	1,110 24.1	98 2.1

【図 社会的役割の低下者割合（圏域別）】



在宅介護実態調査

I 調査の概要

1. 調査目的

この調査は、第8期介護保険事業計画の策定にあたって、これまでの「地域包括ケアシステムの構築」という観点に加え、「介護離職をなくしていくためにはどのようなサービスが必要か」といった観点を盛り込み、「高齢者等の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスの在り方を検討するための基礎資料を得ることを目的に実施したものです。

2. 調査対象

- ・市内の在宅で生活している要支援・要介護認定を受けている人 800人

3. 調査期間と調査方法

- ・調査期間：令和2年6月18日（木）～令和2年7月3日（金）
- ・調査方法：郵送による発送、回収

4. 回収結果

配布数	回収数	無効数	有効回答数	有効回答率
800	439	1	438	54.8%

5. 報告書の見方

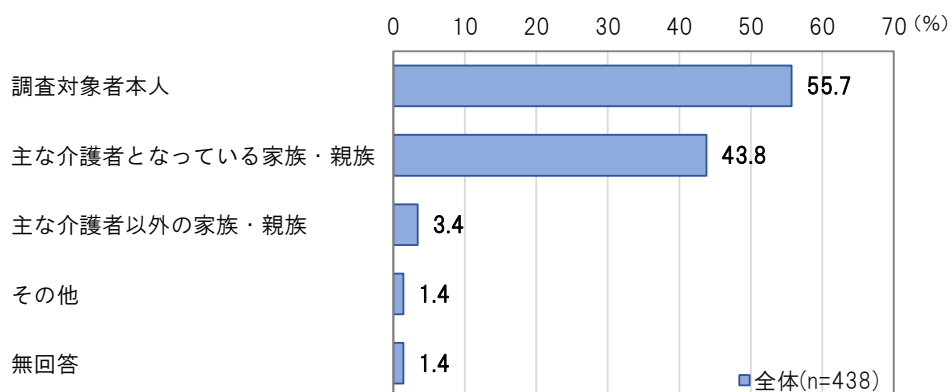
- （1）回答は各設問の回答者数（n）を基数とした百分率（％）で示しています。小数点第2位を四捨五入しているため、比率の合計が総数と一致しない場合があります。
- （2）複数回答を可能とした設問では、回答比率の合計が100％を超える場合があります。本文中、表やグラフに次にあげるような表示がある場合、複数回答を可能とした設問になります。
 - ・MA％（Multiple Answer）：回答選択肢の中からあてはまるものをすべて選択する場合
- （3）図表では、コンピュータ入力の都合上、回答の選択肢を短縮している場合があります。

Ⅱ 調査の結果

1. 基本的事項

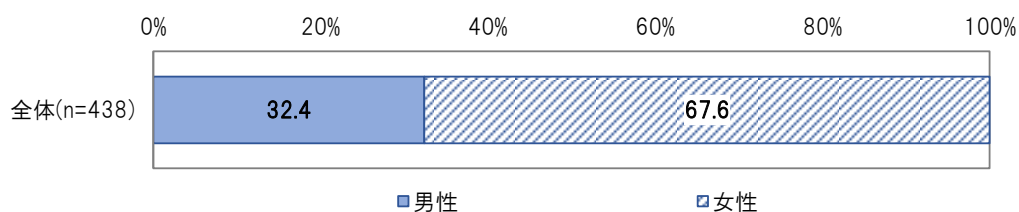
（１）記入者

アンケートの記入者は、「調査対象者本人」が55.7%で最も多く、次いで「主な介護者となっている家族・親族」（43.8%）となっています。



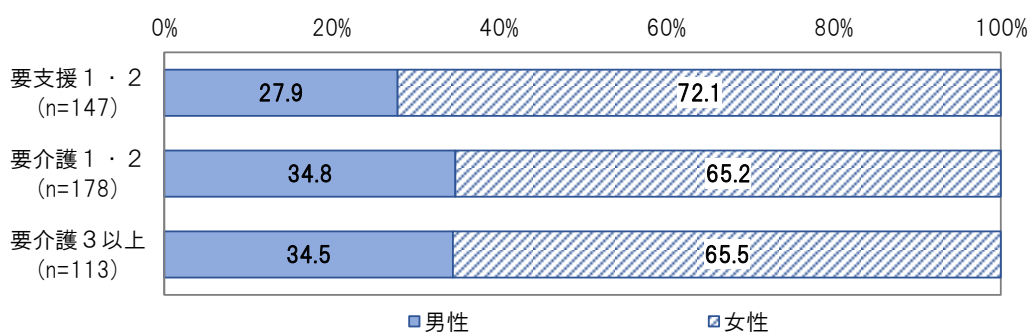
（２）性別

回答者の性別は、「男性」が32.4%に対し、「女性」は67.6%となっています。



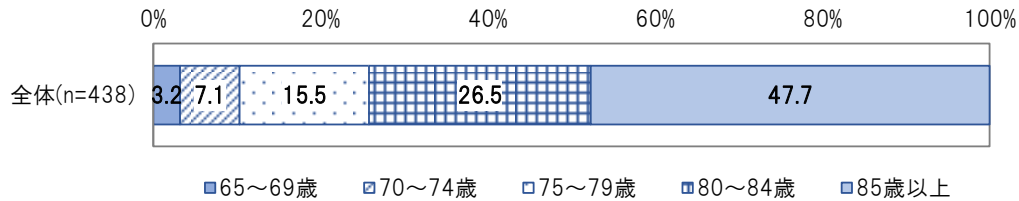
【要介護状態別】

要介護状態別でみると、いずれも「女性」の方が多く、要支援１・２では「女性」が７割以上を占めています。



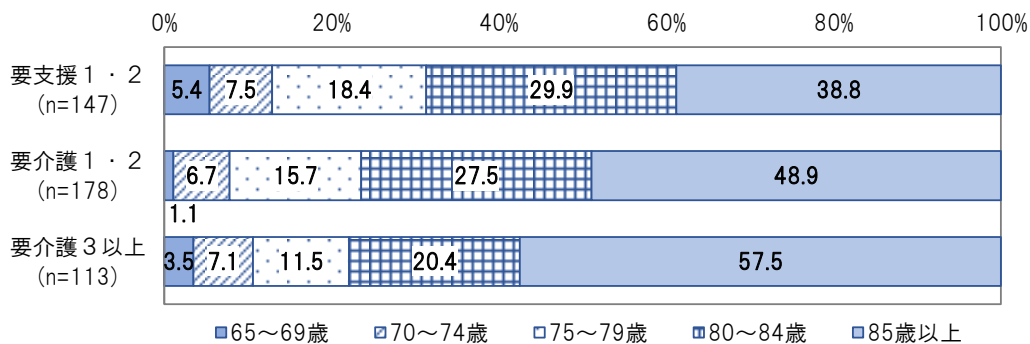
（３）年齢

回答者の年齢は、「85歳以上」が47.7%で最も多く、次いで「80～84歳」が26.5%、「75～79歳」が15.5%となっています。



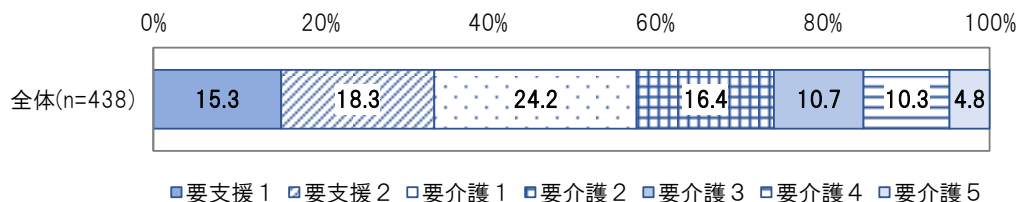
【要介護状態別】

要介護状態別でみると、すべての介護度で「85歳以上」が最も多くなっているものの、介護度が上がるにつれて年齢層が高くなっており、要介護3以上では「85歳以上」が6割近くを占めています。



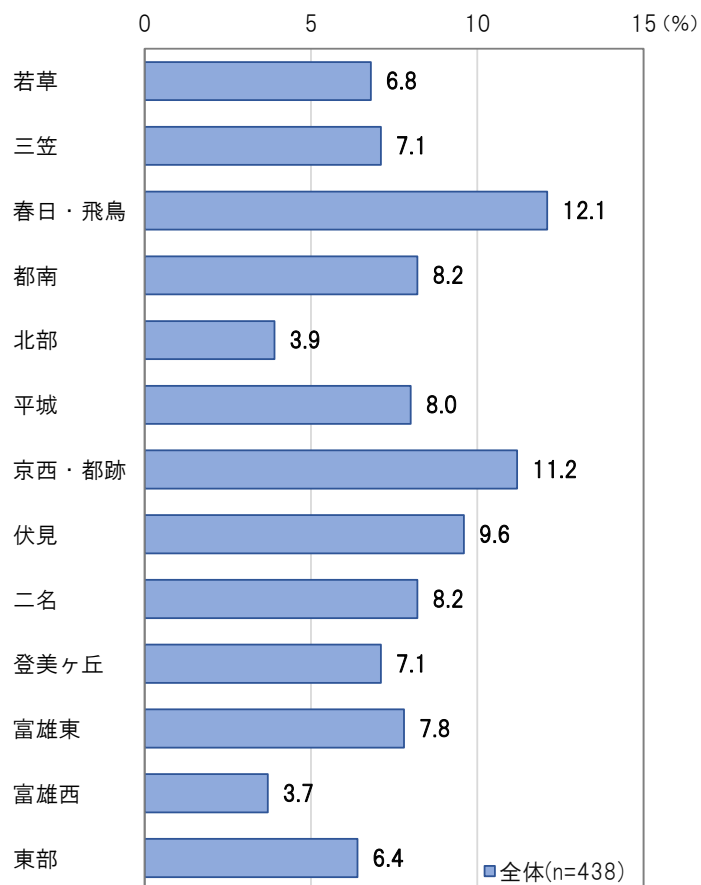
（４）要介護状態

回答者の要介護状態は、「要介護1」が24.2%で最も多く、次いで「要支援2」が18.3%、「要介護2」が16.4%となっています。



（５）生活圏域

生活圏域は、「春日・飛鳥」圏域が12.1%で最も多く、次いで「京西・都跡」圏域が11.2%、「伏見」圏域が9.6%となっています。

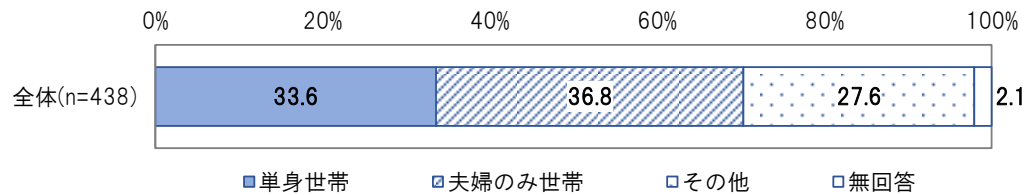


2. 自身のことについて

（1）家族構成

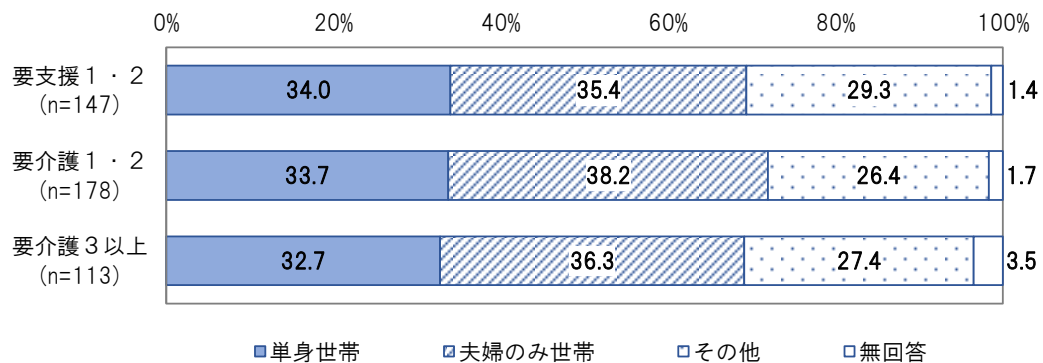
問 1 （2）世帯類型について、ご回答ください。

家族構成は、「夫婦のみ世帯」が36.8%で最も多く、次いで「単身世帯」が33.6%となっています。



【要介護状態別】

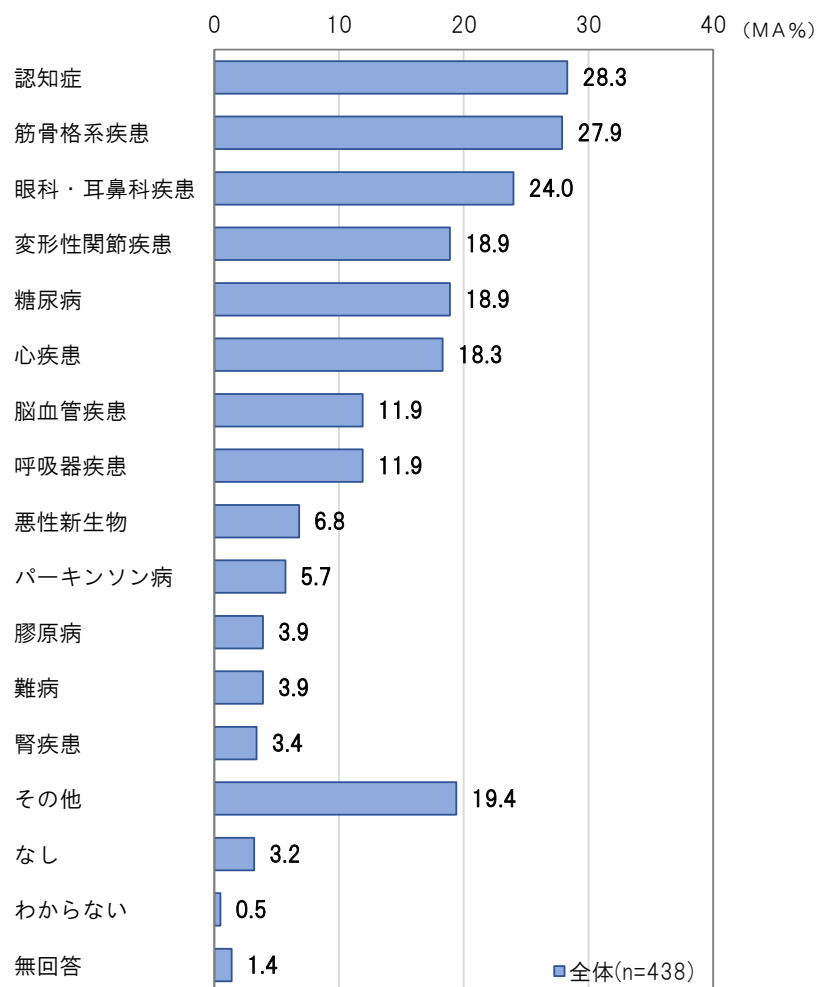
要介護状態別でみると、要支援1・2、要介護3以上に比べて要介護1・2では「夫婦のみ世帯」がやや多くなっているものの、大きな差異はありません。



（2）傷病

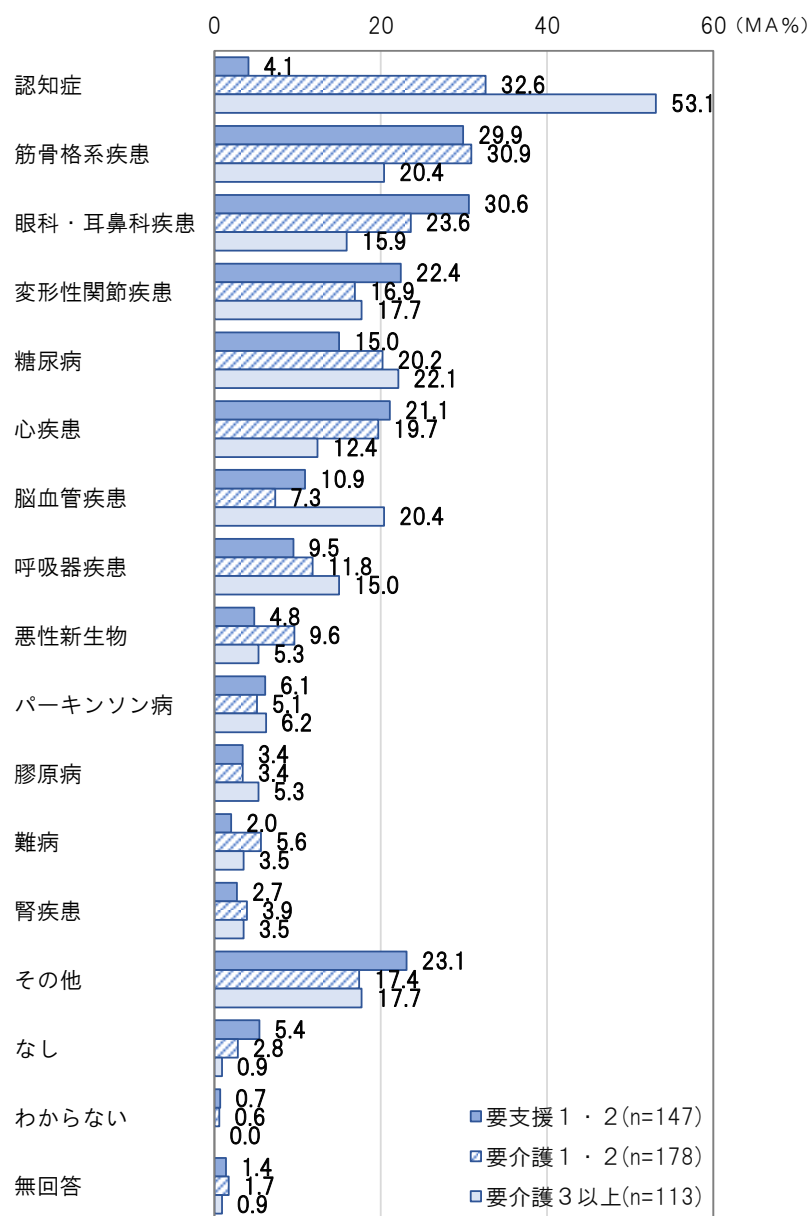
問1（3）現在抱えている傷病について、ご回答ください。（〇はいくつでも）

現在抱えている傷病は、「認知症」が28.3%で最も多く、次いで「筋骨格系疾患」が27.9%、「眼科・耳鼻科疾患」が24.0%となっています。



【要介護状態別】

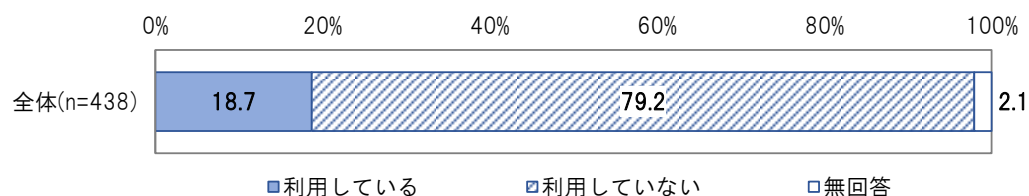
要介護状態別でみると、要支援１・２では「眼科・耳鼻科疾患」（30.6％）が最も多く、要介護１・２、要介護３以上では「認知症」（要介護１・２：32.6％、要介護３以上：53.1％）が最も多くなっています。



（３）訪問診療の利用状況

問１（４）現在、訪問診療を利用していますか。

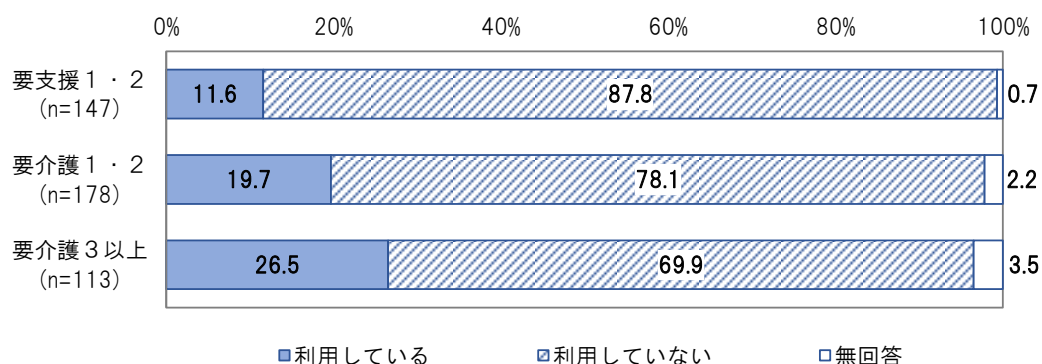
訪問診療の利用状況は、「利用していない」が79.2%となっており、「利用している」は18.7%となっています。



【要介護状態別】

要介護状態別でみると、「利用していない」は要支援１・２で87.8%と最も高くなっています。

また、「利用している」は、要支援１・２では11.6%、要介護１・２では19.7%、要介護３以上では26.5%と、要介護度が上がるにつれて高くなっています。

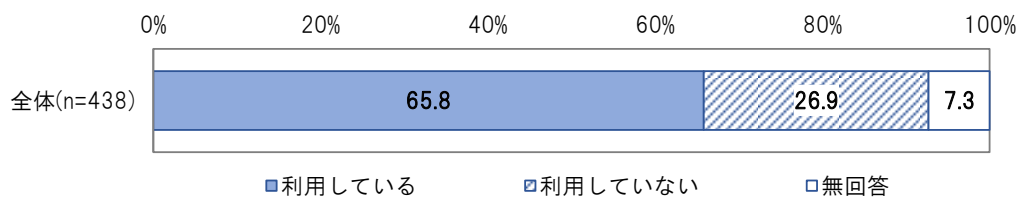


3. 必要な介護やサービスの利用について

（1）介護保険サービスの利用状況

問2（1）現在、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用していますか。

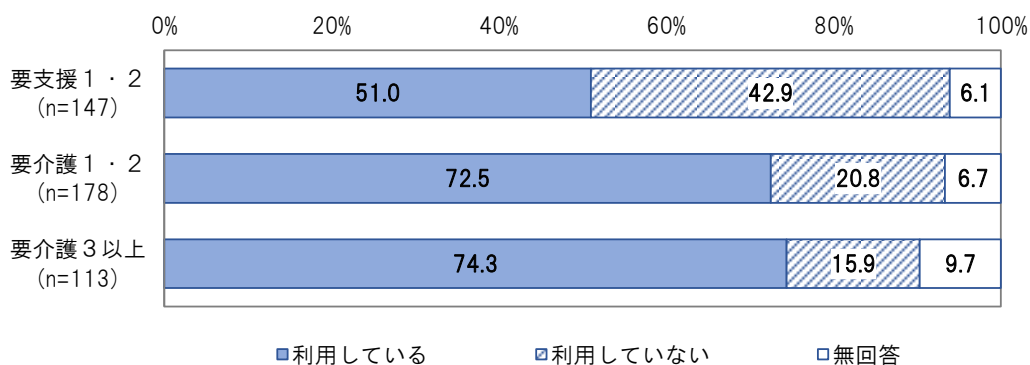
介護保険サービスの利用状況は、「利用している」が65.8%となっており、「利用していない」は26.9%となっています。



【要介護状態別】

要介護状態別でみると、「利用していない」は要支援1・2で42.9%と最も高くなっています。

また、「利用している」は、要支援1・2では51.0%、要介護1・2では72.5%、要介護3以上では74.3%と、要介護度が上がるにつれて高くなっています。



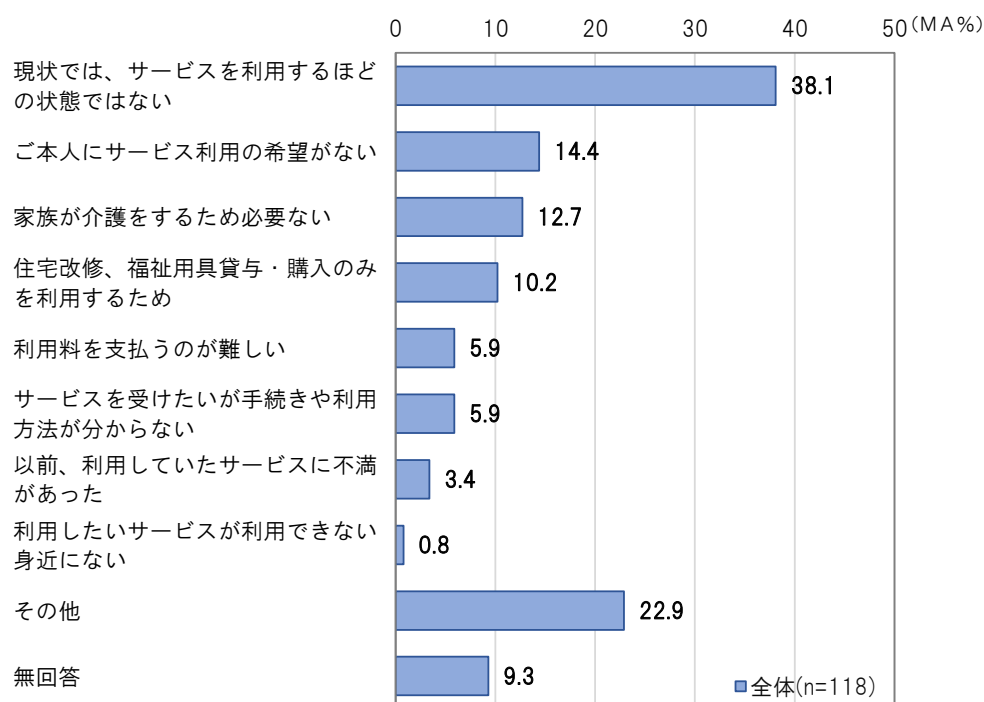
（１）-①介護保険サービスを利用していない理由

問２（１）-①【（１）で「２．利用していない」の方のみ】

介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。（○はいくつでも）

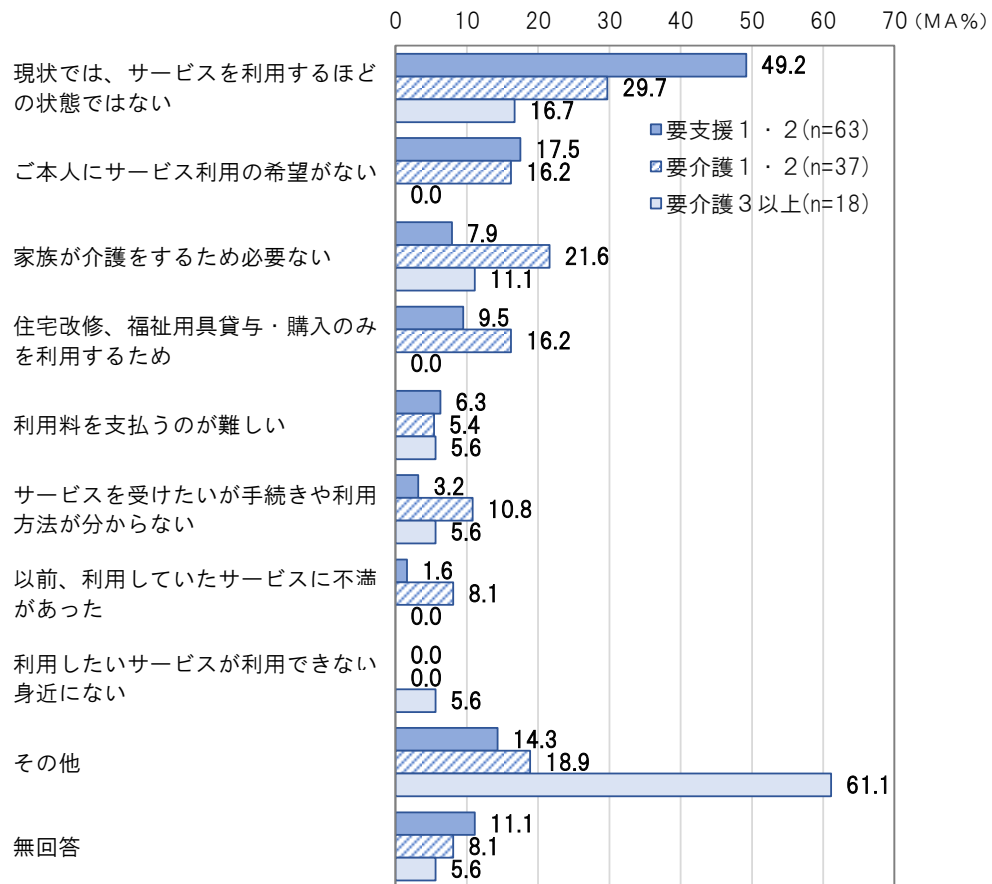
介護保険サービスを利用していないと回答した人に、利用していない理由についてたずねると、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が38.1%で最も多く、次いで「ご本人にサービス利用の希望がない」が14.4%、「家族が介護をするため必要ない」が12.7%となっています。

なお、「その他」の内容については、入院中のために利用していないといった回答が多くなっています。



【要介護状態別】

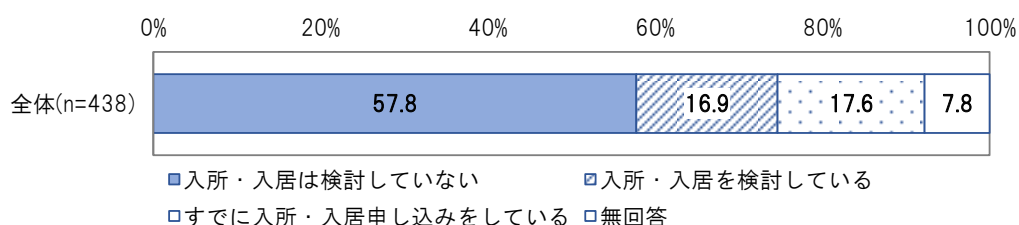
要介護状態別でみると、いずれの要介護度においても「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」（要支援１・２：４９.２％、要介護１・２：２９.７％、要介護３以上：１６.７％）が最も多く、次いで、要支援１・２では「ご本人にサービス利用の希望がない」（１７.５％）、要介護１・２、要介護３以上では「家族が介護をするため必要ない」（要介護１・２：２１.６％、要介護３以上：１１.１％）となっています。



（２）施設等への入所・入居の検討状況

問２（２）現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。

施設等への入所・入居の検討状況は、「入所・入居は検討していない」が57.8%となっており、「入所・入居を検討している」が16.9%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が17.6%となっています。

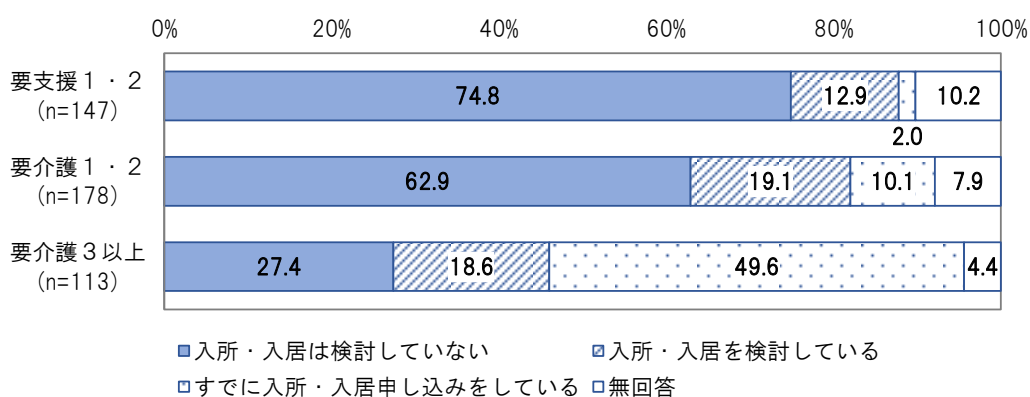


【要介護状態別】

要介護状態別でみると、「入所・入居は検討していない」は要支援１・２で74.8%と最も高くなっています。

また、「すでに入所・入居申し込みをしている」は、要支援１・２では2.0%、要介護１・２では10.1%、要介護３以上では49.6%と、要介護度が上がるにつれて高くなっています。

「入所・入居を検討している」では、要介護１・２、要介護３以上で、ともに２割近くを占めています。

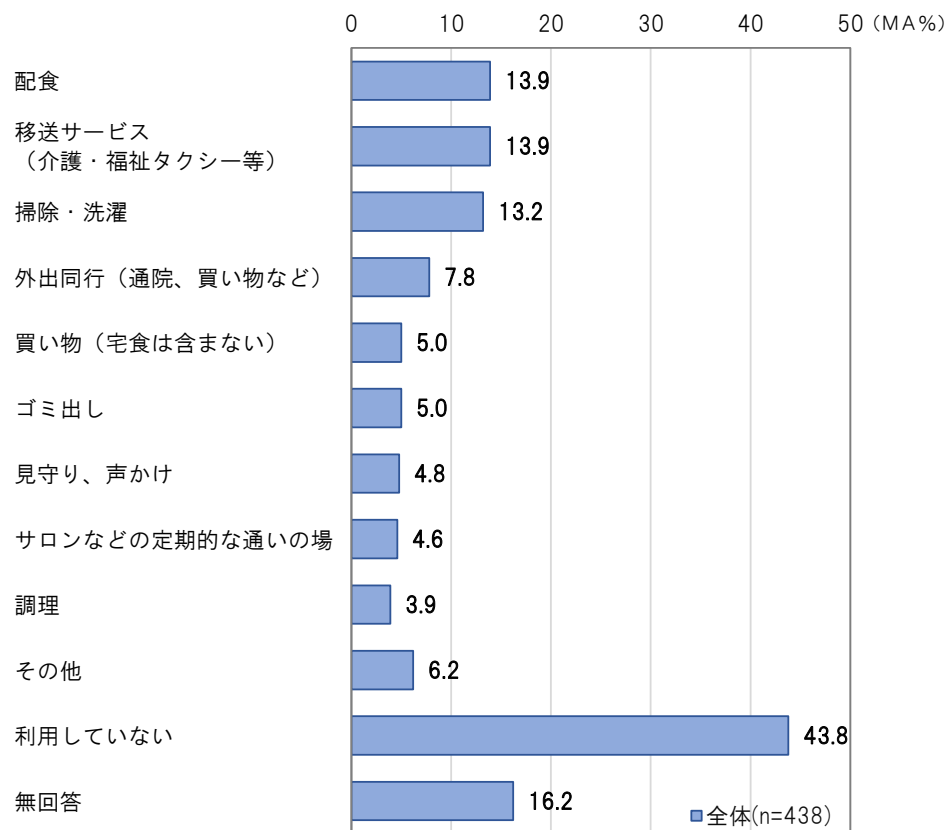


（3）利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービス

問2（3）現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。（〇はいくつでも）

利用している介護保険サービス以外の支援・サービスについては、「利用していない」が43.8%と最も多くなっています。

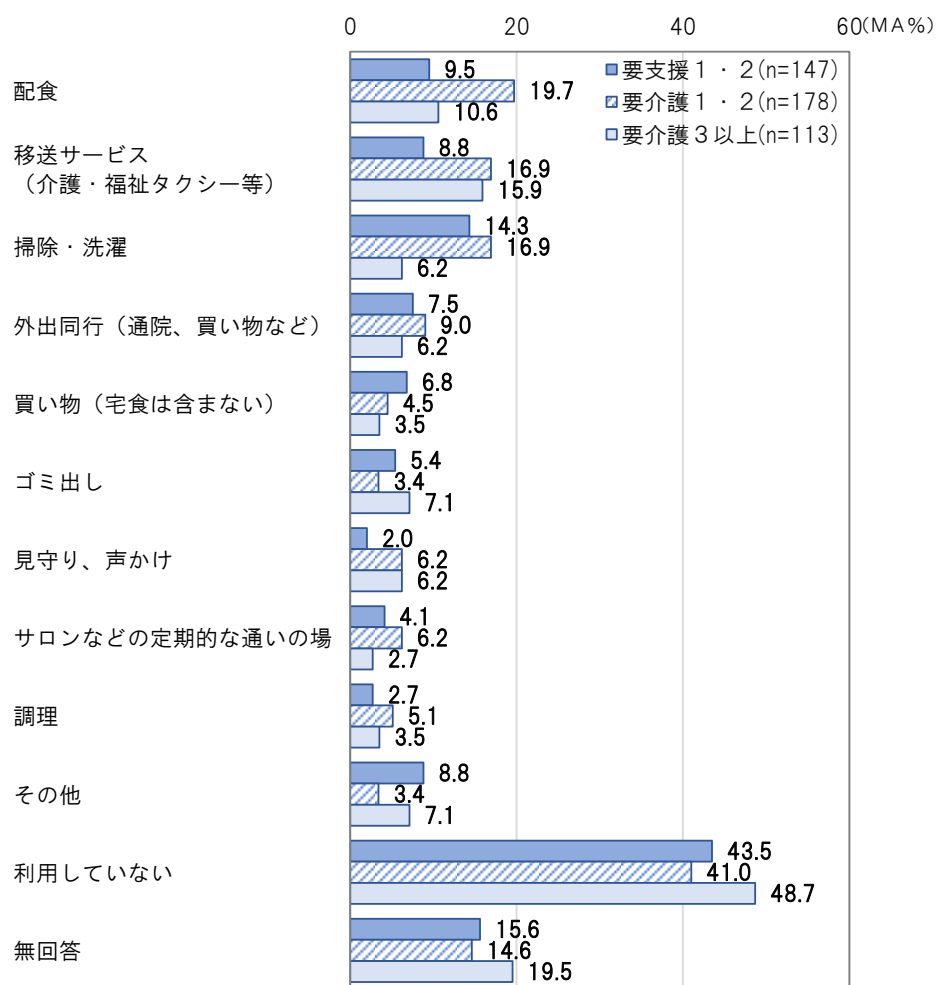
利用している人では、「配食」及び「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」がともに13.9%で最も多く、次いで「掃除・洗濯」が13.2%となっています。



【要介護状態別】

要介護状態別でみると、いずれの要介護度においても「利用していない」が最も多くなっています。

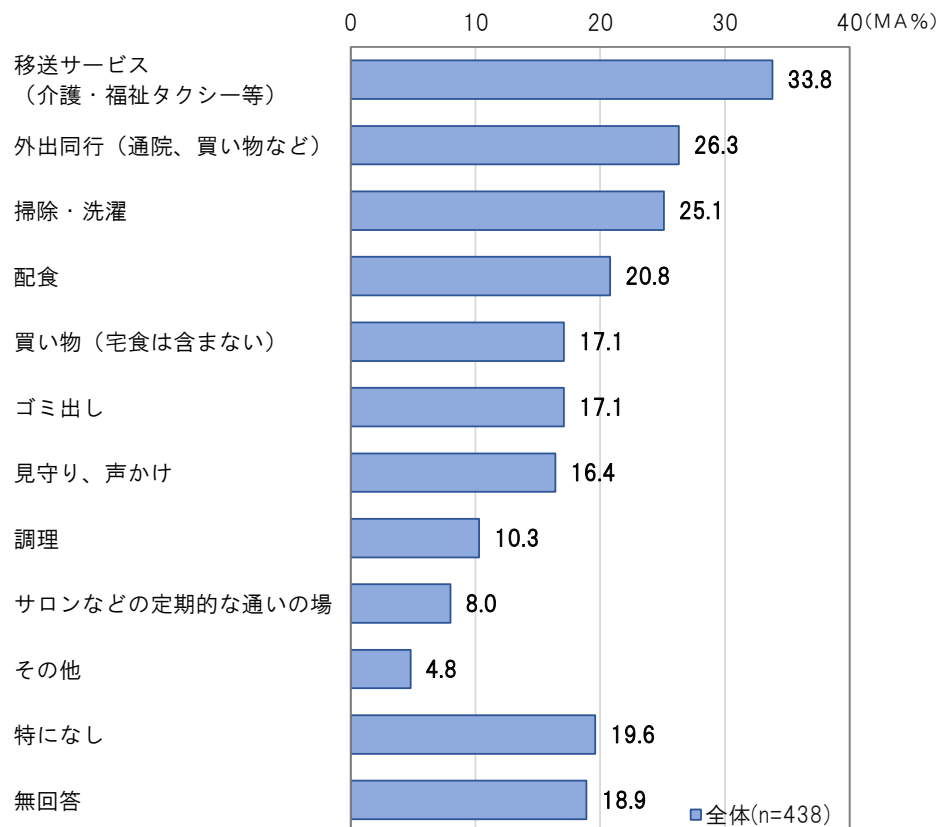
利用している人では、要支援１・２では「掃除・洗濯」（１４．３％）、要介護１・２では「配食」（１９．７％）、要介護３以上では「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」（１５．９％）が多くなっています。



（４）在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

問２（４）今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください。（〇はいくつでも）

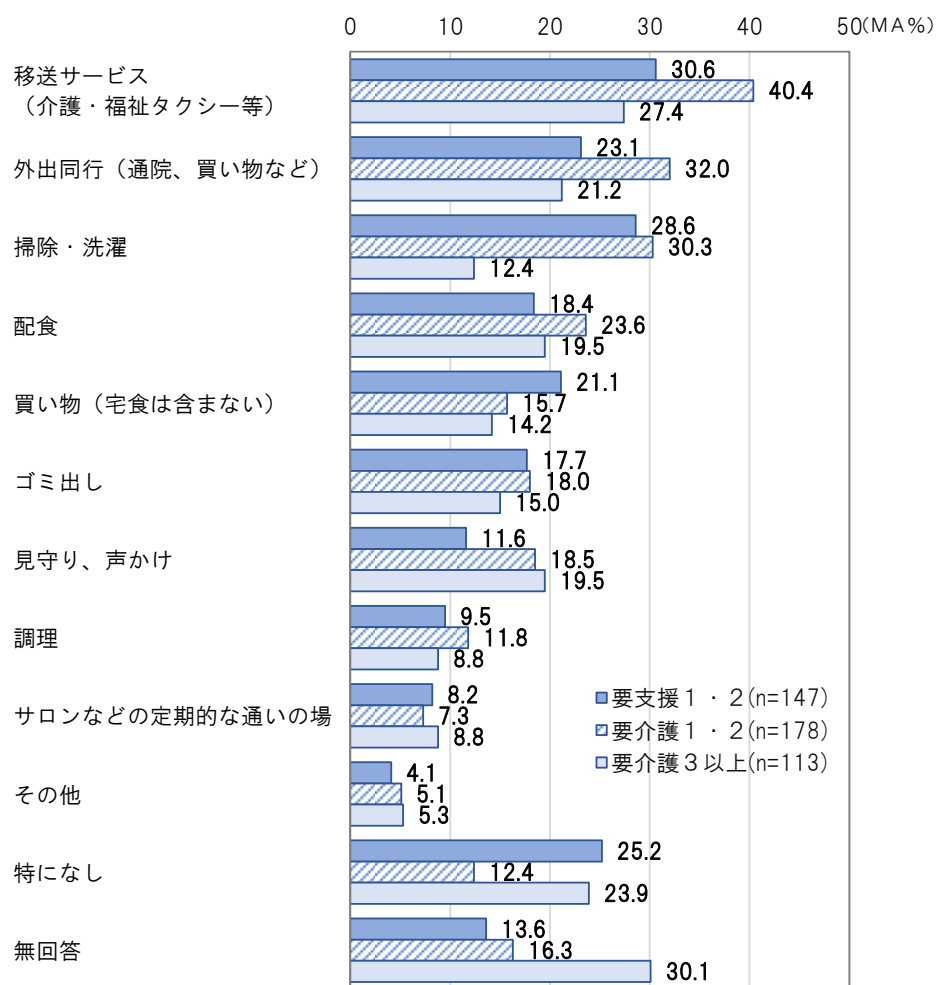
在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについては、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が33.8%で最も多く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」が26.3%、「掃除・洗濯」が25.1%、「配食」が20.8%となっています。



【要介護状態別】

要介護状態別でみると、いずれの要介護度においても「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」（要支援１・２：30.6%、要介護１・２：40.4%、要介護３以上：27.4%）が最も多くなっています。

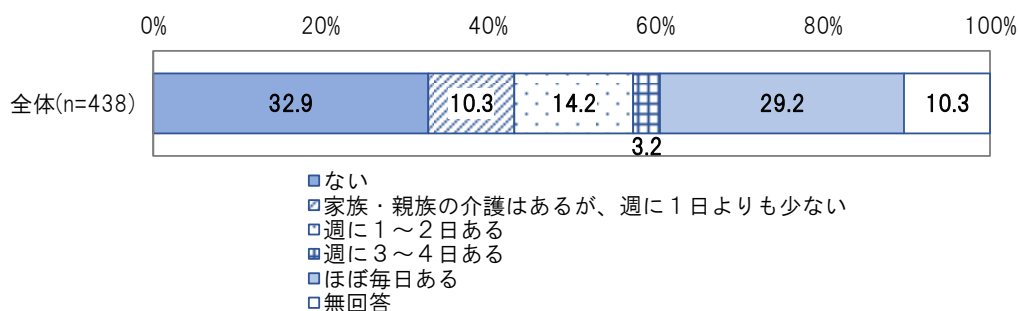
また、ほとんどの項目で要介護１・２の割合が最も高くなっており、在宅生活の継続に向けて支援・サービスを必要としている人が多くなっています。



（５）家族・親族からの介護の頻度

問２（５）ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）。

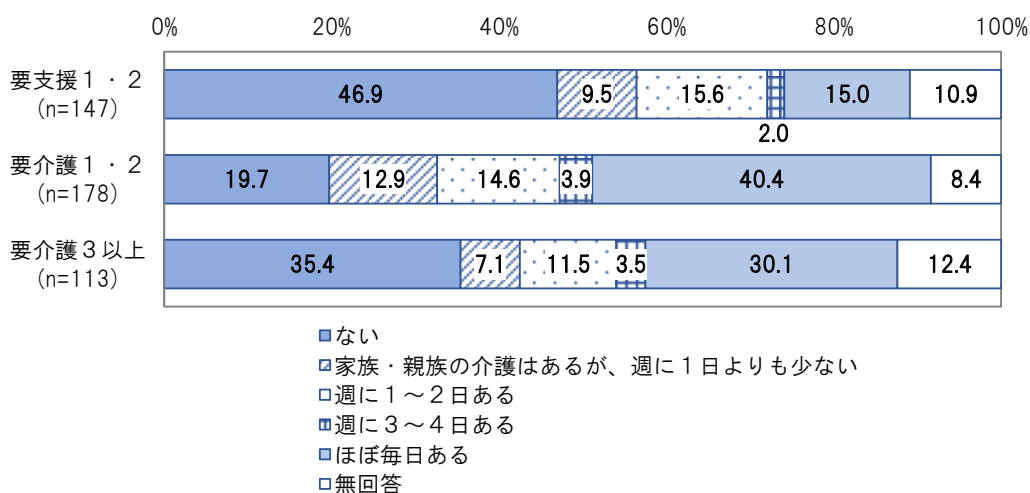
家族・親族からの介護の頻度は、「ない」が32.9%と最も多くなっているものの、次いで「ほぼ毎日ある」が29.2%となっており、家族・親族からの介護を受けている人が半数以上を占めています。



【要介護状態別】

要介護状態別でみると、「ない」は要支援１・２で46.9%と最も高くなっています。

また、「ほぼ毎日ある」は、要介護１・２で40.4%と最も高くなっています。家族・親族からの介護を受けている人が、要支援１・２では４割程度、要介護１・２では７割以上、要介護３以上では半数程度を占めています。

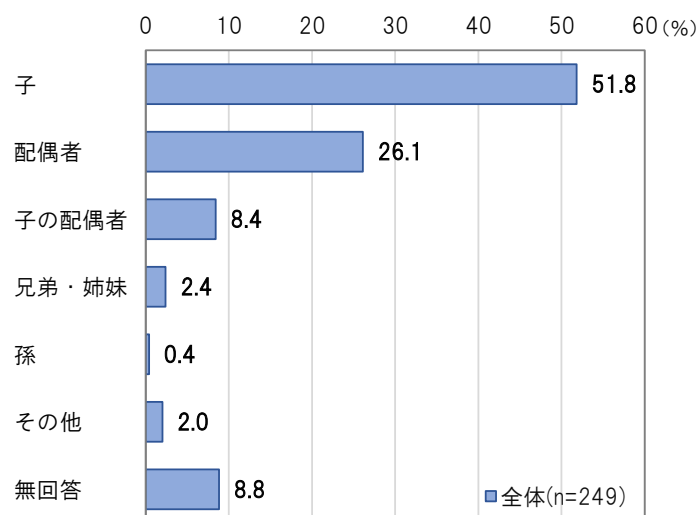


4. 主な介護者について

（１）主な介護者の続柄

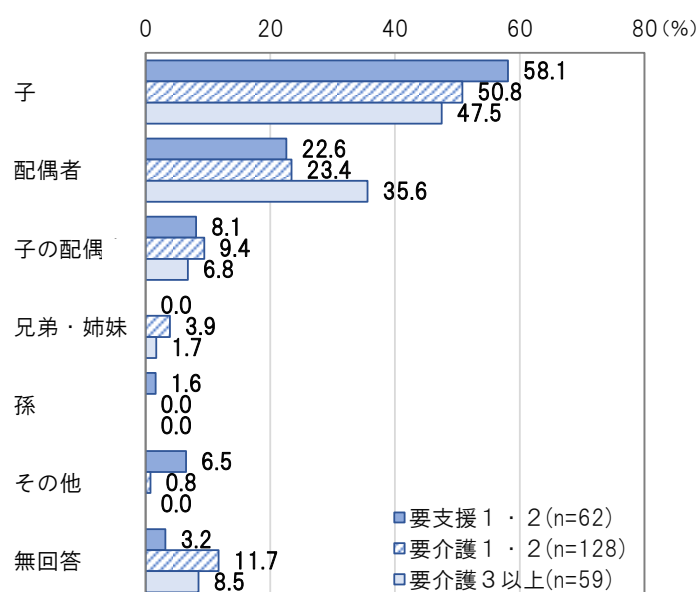
問３（１）主な介護者の方は、どなたですか。ご本人からの続柄でお答えください。

主な介護者の続柄については、「子」が51.8%で最も多く、次いで「配偶者」が26.1%、「子の配偶者」が8.4%となっています。



【要介護状態別】

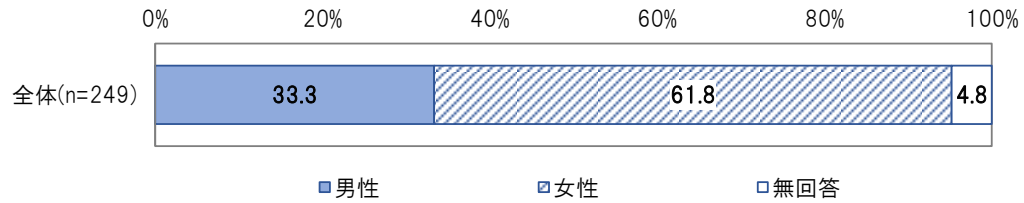
要介護状態別でみると、いずれの要介護度においても「子」（要支援１・２：58.1%、要介護１・２：50.8%、要介護３以上：47.5%）が最も多くなっています。



（２）主な介護者の性別

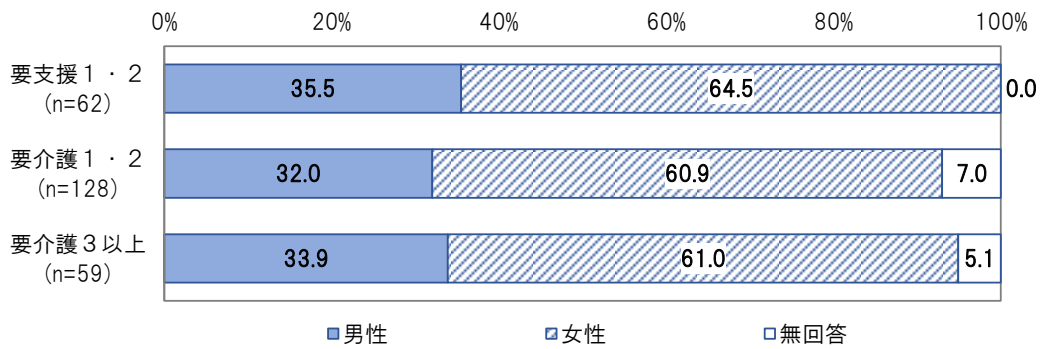
問３（２）主な介護者の方の性別について、ご回答ください。

主な介護者の性別は、「男性」が33.3%に対し、「女性」は61.8%となっています。



【要介護状態別】

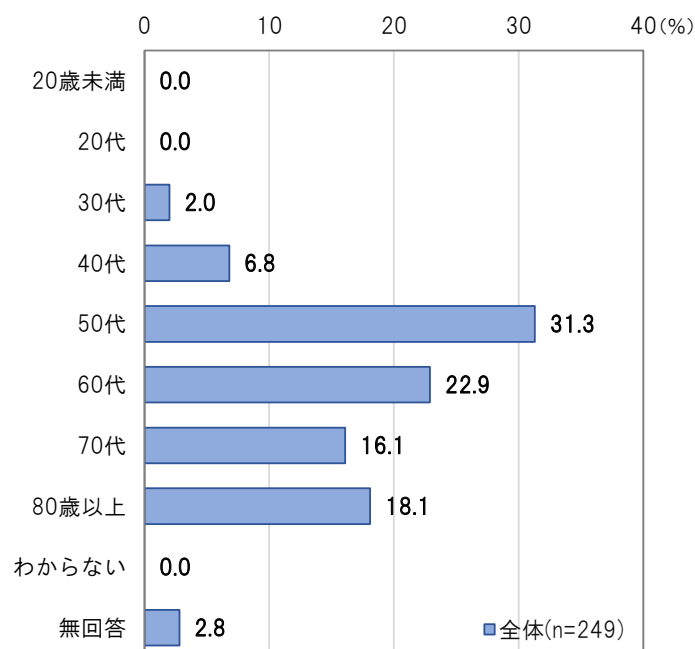
要介護状態別でみると、いずれの要介護度においても「女性」が「男性」を上回っています。



（３）主な介護者の年齢

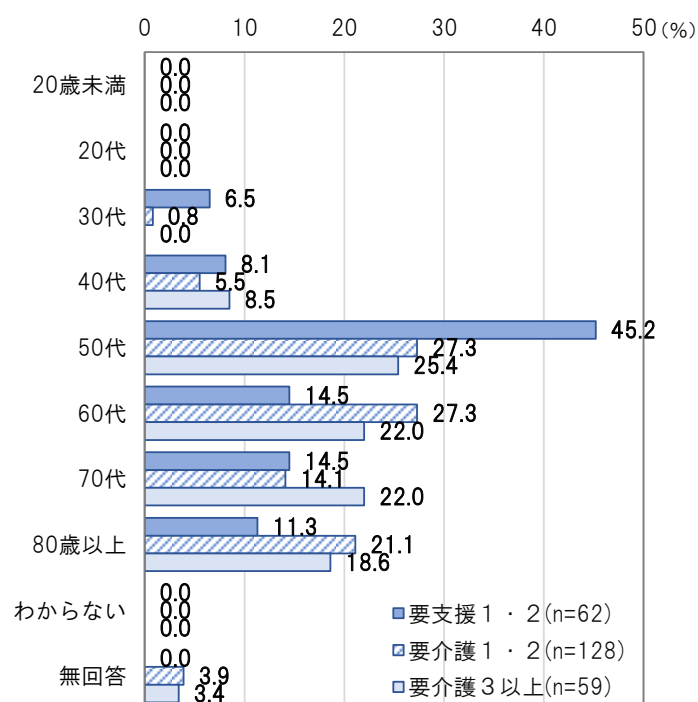
問３（３）主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。

主な介護者の年齢は、「50代」が31.3%と最も多く、次いで「60代」が22.9%、「80歳以上」が18.1%、「70代」が16.1%となっています。



【要介護状態別】

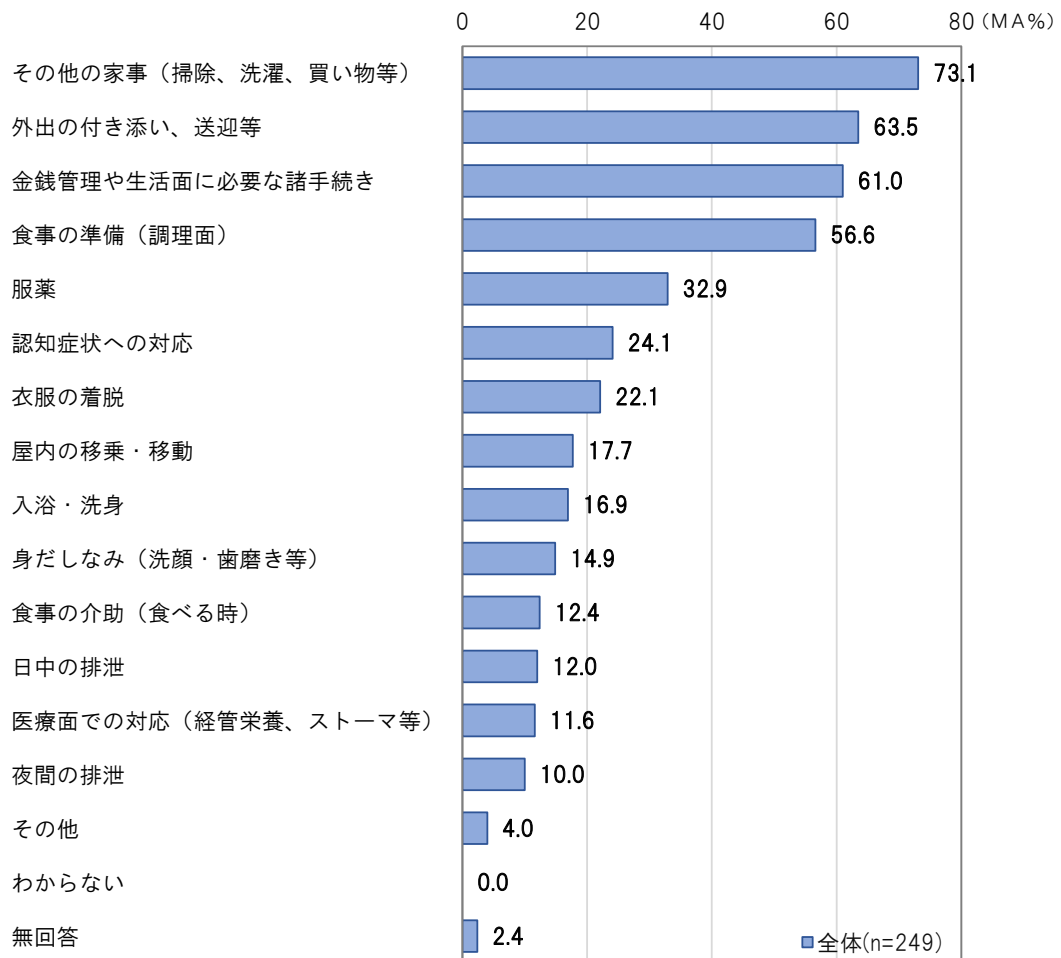
要介護状態別でみると、いずれの要介護度においても「50代」（要支援１・２：45.2%、要介護１・２：27.3%、要介護３以上：25.4%）が最も多くなっています。また、要介護１・２、要介護３とともに「80歳以上」が２割程度を占め、介護者の高齢化がわかります。



（４）主な介護者の行っている介護等

問３（４）現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください。
（〇はいくつでも）

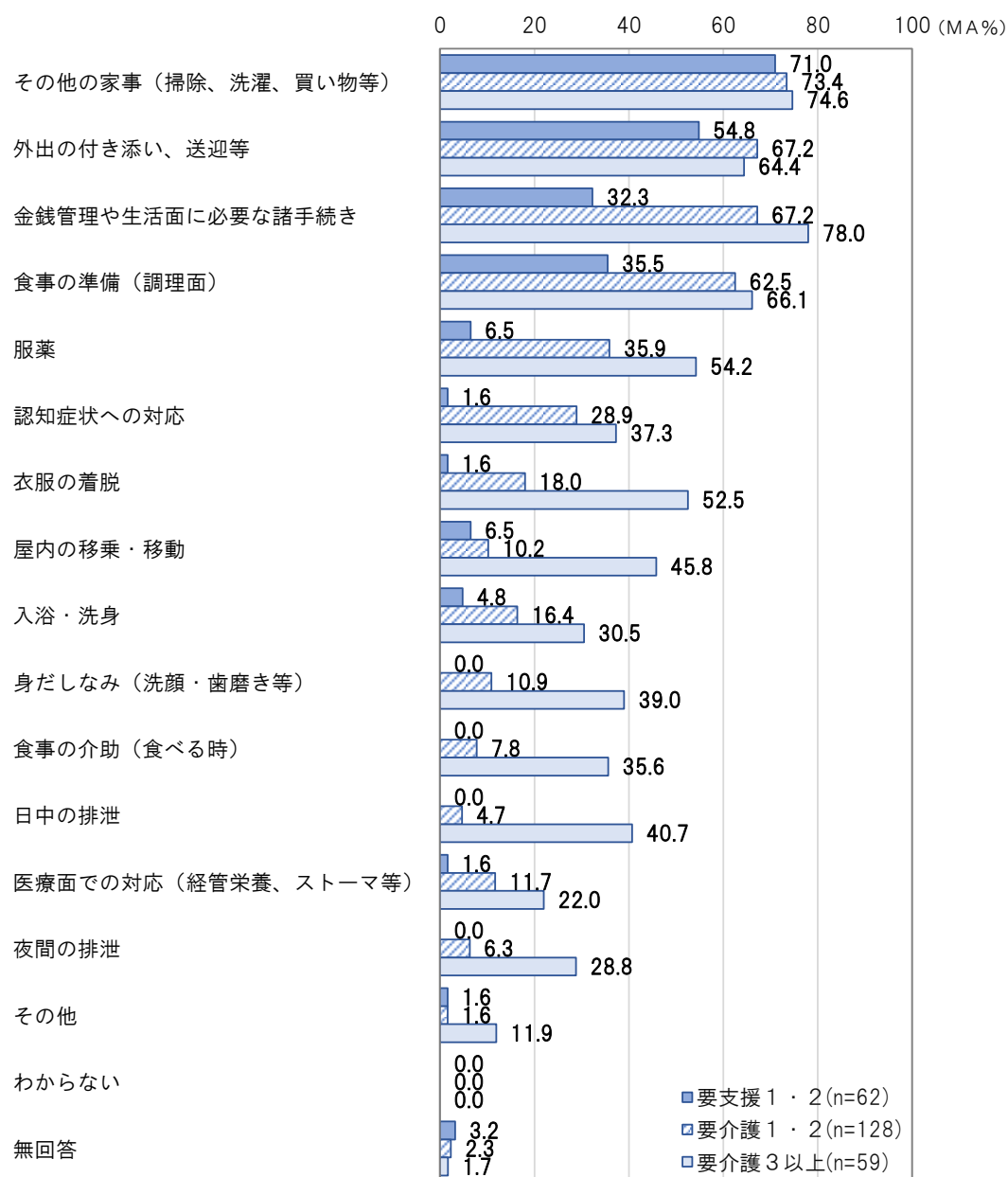
主な介護者の行っている介護等は、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が73.1%で最も多く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が63.5%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が61.0%、「食事の準備（調理面）」が56.6%となっています。



【要介護状態別】

要介護状態別でみると、要支援１・２と要介護１・２では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」（要支援１・２：71.0%、要介護１・２：73.4%）が最も多く、要介護３以上では「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」（78.0%）が最も多くなっています。

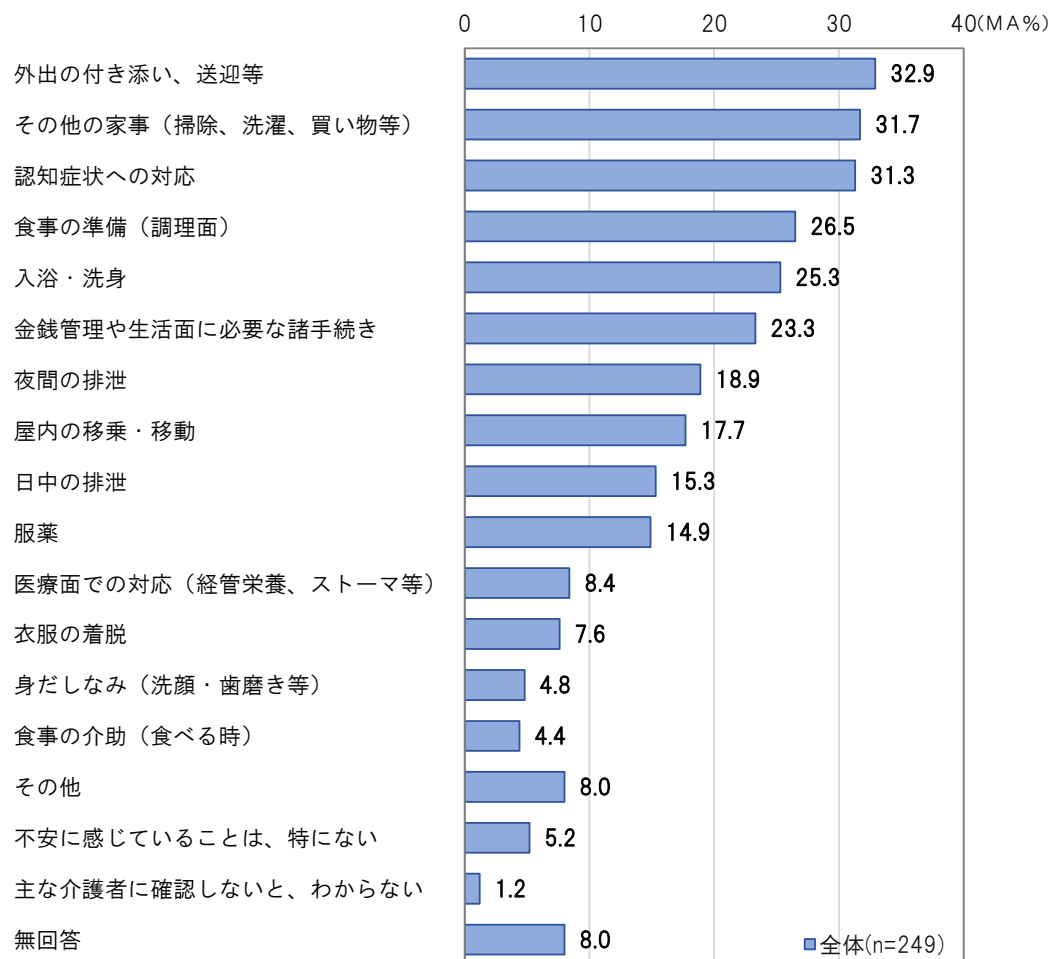
また、「外出の付き添い、送迎等」では要介護１・２の回答が最も多く、その他の項目では要介護３以上の回答が最も多くなっています。



（５）不安に感じる介護等

問３（５）現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）。（○は３つまで）

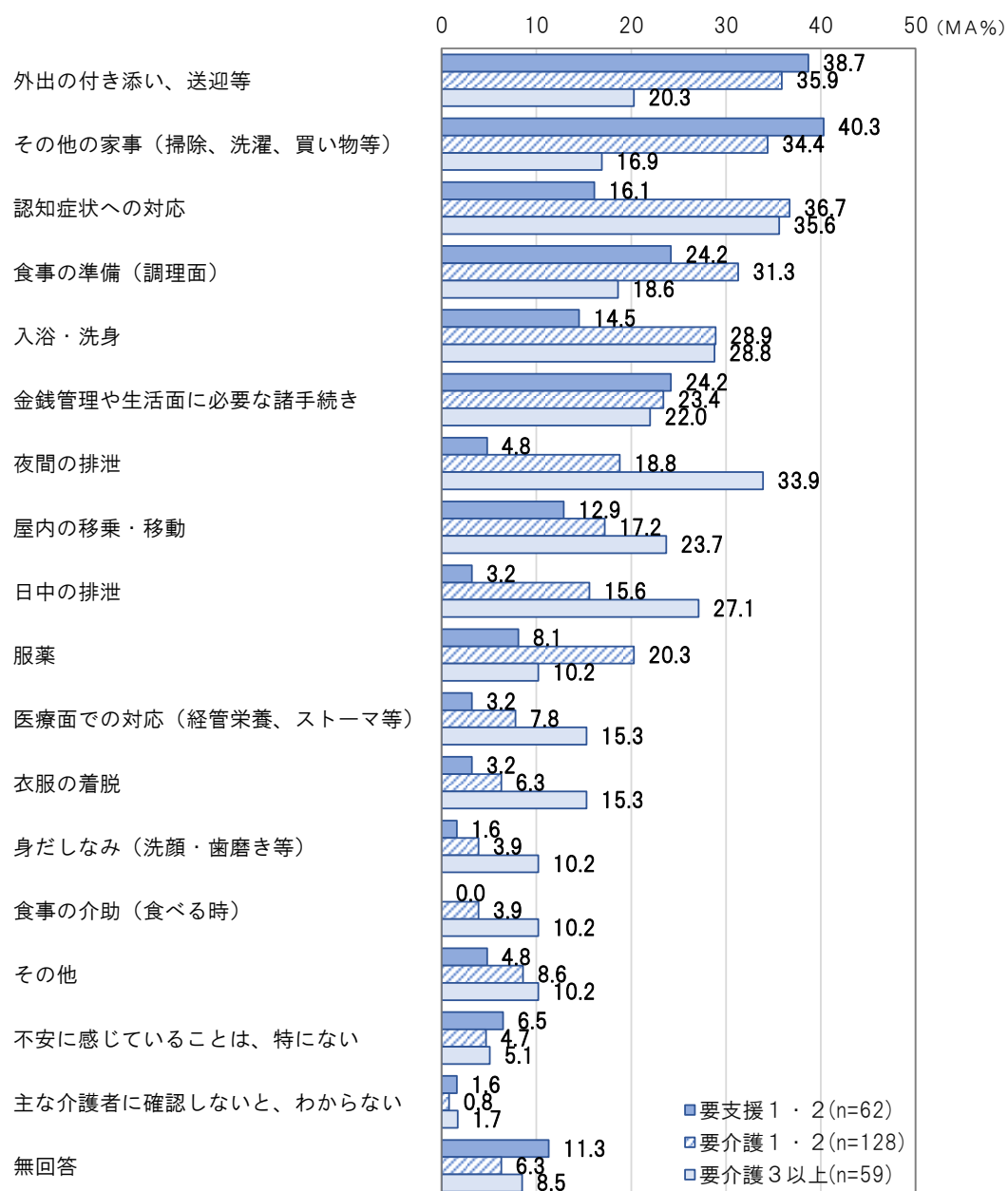
現在の生活を継続していくにあたって不安に感じる介護等は、「外出の付き添い、送迎等」が32.9%で最も多く、次いで「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が31.7%、「認知症状への対応」が31.3%となっています。



【要介護状態別】

要介護状態別でみると、要支援１・２では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」（40.3％）が最も多く、要介護１・２と要介護３以上では「認知症状への対応」（要介護１・２：36.7％、要介護３以上：35.6％）が最も多くなっています。

また、要支援１・２では「外出の付き添い、送迎等」や「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」、要介護１・２では「食事の準備（調理面）」や「服薬」、要介護３以上では「夜間の排泄」や「日中の排泄」などで、その他の要介護度に比べてやや多くなっています。

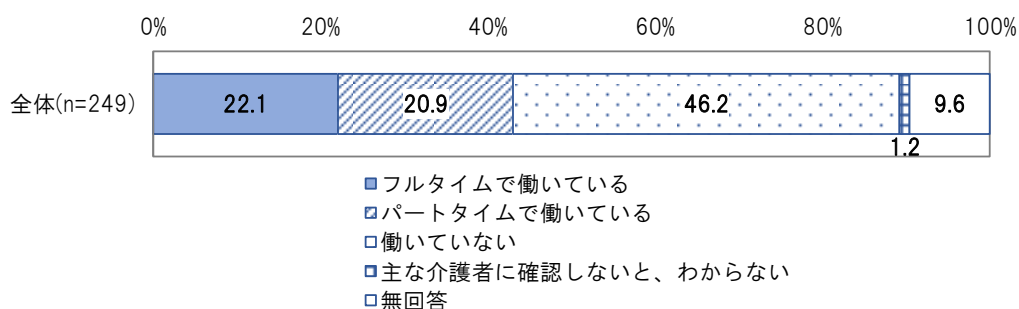


５．主な介護者の就労について

（１）主な介護者の就労形態

問４（１）主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。

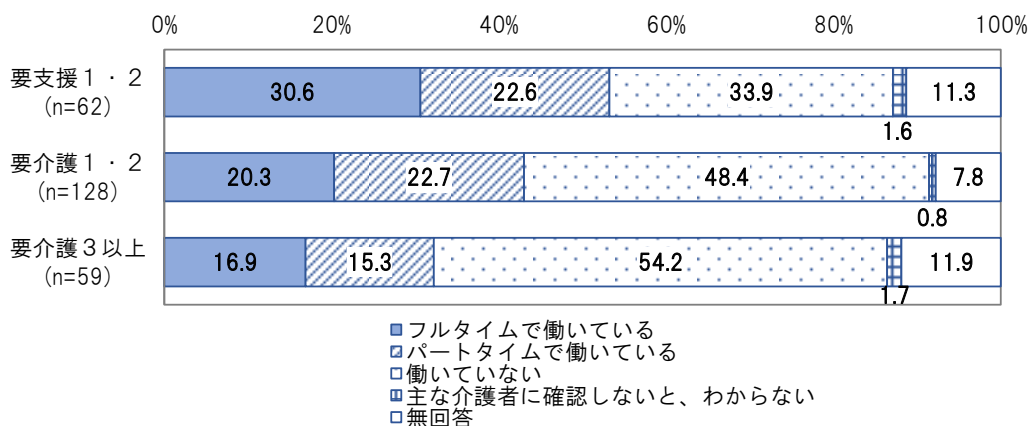
主な介護者の就労形態は、「働いていない」が46.2%と最も多くなっており、「フルタイムで働いている」（22.1%）と「パートタイムで働いている」（20.9%）を合わせた『働いている』人は43.0%となっています。



【要介護状態別】

要介護状態別でみると、「働いていない」は要介護３以上で54.2%と最も高くなっています。

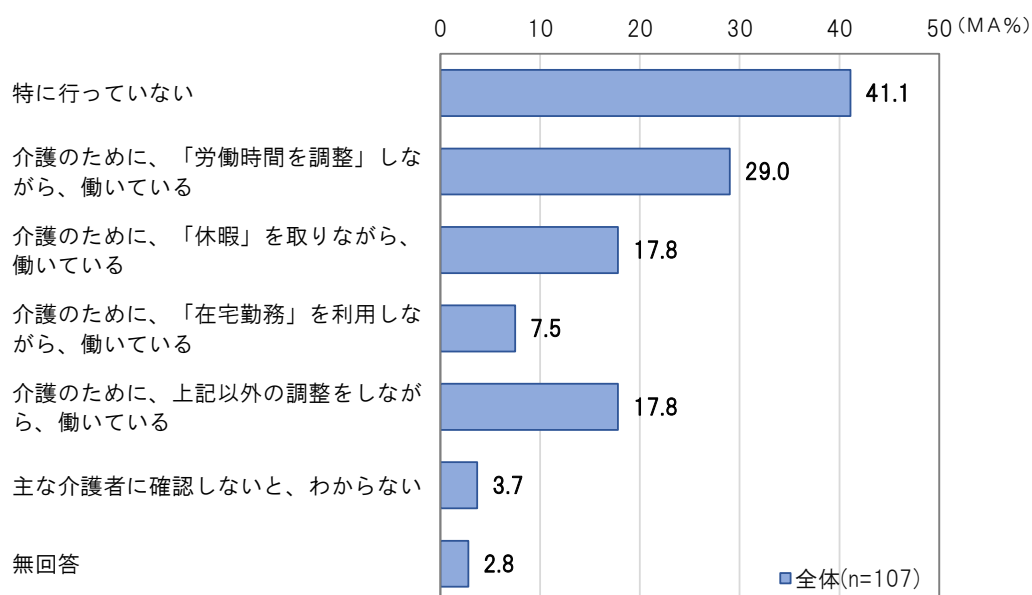
また、『働いている』の割合は、要支援１・２では53.2%、要介護１・２では43.0%、要介護３以上では32.2%と、要介護度が上がるにつれて低くなっています。



（１）－①介護をするにあたっての働き方の調整の有無

問４（１）－①【（１）で「１．フルタイムで働いている」または「２．パートタイムで働いている」の方のみ】
 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等を行っていますか。（○はいくつでも）

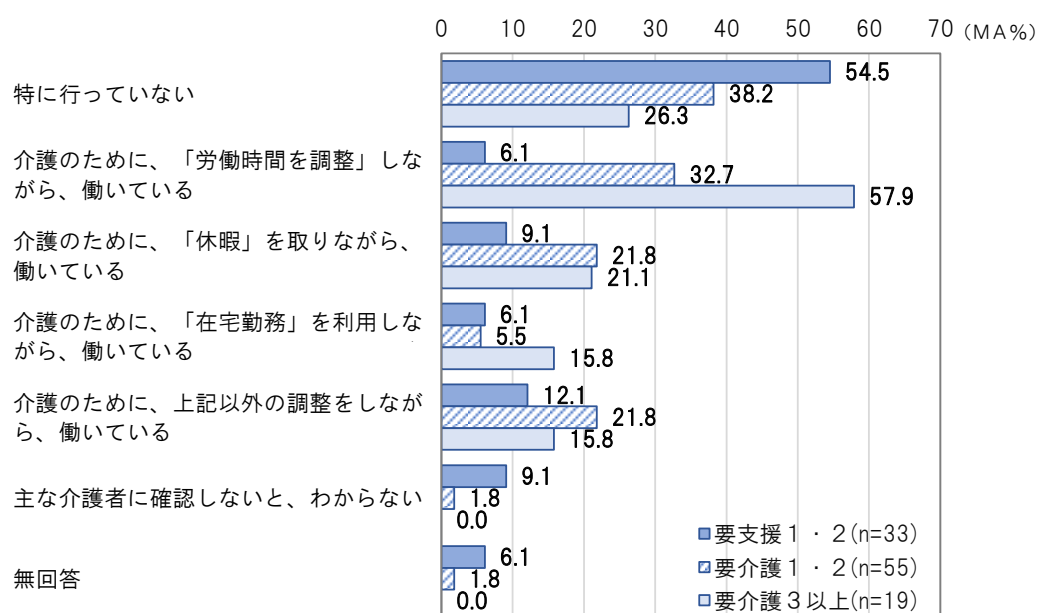
現在働いていると回答した人に、介護をするにあたっての働き方についての調整の有無についてたずねると、「特に行っていない」が41.1%で最も多くなっているものの、次いで「介護のために、「労働時間を調整」しながら、働いている」が29.0%、「介護のために、「休暇」を取りながら、働いている」及び「介護のために、上記以外の調整をしながら、働いている」が17.8%となっており、何かしらの調整をしながら働いている人が半数以上を占めています。



【要介護状態別】

要介護状態別でみると、要支援１・２と要介護１・２では「特に行っていない」（要支援１・２：54.5%、要介護１・２：38.2%）が最も多くなっているのに対し、要介護３以上では「介護のために、「労働時間を調整」しながら、働いている」（57.9%）が最も多くなっています。

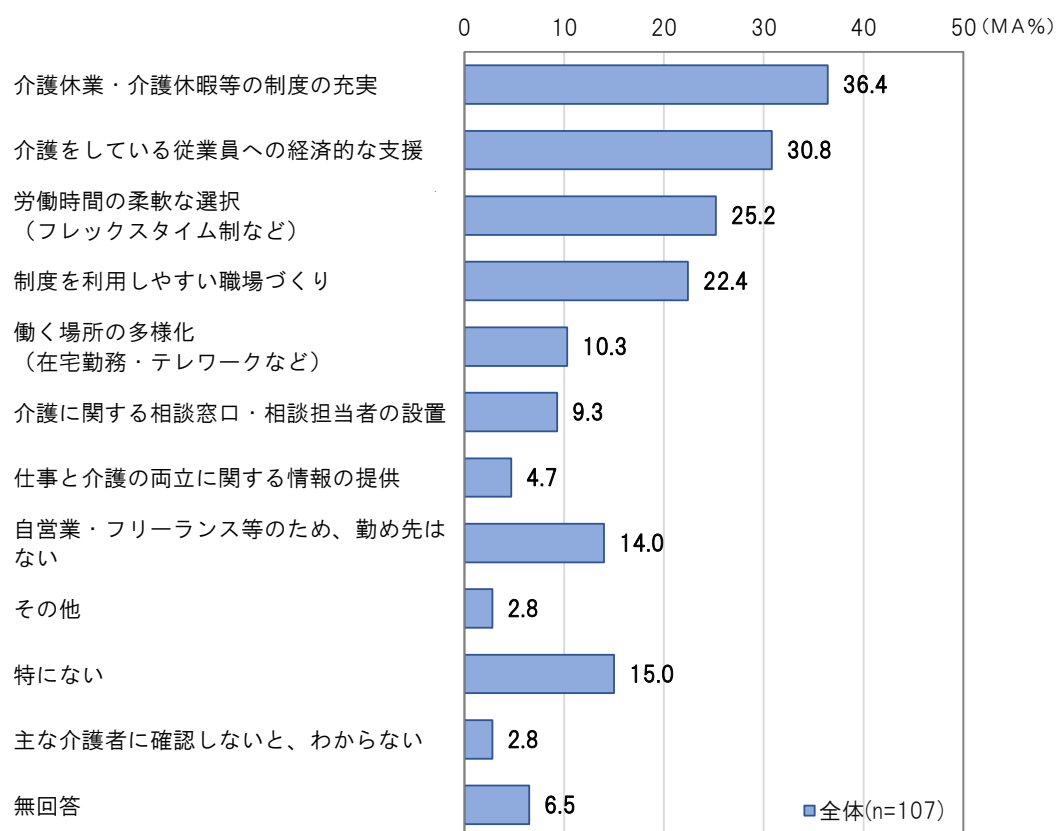
また、「介護のために、「労働時間を調整」しながら、働いている」の割合が、要支援１・２では6.1%、要介護１・２では32.7%、要介護３以上では57.9%と、要介護度が上がるにつれて高くなっています。



（１）-②仕事と介護の両立に向けた勤め先からの支援への希望

問４（１）-②【（１）で「１．フルタイムで働いている」または「２．パートタイムで働いている」の方のみ】
 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。（〇は３つまで）

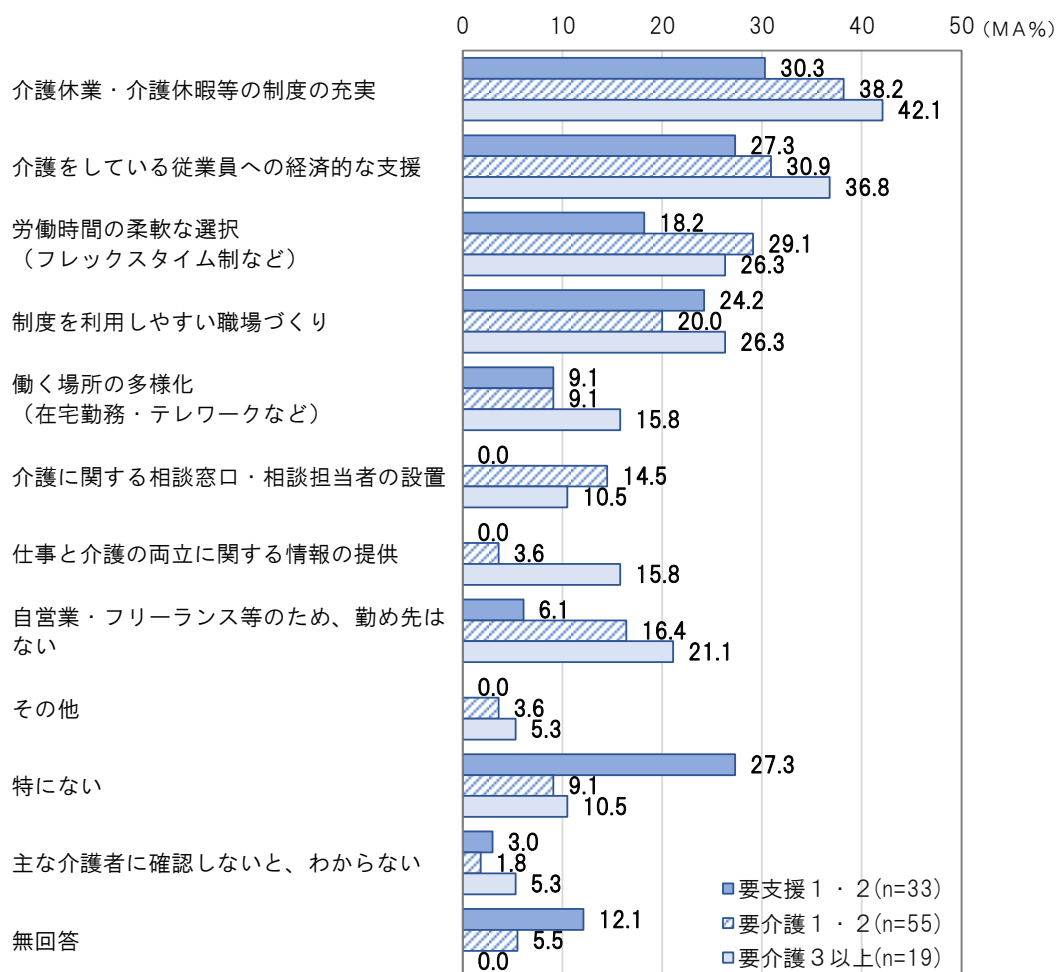
現在働いていると回答した人に、仕事と介護の両立にあたってあれば効果があると思う勤め先からの支援についてたずねると、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が36.4%で最も多く、次いで「介護をしている従業員への経済的な支援」が30.8%、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」が25.2%、「制度を利用しやすい職場づくり」が22.4%となっています。



【要介護状態別】

要介護状態別でみると、いずれの要介護度においても「介護休業・介護休暇等の制度の充実」（要支援１・２：30.3%、要介護１・２：38.2%、要介護３以上：42.1%）が最も多くなっています。

また、ほとんどの項目で、要介護度が上がるにつれて高くなっており、特に「仕事と介護の両立に関する情報の提供」では要介護３以上で突出して高い割合となっています。

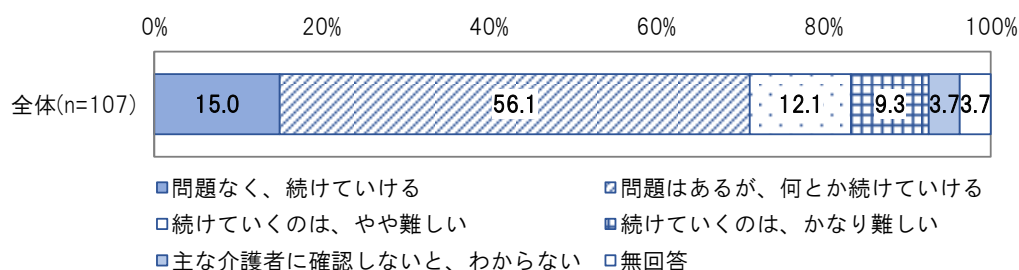


（１）-③今後の就労の継続に対する考え

問４（１）-③【（１）で「１．フルタイムで働いている」または「２．パートタイムで働いている」の方のみ】
 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。

現在働いていると回答した人に、今後の就労の継続に対する考えについてたずねると、「問題はあるが、何とか続けていける」が56.1%で最も多く、次いで「問題なく、続けていける」が15.0%となっており、働きながら介護を『続けていける』人が7割以上を占めています。

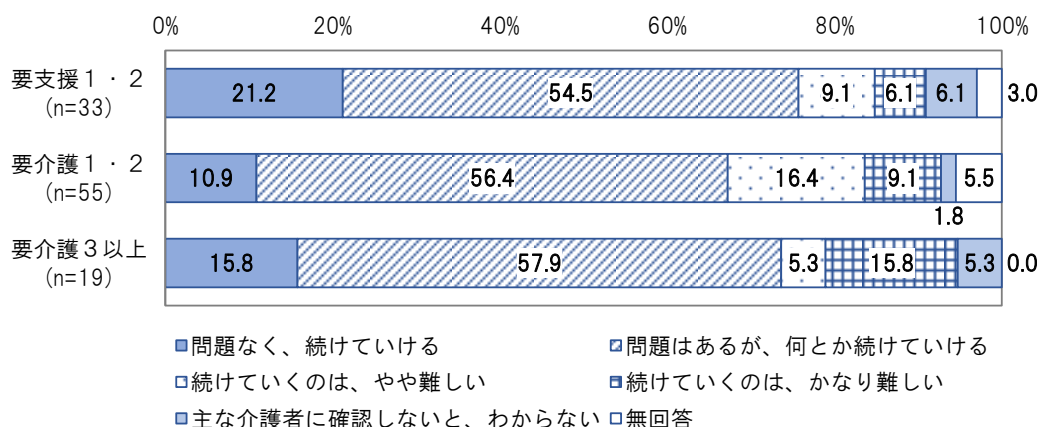
一方で、「続けていくのは、やや難しい」(12.1%)と「続けていくのは、かなり難しい」(9.3%)を合わせた、働きながら介護を『続けていくのが難しい』人が2割以上を占めています。



【要介護状態別】

要介護状態別でみると、いずれの要介護度においても「問題はあるが、何とか続けていける」(要支援１・２：54.5%、要介護１・２：56.4%、要介護３以上：57.9%) が最も多くなっています。

また、『続けていくのが難しい』人の割合をみると、要介護１・２と要介護３以上で2割を超えて多くなっています。

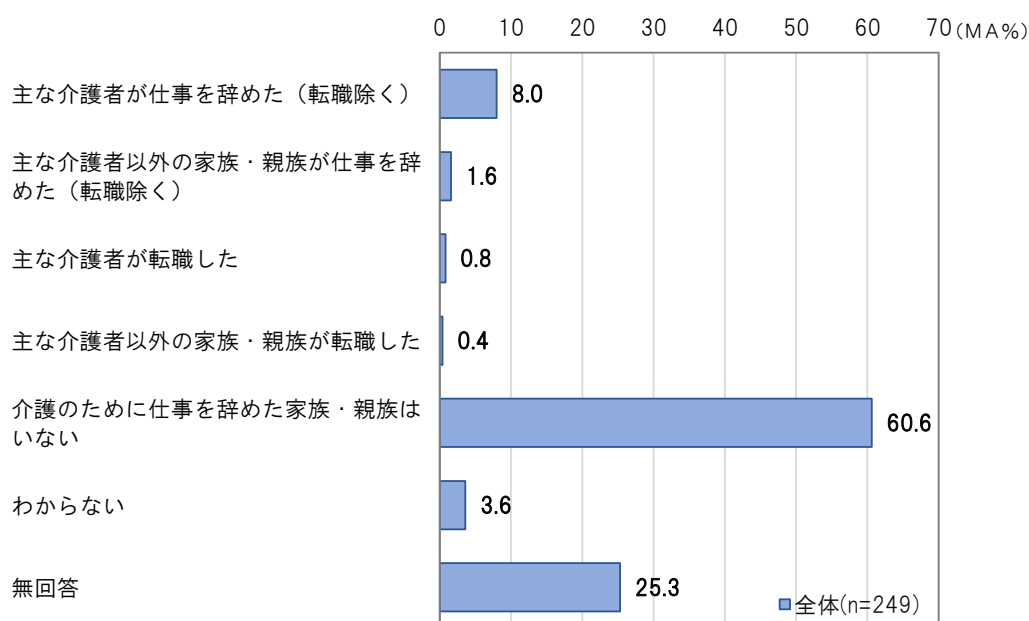


（２）介護を理由に仕事を辞めた家族・親族の有無

問４（２）ご家族やご親族の中で、ご本人の介護を主な理由として、過去１年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）。（○はいくつでも）

介護を理由に仕事を辞めた家族・親族の有無は、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が60.6%と最も多くなっています。

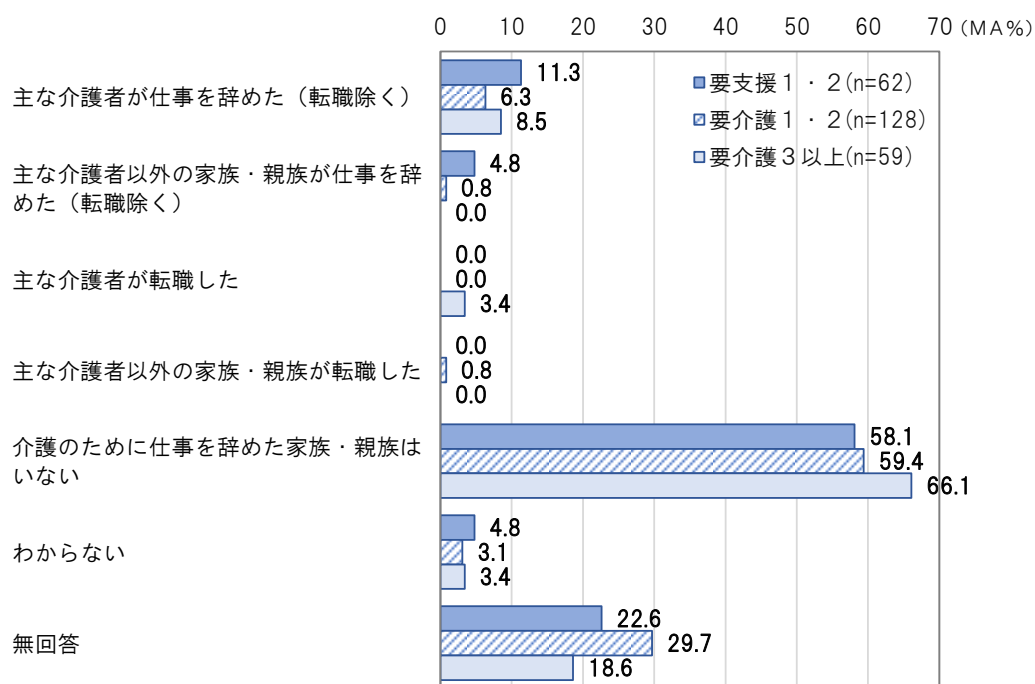
また、「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」が8.0%と１割近くを占めており、「主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）」、「主な介護者が転職した」、「主な介護者以外の家族・親族が転職した」等の、『介護を理由に仕事を辞めたり転職したりした』人は約１割となっています。



【要介護状態別】

要介護状態別でみると、いずれの要介護度においても「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」（要支援１・２：５８．１％、要介護１・２：５９．４％、要介護３以上：６６．１％）が最も多くなっています。

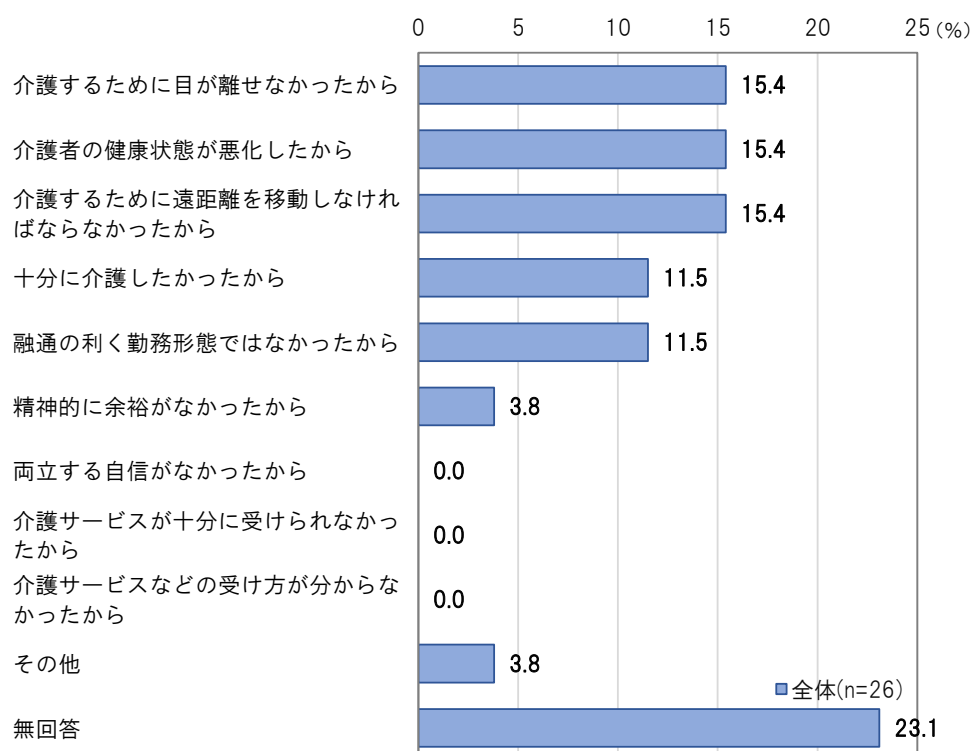
また、「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」がともに１割程度を占めており、要介護状態別に大きな差はみられません。



（２）-①退職・転職の最も大きな理由

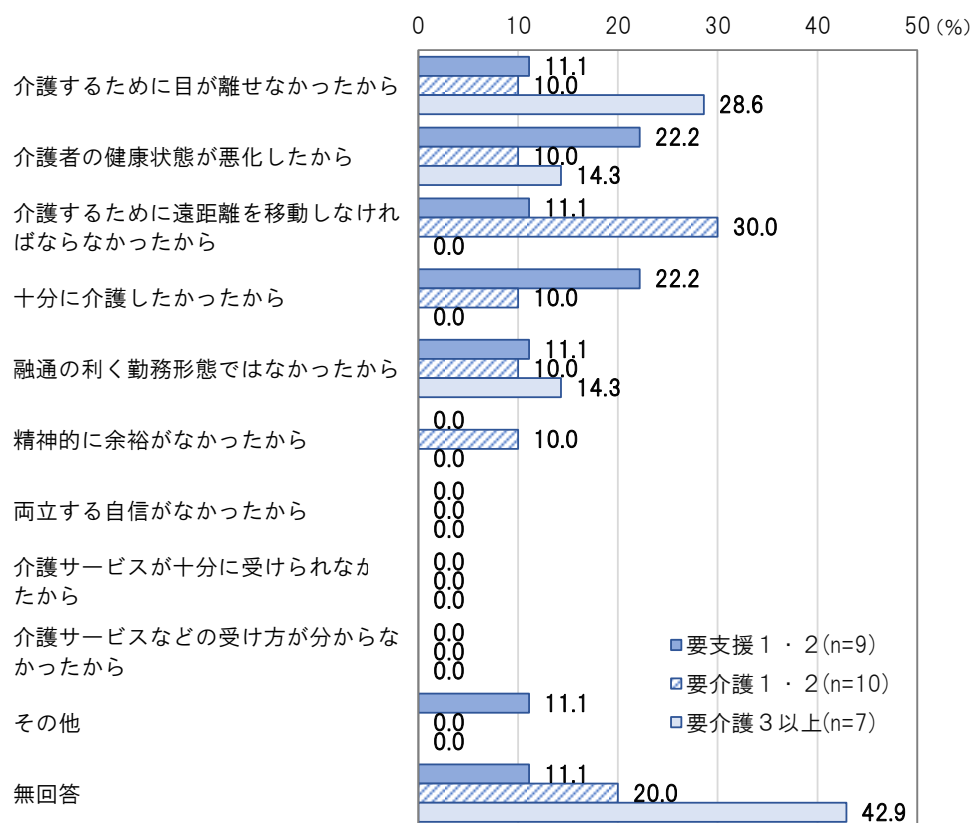
問４（２）-①【（２）で「１．主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」、「２．主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）」、「３．主な介護者が転職した」、「４．主な介護者以外の家族・親族が転職した」のいずれかの方のみ】仕事を辞めたり、転職したりしなければならなかった最も大きな理由は何ですか。

介護を理由に仕事を辞めたり転職したりした人がいると回答した人に、退職・転職の最も大きな理由についてたずねると、「介護するために目が離せなかったから」、「介護者の健康状態が悪化したから」、「介護するために遠距離を移動しなければならなかったから」がともに15.4%と最も多くなっています。



【要介護状態別】※回答者母数が少ないため、参考として掲載

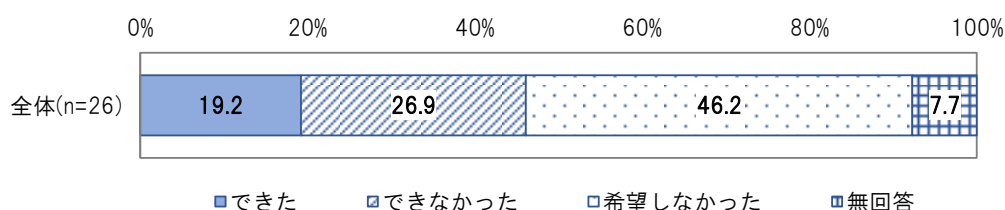
要介護状態別でみると、要支援１・２では「介護者の健康状態が悪化したから」や「十分に介護しなかったから」(22.2%)、要介護１・２では「介護するために遠距離を移動しなければならなかったから」(30.0%)、要介護３以上では「介護するために目が離せなかったから」(28.6%) が最も多くなっています。



（２）－②再就職・復職の状況

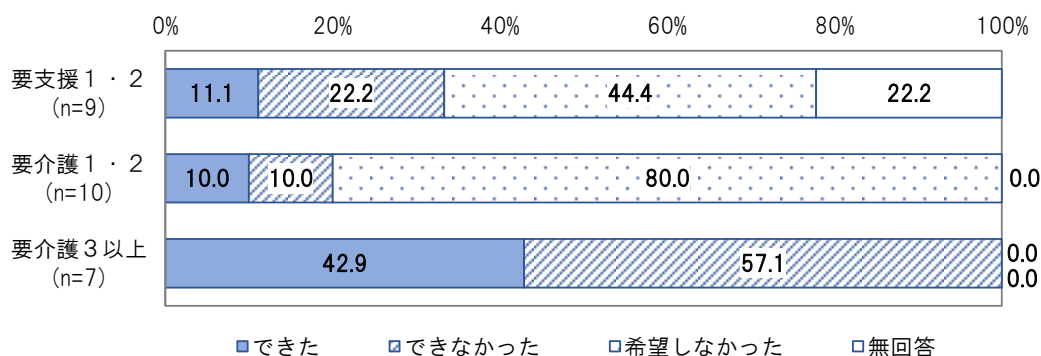
問４（２）－②【（２）で「１．主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」、「２．主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）」、「３．主な介護者が転職した」、「４．主な介護者以外の家族・親族が転職した」のいずれかの方のみ】再就職したり、復職したりすることはできましたか。

介護を理由に仕事を辞めたり転職したりした人がいると回答した人に、再就職・復職の状況についてたずねると、「（再就職・復職を）希望しなかった」が46.2%と最も多くなっているものの、「（再就職・復職が）できなかった」が26.9%と「（再就職・復職が）できた」（19.2%）を上回っています。



【要介護状態別】※回答者母数が少ないため、参考として掲載

要介護状態別でみると、要支援１・２と要介護１・２では「希望しなかった」（要支援１・２：44.4%、要介護１・２：80.0%）が最も多く、要介護３以上では「できなかった」（57.1%）が最も多くなっています。



資料（調査票）

1. 日常生活圏域ニーズ調査

0001

奈良市 高齢者介護に関する調査

（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査）

日頃より、奈良市の高齢者福祉及び介護保険事業にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

奈良市では、令和2年度に老人福祉計画及び介護保険事業計画の見直しを予定しております。この調査は、その計画を策定するために、みなさまのご意見やご要望をお聞きするための大切な調査です。調査にあたり、奈良市にお住まいの令和2年5月18日現在で65歳以上の方から無作為に選ばせていただきました。

お答えいただいた内容は、この事業の統計としてのみ利用させていただきますのでみなさまにご迷惑をおかけすることは一切ございません。個人情報の保護には最大の注意を払っておりますので、実情に基づいてご回答いただき、ご協力をお願いいたします。

令和2年6月 奈良市

＜ご記入にあたっての注意事項＞

- ◆ この調査は、できる限りご本人（封筒のあて名の人）がお答えください。ただし、ご家族の方などがご本人の立場にたって回答されてもかまいません。
- ◆ 外出の状況などについては、新型コロナウイルス感染症対策による自粛要請以前の状況でお答えください。
- ◆ 記入は黒のボールペンや鉛筆などで、はっきりとお書きください。
- ◆ 回答が終わりましたら、記入もれなどがなければ確認していただき、同封の返信用封筒に入れて、7月3日（金）までに郵便ポストに投函してください。

この調査票についてご不明な点などございましたら、
お手数ですが下記までお問い合わせください。

奈良市 福祉部 介護福祉課 電話 0742-34-5422

個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護および活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。なお、本調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただいたものとさせていただきます。

【個人情報の保護および活用目的について】

- ・ この調査は、効果的な介護予防政策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、奈良市による老人福祉計画・介護保険事業計画の策定とその推進目的以外には利用いたしません。また、この調査の分析にあたっては、奈良市が管理する介護保険の被保険者情報（性別、年齢、要介護状態区分、介護保険料区分、居住地区）を使用いたします。
- ・ ただし、老人福祉計画・介護保険事業計画策定時に本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理するデータベース内に個人を特定しない形で情報を登録し、必要に応じて集計・分析することがあります。

★以下、記入をお願いします。

記 入 日	令和 2 年 月 日
調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。	
1. あて名のご本人が記入	
2. ご家族が記入（あて名のご本人からみた続柄）	
3. その他の人（）	

問 1 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えてください。(○は1つ)

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1. 1 人暮らし | 2. 夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上) |
| 3. 夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下) | 4. 息子・娘との 2 世帯 |
| 5. その他（） | |

(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(○は1つ)

- | |
|---|
| 1. 介護・介助は必要ない → 下の(3)にお進みください。 |
| 2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない |
| 3. 現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む) |

【(2)において「2」または「3」を選んだ方におうかがいします。①②ともにお答えください。】

(2)-① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) | 2. 心臓病 |
| 3. がん(悪性新生物) | 4. 呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等) |
| 5. 関節の病気(リウマチ等) | 6. 認知症(アルツハイマー病等) |
| 7. パーキンソン病 | 8. 糖尿病 |
| 9. 腎疾患(透析) | 10. 視覚・聴覚障がい |
| 11. 骨折・転倒 | 12. 脊椎損傷 |
| 13. 高齢による衰弱 | 14. その他（） |
| 15. 不明 | |

(2)-② 主にどなたの介護、介助を受けていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------|----------|
| 1. 配偶者(夫・妻) | 2. 息子 |
| 3. 娘 | 4. 子の配偶者 |
| 5. 孫 | 6. 兄弟・姉妹 |
| 7. 介護サービスのヘルパー | 8. その他（） |

(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(○は1つ)

- | | | |
|-------------|-------------|--------|
| 1. 大変苦しい | 2. やや苦しい | 3. ふつう |
| 4. ややゆとりがある | 5. 大変ゆとりがある | |

(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 持家(一戸建て) | 2. 持家(集合住宅) |
| 3. 公営賃貸住宅 | 4. 民間賃貸住宅(一戸建て) |
| 5. 民間賃貸住宅(集合住宅) | 6. 借家 |
| 7. その他() | |

問2 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(〇は1つ)

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(〇は1つ)

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(3) 15分位続けて歩いていますか。(〇は1つ)

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか。(〇は1つ)

- | | | |
|----------|---------|-------|
| 1. 何度もある | 2. 1度ある | 3. ない |
|----------|---------|-------|

(5) 転倒に対する不安は大きいですか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------|------------|
| 1. とても不安である | 2. やや不安である |
| 3. あまり不安でない | 4. 不安でない |

(6) 週に1回以上は外出していますか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------|----------|
| 1. ほとんど外出しない | 2. 週1回 |
| 3. 週2～4回 | 4. 週5回以上 |

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------|-----------|
| 1. とても減っている | 2. 減っている |
| 3. あまり減っていない | 4. 減っていない |

(8) 外出を控えていますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------|---------------------------|
| 1. はい | 2. いいえ → 次ページ(9)にお進みください。 |
|-------|---------------------------|

↓
【(8)で「1」(外出を控えている)を選んだ方におうかがいします。】

(8)-① 外出を控えている理由は、次のどれですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 病気 | 2. 障がい(脳卒中の後遺症など) |
| 3. 足腰などの痛み | 4. トイレの心配(失禁など) |
| 5. 耳の障がい(聞こえの問題など) | 6. 目の障がい |
| 7. 外での楽しみがない | 8. 経済的に出られない |
| 9. 交通手段がない | 10. その他() |

(9) 外出する際の移動手段はなんですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 |
| 3. バイク | 4. 自動車(自分で運転) |
| 5. 自動車(人に乗せてもらう) | 6. 電車 |
| 7. 路線バス | 8. 病院や施設のバス |
| 9. 車いす | 10. 電動車いす(カート) |
| 11. 歩行器・シルバーカー | 12. タクシー |
| 13. その他() | |

問3 食べることについて

(1) 身長・体重について、数字を右詰(例、

6	2
---	---

)でご記入ください。身長

--	--	--

 cm体重

--	--	--

 kg

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(〇は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(3) お茶や汁物等でむせることがありますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(4) 口の渇きが気になりますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(5) 歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(〇は1つ)

(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です)

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| 1. 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用 | → 下の(6)-①にお進みください。 |
| 2. 自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし | → 下の(7)にお進みください。 |
| 3. 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用 | → 下の(6)-①にお進みください。 |
| 4. 自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし | → 下の(7)にお進みください。 |

【(6)で「1」または「3」を選んだ方におうかがいします。】

(6)-① 毎日入れ歯の手入れをしていますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(7) 噛み合わせは良いですか。(〇は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(8) 6か月間で2～3kg 以上の体重減少がありましたか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

(9) どなたかと食事をともにする機会がありますか。(○は1つ)

1. 毎日ある 2. 週に何度かある 3. 月に何度かある
4. 年に何度かある 5. ほとんどない

問4 毎日の生活について

(1) 物忘れ(物の名前が出てこないこと、置き忘れ等)が多いと感じますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

(4) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)。(○は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(○は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

(6) 自分で食事の用意をしていますか。(○は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

(7) 自分で請求書の支払いをしていますか。(○は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(○は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

(9) 年金などの書類(役場などに出す書類)が書けますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

(10) 新聞を読んでいますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

(11) 本や雑誌を読んでいますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

(13) 友人の家を訪ねていますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

(14) 家族や友人の相談にのっていますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

(15) 病人を見舞うことができますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

(17) 趣味はありますか。(○は1つ)

1. 趣味あり → 具体的に ()
2. 思いつかない

(18) 生きがいがありますか。(○は1つ)

1. 生きがいあり → 具体的に ()
2. 思いつかない

問5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

※①～⑧それぞれに回答してください。(○は1つずつ)

	週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い
①ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
②スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
③趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤介護予防のための通いの場	1	2	3	4	5	6
⑥老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

- (2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 是非参加したい | 2. 参加してもよい |
| 3. 参加したくない | 4. 既に参加している |

- (3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 是非参加したい | 2. 参加してもよい |
| 3. 参加したくない | 4. 既に参加している |

- (4) 以下の福祉にかかわる様々な相談者について、その名前や内容を知っていますか。
※①～④それぞれに回答してください。(〇は1つずつ)

①民生委員・児童委員

- | |
|------------------------|
| 1. 名前や活動を知っている |
| 2. 名前は聞いたことがあるが活動は知らない |
| 3. 名前も活動も知らない |

②地域包括支援センター

- | |
|------------------------|
| 1. 名前や活動を知っている |
| 2. 名前は聞いたことがあるが活動は知らない |
| 3. 名前も活動も知らない |

③社会福祉協議会

- | |
|------------------------|
| 1. 名前や活動を知っている |
| 2. 名前は聞いたことがあるが活動は知らない |
| 3. 名前も活動も知らない |

④奈良市権利擁護センター

- | |
|------------------------|
| 1. 名前や活動を知っている |
| 2. 名前は聞いたことがあるが活動は知らない |
| 3. 名前も活動も知らない |

問6 たすけあいについて

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人を教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------|----------------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども |
| 3. 別居の子ども | 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 |
| 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他() | 8. そのような人はいない |

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人を教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------|----------------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども |
| 3. 別居の子ども | 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 |
| 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他() | 8. そのような人はいない |

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人を教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------|----------------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども |
| 3. 別居の子ども | 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 |
| 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他() | 8. そのような人はいない |

(4) 反対に、看病や世話をしあげる人を教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------|----------------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども |
| 3. 別居の子ども | 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 |
| 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他() | 8. そのような人はいない |

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 自治会・町内会・老人クラブ | 2. 社会福祉協議会・民生委員 |
| 3. ケアマネジャー・介護サービス事業所等 | 4. 医師・歯科医師・看護師 |
| 5. 地域包括支援センター・市役所 | 6. その他() |
| 7. そのような人はいない | |

(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(○は1つ)

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 毎日ある | 2. 週に何度かある | 3. 月に何度かある |
| 4. 年に何度かある | 5. ほとんどない | |

(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。(○は1つ)
※同じ人には何度あっても「1人」と数えることとします。

- | | | |
|------------|----------|---------|
| 1. 0人(いない) | 2. 1～2人 | 3. 3～5人 |
| 4. 6～9人 | 5. 10人以上 | |

(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 近所・同じ地域の人 | 2. 幼なじみ |
| 3. 学生時代の友人 | 4. 仕事での同僚・元同僚 |
| 5. 趣味や関心が同じ友人 | 6. ボランティア等の活動での友人 |
| 7. その他() | 8. いない |

(9) ここ1年ほどの間に、身のまわりの困りごとについて、だれかに助けられたことはありますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------|--------------------------|
| 1. はい | 2. いいえ → 下の(10)にお進みください。 |
|-------|--------------------------|

↓

【(9)で「1」(はい)を選んだ方におうかがいします。①②ともにお答えください。】

(9)-① 助けてくれた方は誰ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 家族や親族 | 2. 友人・知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 行政機関(警察含む) |
| 5. 民生委員・児童委員 | 6. 地域包括支援センター |
| 7. 社会福祉協議会 | 8. ケアマネジャー・ヘルパー |
| 9. シルバー人材センター | 10. ボランティア |
| 11. インターネットの相談サイト | 12. その他() |

(9)-② 助けられた内容はどのようなことでしたか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. 買い物の送迎・付き添い | 2. 病院への送迎・付き添い |
| 3. 安否確認・見守り | 4. 話し相手 |
| 5. 留守番 | 6. 電球等の交換 |
| 7. ごみ出し | 8. 代筆 |
| 9. ペットの世話 | 10. 衣替え |
| 11. 大掃除 | 12. 部屋の模様替え |
| 13. 草むしりや庭木の剪定 | 14. 災害時や緊急時の手助け |
| 15. 配食サービス | 16. 金銭管理 |
| 17. 緊急通報(救急車を呼ぶなど) | 18. その他() |

(10) たすけあいについて、あればいいと思うことはどれですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. 買い物の送迎・付き添い | 2. 病院への送迎・付き添い |
| 3. 安否確認・見守り | 4. 話し相手 |
| 5. 留守番 | 6. 電球等の交換 |
| 7. ごみ出し | 8. 代筆 |
| 9. ペットの世話 | 10. 衣替え |
| 11. 大掃除 | 12. 部屋の模様替え |
| 13. 草むしりや庭木の剪定 | 14. 災害時や緊急時の手助け |
| 15. 配食サービス | 16. 金銭管理 |
| 17. 緊急通報(救急車を呼ぶなど) | 18. その他() |
| 19. 特に必要ない | |

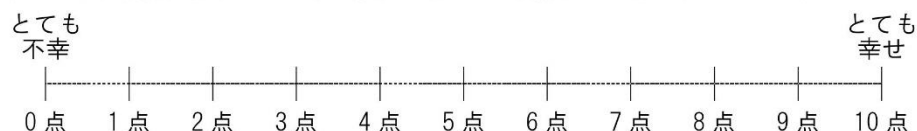
問7 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○は1つ)

- | | |
|------------|---------|
| 1. とてもよい | 2. まあよい |
| 3. あまりよくない | 4. よくない |

(2) あなたは、現在どの程度幸せですか。

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、数字に○をつけてください)



(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(○は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(○は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(5) お酒は飲みますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. ほぼ毎日飲む | 2. 時々飲む |
| 3. ほとんど飲まない | 4. もともと飲まない |

(6) タバコは吸っていますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. ほぼ毎日吸っている | 2. 時々吸っている |
| 3. 吸っていたがやめた | 4. もともと吸っていない |

(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1. ない | 2. 高血圧 |
| 3. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) | 4. 心臓病 |
| 5. 糖尿病 | 6. 高脂血症(脂質異常) |
| 7. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等) | 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 |
| 9. 腎臓・前立腺の病気 | 10. 筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等) |
| 11. 外傷(転倒・骨折等) | 12. がん(悪性新生物) |
| 13. 血液・免疫の病気 | 14. うつ病 |
| 15. 認知症(アルツハイマー病等) | 16. パーキンソン病 |
| 17. 目の病気 | 18. 耳の病気 |
| 19. その他() | |

（8）市で行っている各種教室や講座の情報をどこから収集していますか。（〇はいくつでも）

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 家族・親戚 | 2. 友人・知人 |
| 3. 民生委員・自治会役員 | 4. 社会福祉協議会 |
| 5. 地域包括支援センター | 6. ケアマネジャー |
| 7. 福祉・保健・医療関係の窓口 | 8. 市の広報紙・パンフレット |
| 9. 市のホームページ | 10. その他（ ） |

（9）あなたは、病気になった時に受診することができるかかりつけの医師がいますか。
（〇は1つずつ）

	いる	いない
①医師	1	2
②歯科医師	1	2
③薬剤師（薬局）	1	2

問 8 認知症にかかる相談窓口の把握について

（1）認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人がいますか。（〇は1つ）

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

（2）認知症に関する相談窓口を知っていますか。（〇は1つ）

- | |
|----------------------------|
| 1. 知っている |
| 2. 知らない → 次ページの問9にお進みください。 |

【（2）で「1」を選んだ方におうかがいします。】

（2）-① 認知症に関する相談窓口で知っているところはどこですか。（〇はいくつでも）

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 地域包括支援センター | 2. 社会福祉協議会 |
| 3. 認知症電話相談 | 4. 市役所 |
| 5. 病院 | 6. 薬局 |
| 7. その他（ ） | |

問9 ご自身の意思決定について

(1) 認知症などでご自身で意思決定できなくなったときに備えて、あらかじめ将来の医療や介護などについて身近な人と話し合っていますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1. 詳しく話し合っている | → 下の(1)-①にお進みください。 |
| 2. 一応話し合っている | → 下の(1)-①にお進みください。 |
| 3. 話し合ったことはない | → 下の(2)にお進みください。 |

【(1)で「1」または「2」を選んだ方におうかがいします。】

(1)-① どのようなことを話し合ったことがありますか。(○はいくつでも)

- | |
|---|
| 1. 受きたい(または受けたくない)医療や介護の内容(延命治療など) |
| 2. 経済的なこと |
| 3. やりたいことや目標 |
| 4. 過ごしたい場所(自宅、施設、病院など) |
| 5. 亡くなった後のこと(葬儀の希望等の要望や、ペットの世話等の気がかりなど) |
| 6. その他() |

(2) あなたは、「成年後見制度」について知っていますか。(○は1つ)

- | |
|------------------------|
| 1. 名前や内容を知っている |
| 2. 名前は聞いたことがあるが内容は知らない |
| 3. 名前も内容も知らない |

(3) 支援や介護が必要になっても安心して暮らすためには、どのようなことが必要だと思いますか。(○はいくつでも)

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 介護予防のための通いの場(体操や趣味の集まり、サロンなど)の充実 |
| 2. 住民同士の支えあい |
| 3. 家族で介護ができるような支援の充実 |
| 4. 専門の相談・支援の充実 |
| 5. 生活支援(買い物・移動・家の簡単な手伝いなど)の充実 |
| 6. 自宅や施設など、希望する住まいの選択 |
| 7. 在宅医療の充実 |
| 8. 災害時の対応や見守り |
| 9. その他() |

〇〇〇 以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました 〇〇〇

2. 在宅介護実態調査

001

奈良市 高齢者介護に関する調査 (在宅介護実態調査)

日頃より、奈良市の高齢者福祉及び介護保険事業にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

奈良市では、令和2年度に老人福祉計画及び介護保険事業計画の見直しを予定しております。この調査は、その計画を策定するために、みなさまのご意見やご要望をお聞きするための大切な調査です。調査にあたり、奈良市にお住まいの65歳以上の方のうち、令和2年5月18日現在で要介護・要支援認定を受けている方の中から無作為に選ばせていただきました。

お答えいただいた内容は、この事業の統計としてのみ利用させていただきますのでみなさまにご迷惑をおかけすることは一切ございません。個人情報の保護には最大の注意を払っておりますので、実情に基づいてご回答いただき、ご協力をお願いいたします。

令和2年6月 奈良市

<ご記入にあたっての注意事項>

- ◆ この調査は、できる限りご本人（封筒のあて名の人）がお答えください。ただし、ご家族の方などがご本人の立場にたって回答されてもかまいません。
- ◆ 支援・サービスの利用状況などについては、新型コロナウイルス感染症対策による自粛要請以前の状況でお答えください。
- ◆ 記入は黒のボールペンや鉛筆などで、はっきりとお書きください。
- ◆ 回答が終わりましたら、記入もれなどがいないか確認していただき、同封の返信用封筒に入れて、7月3日（金）までに郵便ポストに投函してください。

この調査票についてご不明な点などございましたら、
お手数ですが下記までお問い合わせください。

奈良市 福祉部 介護福祉課 電話 0742-34-5422

個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護および活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。なお、本調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただいたものとさせていただきます。

【個人情報の保護および活用目的について】

- ・ この調査は、老人福祉計画・介護保険事業計画策定の際の基礎資料とするために行うものです。また、この調査の分析にあたっては、認定調査にかかる要介護認定データ（認定調査、介護認定審査会のデータ）及び給付データを使用させていただきます。本調査で得られた情報につきましては、上記の目的以外には利用いたしません。

問1 あなたのことについて

(1) 現在、この調査票にご回答を頂いているのは、どなたですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 調査対象者本人 | 2. 主な介護者となっている家族・親族 |
| 3. 主な介護者以外の家族・親族 | 4. その他() |

(2) 世帯類型について、ご回答ください。(〇は1つ)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 単身世帯 | 2. 夫婦のみ世帯 |
| 3. その他() | |

(3) ご本人が、現在抱えている傷病について、ご回答ください。(〇はいくつでも)

- | |
|-----------------------------|
| 1. 脳血管疾患(脳卒中) |
| 2. 心疾患(心臓病) |
| 3. 悪性新生物(がん) |
| 4. 呼吸器疾患 |
| 5. 腎疾患(透析) |
| 6. 筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等) |
| 7. 膠原病(関節リウマチ含む) |
| 8. 変形性関節疾患 |
| 9. 認知症 |
| 10. パーキンソン病 |
| 11. 難病(パーキンソン病を除く) |
| 12. 糖尿病 |
| 13. 眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障がいを伴うもの) |
| 14. その他() |
| 15. なし |
| 16. わからない |

(4) ご本人は、現在、訪問診療を利用していますか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない |
|-----------|------------|

※ 訪問歯科診療や居宅療養管理指導等は含みません。

問2 必要な介護やサービスの利用などについて

(1) 現在、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用していますか。

（○は1つ）

1. 利用している → 下の(2)にお進みください。

2. 利用していない

【(1)で「2」を選んだ方におうかがいします。】

(1)-① 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。（○はいくつでも）

1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない

2. ご本人にサービス利用の希望がない

3. 家族が介護をするため必要ない

4. 以前、利用していたサービスに不満があった

5. 利用料を支払うのが難しい

6. 利用したいサービスが利用できない、身近にない

7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため

8. サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない

9. その他()

(2) 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。（○は1つ）

1. 入所・入居は検討していない

2. 入所・入居を検討している

3. すでに入所・入居申し込みをしている

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、特定施設（有料老人ホーム等）、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

(3) 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。（○はいくつでも）

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 配食 | 2. 調理 |
| 3. 掃除・洗濯 | 4. 買い物（宅配は含まない） |
| 5. ゴミ出し | 6. 外出同行（通院、買い物など） |
| 7. 移送サービス（介護・福祉タクシー等） | 8. 見守り、声かけ |
| 9. サロンなどの定期的な通いの場 | 10. その他() |
| 11. 利用していない | |

※総合事業に基づく支援・サービスは、「介護保険サービス」に含めます。

(4) 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)について、ご回答ください。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 配食 | 2. 調理 |
| 3. 掃除・洗濯 | 4. 買い物(宅配は含まない) |
| 5. ゴミ出し | 6. 外出同行(通院、買い物など) |
| 7. 移送サービス(介護・福祉タクシー等) | 8. 見守り、声かけ |
| 9. サロンなどの定期的な通いの場 | 10. その他() |
| 11. 特になし | |

※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

(5) ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)。(○は1つ)

- | | |
|---------------------------|---------|
| 1. ない → | 調査は終了です |
| 2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない | |
| 3. 週に1～2日ある | |
| 4. 週に3～4日ある | |
| 5. ほぼ毎日ある | |

(5)で「2」～「5」を選択された場合は、

「主な介護者」の方に問3以降の設問へのご回答・ご記入をお願いします。

なお、「主な介護者」の方のご回答・ご記入が難しい場合は、ご本人様にご回答・ご記入をお願いします(ご本人様のご回答・ご記入が難しい場合は、無回答で結構です)。

問3 主な介護者の方について《介護者への質問》

(1) 主な介護者の方は、どなたですか。ご本人からの続柄でお答えください。(○は1つ)

- | | | |
|--------|----------|----------|
| 1. 配偶者 | 2. 子 | 3. 子の配偶者 |
| 4. 孫 | 5. 兄弟・姉妹 | 6. その他 |

(2) 主な介護者の方の性別について、ご回答ください。(○は1つ)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

(3) 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|-----------|----------|
| 1. 20 歳未満 | 2. 20 代 | 3. 30 代 |
| 4. 40 代 | 5. 50 代 | 6. 60 代 |
| 7. 70 代 | 8. 80 歳以上 | 9. わからない |

(4) 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 〔身体介護〕 | |
| 1. 日中の排泄 | 2. 夜間の排泄 |
| 3. 食事の介助(食べる時) | 4. 入浴・洗身 |
| 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等) | 6. 衣服の着脱 |
| 7. 屋内の移乗・移動 | 8. 外出の付き添い、送迎等 |
| 9. 服薬 | 10. 認知症状への対応 |
| 11. 医療面での対応(経管栄養、スーマ等) | |
| 〔生活援助〕 | |
| 12. 食事の準備(調理等) | 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物 等) |
| 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き | |
| 〔その他〕 | |
| 15. その他() | 16. わからない |

(5) 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください(現状で行っているか否かは問いません)。(○は3つまで)

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 〔身体介護〕 | |
| 1. 日中の排泄 | 2. 夜間の排泄 |
| 3. 食事の介助(食べる時) | 4. 入浴・洗身 |
| 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等) | 6. 衣服の着脱 |
| 7. 屋内の移乗・移動 | 8. 外出の付き添い、送迎等 |
| 9. 服薬 | 10. 認知症状への対応 |
| 11. 医療面での対応(経管栄養、スーマ等) | |
| 〔生活援助〕 | |
| 12. 食事の準備(調理等) | 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物 等) |
| 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き | |
| 〔その他〕 | |
| 15. その他() | 16. 不安に感じていることは、特にない |
| 17. 主な介護者に確認しないと、わからない | |

問4 主な介護者の方の就労について《介護者への質問》

(1) 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。(〇は1つ)

1. フルタイムで働いている
2. パートタイムで働いている
3. 働いていない
4. 主な介護者に確認しないと、わからない



次ページ(2)にお進みください。

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」、「パートタイム」のいずれかを選択してください。

【(1)で「1」または「2」を選んだ方におうかがいします。①②③ともにお答えください。】

(1)-① 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。(〇はいくつでも)

1. 特に行っていない
2. 介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている
3. 介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている
4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5. 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている
6. 主な介護者に確認しないと、わからない

(1)-② 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(〇は3つまで)

1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない
2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実
3. 制度を利用しやすい職場づくり
4. 労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など)
5. 働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど)
6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供
7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置
8. 介護をしている従業員への経済的な支援
9. その他()
10. 特にない
11. 主な介護者に確認しないと、わからない

(1)-③ 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(〇は1つ)

1. 問題なく、続けていける
2. 問題はあるが、何とか続けていける
3. 続けていくのは、やや難しい
4. 続けていくのは、かなり難しい
5. 主な介護者に確認しないと、わからない

(2) ご家族やご親族の中で、ご本人の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)。

(○はいくつでも)

1. 主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)
2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く)
3. 主な介護者が転職した
4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した
5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない
6. わからない

調査は終了です

※ 自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

【(2)で「1」「2」「3」「4」を選んだ方におうかがいします。①②ともにお答えください。】

(2)-① 仕事を辞めたり、転職したりしなければならなかった最も大きな理由は何ですか。
(○は1つ)

1. 十分に介護したかったから
2. 介護するために目が離せなかったから
3. 融通の利く勤務形態ではなかったから
4. 精神的に余裕がなかったから
5. 介護者の健康状態が悪化したから
6. 両立する自信がなかったから
7. 介護するために遠距離を移動しなければならなかったから
8. 介護サービスが十分に受けられなかったから
9. 介護サービスなどの受け方が分からなかったから
10. その他()

(2)-② 再就職したり、復職したりすることはできましたか。(○は1つ)

1. できた
2. できなかった
3. 希望しなかった

〇〇〇 以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました 〇〇〇

奈良市老人福祉計画及び第8期介護保険事業計画策定のための
高齢者
日常生活圏域ニーズ調査・在宅介護実態調査
【結果報告書】

令和2年11月

発行／ 奈良市 福祉部

福祉政策課 長寿福祉課 介護福祉課

〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号